



ライオンズクラブ国際協会331-C地区

2025.7~2026.6
室蘭キャビネット



MISSION 1.5

第3回 キャビネット会議 資 料



—— keyword ——

Take Action 「行動起こす」

2026年1月24日(土)
於:蓬峯殿 室蘭市宮の森町1-1

誇りをもち

地区ガバナーズローガン

未来へつなぐ奉仕の心

LIONSCLUB 331-C DISTRICT GOVERNOR'S CABINET

【 目 次 】

・ 長期計画リサーチ委員会座席表・名誉顧問会座席表	P . 1 ~ 3
・ 第 3 回キャビネット会議座席表	P . 4
・ 第 3 回キャビネット会議出席者名簿	P . 5 ~ 7
・ 第 3 回キャビネット会議次第	P . 8 ~ 9
・ 物故会員	P . 10
◆ 審議事項	
・ 第 1 号案 2025-2026 年度 キャビネット会計中間決算について	P . 11 ~ 13
・ 第 2 号案 2025-2026 年度 会計中間決算監査報告について	P . 14
・ 第 3 号案 キャビネット一般収支 補正予算（案）について	P . 15 ~ 16
・ 第 4 号案 次期地区ガバナー立候補者届について	P . 17 ~ 20
・ 第 5 号案 次期第 1 副地区ガバナー立候補者届について	P . 21 ~ 22
・ 第 6 号案 次期第 2 副地区ガバナー立候補者届について	P . 23 ~ 24
・ 第 7 号案 次期ゾーンチェアパーソン・ゾーン委員推薦状について	P . 25 ~ 39
・ 第 8 号案 第 7 2 回地区年次大会要綱について	P . 40 ~ 57
・ 第 9 号案 地区費・地区特別運営費の改定を求める案につて	P . 58 ~ 60
・ クラブ提出議案	P . 61
◆ 国際レベル資料	P . 62 ~ 68
◆ 日本レベル資料	P . 69 ~ 90
◆ 3 3 1 複合レベル資料	P . 91 ~ 94
◆ 3 3 1 - C 地区報告	P . 95 ~ 104
◆ マンスリーレポート（ 2 0 2 5 . 1 0 ~ 2 0 2 5 . 1 2 ）	P . 105 ~ 107
◆ L C I F 状況（ 2 0 2 5 . 1 0 ~ 2 0 2 5 . 1 2 ）	P . 108 ~ 110
◆ 活動報告	
・ 地区コーディネーター	P . 111 ~ 128
・ 地区ゾーンチェアパーソン	P . 129 ~ 154
・ 各地区委員長	P . 155 ~ 163

ライオンズクラブ国際協会 331 C 地区
第 3 回 長期計画リサーチ委員会

会議次第

日時 2026 年 1 月 24 日 (土) 12:50 ~ 13:50

場所 蓬峯殿 2F 銀河の間

司会 キャビネット運営委員会 副委員長 L 高臣 陽太

記録 "

1 地区ガバナー挨拶 L 高橋 伸介

2 長期計画リサーチ委員会委員長代理挨拶 地区名誉顧問 L 馬場 哲也

3 諮問事項

(1) ガバナーより今期の行動説明

(2) 各コーディネーターからの連絡事項

(3) ゾーン統合について

第 3R については、現状の 7 クラブでの 2 ゾーン体制は厳しい
ところがありますので次期から 1 ゾーン体制になります。

2025 年 12 月 3 日第 3R のリジョンコーカスにて決定

次期担当クラブは、伊達ライオンズクラブとなります。

(4) 地区費の値上げと記載について

現状の年間 13,200 円 ~ 15,600 円 (+2,400 円) の値上げの議案提出

今期の予算が支出超過になった場合は前期繰越金 (青少年育成費) より
補填の了承をお願いしたい。

前までの決算書につきましては、青少年育成費に分けずに次期繰越金と記載され
ておりますので今期からそのように記載致します。

(5) 新設クラブ立上げについての地区会則 (クラブ規約) と援助金について。

(6) 今期は地区災害準備交付金を活用して伊達市の有珠山噴火防災避難訓練として

LCIF から補助金で伊達 LC クラブシェアリング交付金と合同で行います。

(予算 200 万円位) 時期は 5 月又は 6 月頃予定

(7) その他

4 その他 (質疑・応答)

ライオンズクラブ国際協会 331 C 地区

第 3 回 名誉顧問会 会議

会議次第

日 時 2026 年 1 月 24 日 (土) 14 : 00 ~ 15 : 00
場 所 蓬峯殿 2F 慶雲の間
司 会 キャビネット運営委員会 委員長 L 西條 隆
記 録 "

- 1 地区ガバナー挨拶 L 高橋 伸介
- 2 地区名誉顧問 議長代理挨拶 元ガバナー L 馬場 哲也
- 3 諮問事項

- (1) 今期のガバナー活動報告 L 高橋 伸介

- (2) ゾーン統合について

第 3R については、現状の 7 クラブでの 2 ゾーン体制は厳しい
ところがありますので次期から 1 ゾーン体制になります。

2025 年 12 月 3 日第 3R のリジョンコーカスにて決定

次期担当クラブは、伊達ライオンズクラブとなります。

- (3) 地区費の値上げと記載について

現状の年間 13,200 円 ~ 15,600 円 (2,400 円) の値上げの議案提出

今期の予算が支出超過になった場合は前期繰越金 (青少年育成費) より
補填の了承をお願いしたい。

前までの決算書につきましては、青少年育成費に分けずに次期繰越金と記載さ
れておりますので今期からそのように記載致します。

- (4) 新設クラブ立上げについての地区会則 (クラブ規約) と援助金について。

- (5) 今期は地区災害準備交付金を活用して伊達市の有珠山噴火防災避難訓練とし
て LCIF から補助金で伊達 LC クラブシェアリング交付金と合同で行います。
(予算 200 万円位) 時期は 5 月又は 6 月頃予定

- (6) その他

4 その他 (質疑・応答)

第3回長期計画リサーチ委員会座席表 2 F 銀河の間

(12 : 50 ~ 13 : 50)

司会 キャビネット運営委員会 副委員長 L高臣 陽太

司会	第二副地区ガバナー L 作並真一	委員長代理 L 馬場哲也	地区ガバナー L 高橋伸介	第一副地区ガバナー L 山本憲治
----	---------------------	-----------------	------------------	---------------------

出入口

L 佐々木忠康	L 須藤敏幸
L 松浦則雄	L 本所光男
L 庄司典弘	L 門脇宏幸
L 石戸保	L 児島克己
L 石原諭	L 後藤彰
L 相原慎太郎	L 三上一徳
L 西條隆	L 前川 弘亘
L 嘉堂卓也	

第3回地区名誉顧問会座席表 2 F 慶雲の間

(14 : 00 ~ 15 : 00)

司会 キャビネット運営委員会 委員長 L 西條 隆

第一副地区ガバナー L 山本憲治	地区ガバナー L 高橋伸介	議長代理 L 馬場哲也	第二副地区ガバナー L 作並真一	司会
---------------------	------------------	----------------	---------------------	----

出入口

L 須藤敏幸	L 佐々木忠康
L 中村全博	L 松浦則雄
L 北島孝雄	L 奥山幸一
L 吉原成昌	L 後藤忍
L 本所光男	L 田中稔
オブザーバー L 児島克己	オブザーバー L 門脇宏幸

ライオンズクラブ国際協会331-C地区キャビネット
第3回キャビネット会議（1F明庭の間）

2026年1月24日(土) 15:10～17:30 蓬萊殿

司 会 キャビネット運営委員会 副委員長 L山木 博孝

記録者 キャビネット運営委員会 副委員長 L大坂 要

記録者 キャビネット運営委員会 副委員長 L大島 秀雄

入口

司会者

		後藤 彰 <small>高橋計事務所 ライオンズ委員会委員</small>	L阪本 尚哉 <small>地区会計監査</small>	L広地 紀彰 <small>地区会計監査</small>	L本所 光男 <small>相談役 元ライオンズ委員会委員長 元地区ガバナー</small>	L佐々木 忠康 <small>元地区ガバナー</small>	L松浦 則雄 <small>元地区ガバナー</small>	L奥山 幸一 <small>元地区ガバナー</small>	L田中 稔 <small>元地区ガバナー</small>
L児島 克己 <small>地区キャビネット会計</small>	L門脇 宏幸 <small>地区キャビネット幹事</small>	L作並 真一 <small>第二副地区ガバナー</small>	L山本 憲治 <small>第一副地区ガバナー</small>	L高橋 伸介 <small>地区ガバナー</small>	L馬場 哲也 <small>元地区ガバナー</small>	L須藤 敏幸 <small>元地区ガバナー</small>	L中村 全博 <small>元地区ガバナー</small>	L北島 孝雄 <small>元地区ガバナー</small>	L吉原 成昌 <small>元地区ガバナー</small>

演題

	地区GMT L庄司 典弘
地区GLT副 L三上 一徳	地区GLT L石戸 保
	地区GST L石原 諭
	地区WYPT L相原 慎太郎
地区GET副 L前川 弘巨	地区GET L西條 隆
地区LCIF副 重複	地区LCIF L嘉堂 卓也

1R1Z ZC L仁礼 法秀	1R1Z Z L山田 顕人
2R1Z ZC L阪井 大輔	2R1Z Z
2R2Z ZC L古谷 征宗	2R2Z Z L石橋 拓哉
3R1Z ZC L遠藤 勝也	3R1Z Z
3R1Z ZC L田中 秀治	3R2Z Z
4R1Z ZC L藤本 圭	
4R2Z ZC	
5R1Z ZC L平野 井裕	5R1Z Z L片岡 博
5R2Z ZC L真保 郵生	5R2Z Z

ECHO委員会 副委員長 L小林 秀光	ECHO委員会 委員長
ECHO委員会 副委員長 L中野 貴智	次世代委員会 委員長 L瀬野 秀紀
会則委員会 委員	会則委員会 委員長
クエスト委員会 副委員長 L酒井 大介	クエスト委員会 委員長 L児玉 智明
日本LC委員会 副委員長 L金濱 元一	日本LC委員会 委員長 重複
大会委員会 事務局長 L長島 義雄	大会委員会 委員長 L高橋 國夫
大会委員会 事務局次長 L新岡 尚	献眼献血委員会 委員長 L目良 浩一
LCIF委員会 委員 L松浦 慎太郎	LCIF委員会 委員長 L早坂 憲二
LCIF委員会 委員 L館岡 功一	
LCIF委員会 委員 L林 謙治	

運営委員会 委員長 重複	運営委員会 副委員長 L木村 誠志
	運営委員会 副委員長 L高臣 陽太
	運営委員会 副委員長 L山木 博孝
	運営委員会 副委員長 L今野 幹大
	運営委員会 副委員長 L大坂 要
	運営委員会 副委員長
	運営委員会 副委員長 L大島 秀雄

ホストクラブ 室蘭LC L児玉 智明	ホストクラブ 洞爺LC	ホストクラブ 伊達LC L木村 耕志	ホストクラブ 登別LC L今野 幹大	ホストクラブ 室蘭東LC L金濱 元一	ホストクラブ 白老LC L島田 明美	ホストクラブ 登別中央LC	オブザーバー
--------------------------	----------------	--------------------------	--------------------------	---------------------------	--------------------------	------------------	--------

重複

重複

重複

入口

2026.1月第3回キャビネット会議出席者名簿

役職名	氏名	所属クラブ	長計	名誉顧問	全体会議	2回会議出欠
地区ガバナー・地区GATファシリテーター 地区GMAチームリーダー	L高橋 伸介	室蘭東	○	○	○	○
前地区ガバナー・地区名誉顧問会議長 長期計画リサーチ委員会副委員長	L齋藤 尚仁	函館北斗	×	×	×	×
第1副地区ガバナー・地区GMAチームリーダー 長期計画リサーチ委員会 副委員長	L山本 憲治	小樽みなと	○	○	○	○
第2副地区ガバナー 地区GMAチームリーダー 長期計画リサーチ委員会 副委員長	L作並 真一	函館みなと	○	○	○	○
元地区ガバナー・地区名誉顧問 長期計画リサーチ委員会 委員長	L渡部 義男	苫小牧中央	×	×	×	×
元地区ガバナー 地区名誉顧問 長期計画リサーチ委員会委員	L馬場 哲也	函館東	○	○	○	○
元地区ガバナー 地区名誉顧問 地区相談役 長期計画リサーチ委員会委員	L須藤 敏幸	伊達	○	○	○	×
元地区ガバナー 地区名誉顧問	L中村 全博	小樽		○	○	○
元地区ガバナー 地区名誉顧問	L北島 孝雄	木古内・知内		○	○	×
元地区ガバナー 地区名誉顧問	L吉原 成昌	苫小牧ハスカップ		○	○	○
元地区ガバナー 地区名誉顧問 地区相談役 公益財団日本 ライオンズ委員会委員長 長期計画リサーチ委員会委員	L本所 光男	室蘭東	○	○	○	○
元地区ガバナー 地区名誉顧問 長期計画リサーチ委員会委員	L佐々木 忠康	小樽	○	○	○	○
元地区ガバナー 地区名誉顧問 長期計画リサーチ委員会委員	L松浦 則雄	函館北斗	○	○	○	○
元地区ガバナー 地区名誉顧問	L高橋 和雄	苫小牧		×	×	×
元地区ガバナー 地区名誉顧問	L奥山 幸一	函館みなと		○	○	○
元地区ガバナー 地区名誉顧問	L小玉 誠	苫小牧白鳥		×	×	×
元地区ガバナー 地区名誉顧問	L後藤 忍	函館グリーン		○	○	×
元地区ガバナー 地区名誉顧問	L田中 稔	苫小牧中央		○	○	○
元地区ガバナー 地区名誉顧問	L荒川 隆志	室蘭東		×	×	×
地区キャビネット幹事・地区GMAチームサポーター 長期計画リサーチ委員会委員 地区LCIF副コーディネーター	L門脇 宏幸	室蘭東	○	オブザーバー	○	○
地区キャビネット会計 地区GMAチームサポーター 長期計画リサーチ委員会委員	L児島 克己	室蘭東	○	オブザーバー	○	○
地区会計監査	L広地 紀彰	白老			○	○
地区会計監査	L阪本 尚哉	登別中央			○	○
地区GMTコーディネーター 地区GMAチーム副リーダー 長期計画リサーチ委員会委員	L庄司 典弘	室蘭	○		○	○
地区GLTコーディネーター 地区GMAチーム副リーダー 長期計画リサーチ委員会委員	L石戸 保	松前	○		○	○
地区GSTコーディネーター 地区GMAチーム副リーダー 長期計画リサーチ委員会委員	L石原 諭	八雲	○		○	○
地区GETコーディネーター 地区GMAチーム副リーダー 長期計画リサーチ委員会委員 キャビネット運営委員会委員長	L西條 隆	室蘭東	○		○	○
地区WYPTコーディネーター 地区GMAチーム副リーダー 地区LCIFアラートエクステンション委員会委員 長期計画リサーチ委員会委員	L相原 慎太郎	函館みなと	○		○	×
地区LCIFコーディネーター 長期計画リサーチ委員会 委員	L嘉堂 卓也	函館臥牛	○		○	○
地区GLT副コーディネータ 長期計画リサーチ委員会委員	L三上 一徳	松前	○		○	○
地区GET副コーディネーター 長期計画リサーチ委員会委員	L前川 弘亘	函館	○		○	×
長期計画リサーチ委員会委員	L後藤 彰	函館北斗	○		○	○
小 計			19	14	27	22

役職名	氏名	所属クラブ	長計	名誉顧問	全体会議	2回会議出欠
第1R第1Zゾーンチェアパーソン GMAチームメンバー	L仁礼 法秀	木古内・知内			○	○
第2R第1Zゾーンチェアパーソン GMAチームメンバー	L阪井 大輔	黒松内			○	○
第2R第2Zゾーンチェアパーソン GMAチームメンバー	L古谷 征宗	倶知安			○	○
第3R第1Zゾーンチェアパーソン GMAチームメンバー	L遠藤 勝也	室蘭			○	○
第3R第2Zゾーンチェアパーソン GMAチームメンバー	L田中 秀治	登別			○	○
第4R第1Zゾーンチェアパーソン GMAチームメンバー	L藤本 圭	函館元町			○	×
第4R第2Zゾーンチェアパーソン GMAチームメンバー	L吉田 尚平	函館中央			×	○
第5R第1Zゾーンチェアパーソン GMAチームメンバー	L平野井 裕	静内			○	○
第5R第2Zゾーンチェアパーソン GMAチームメンバー	L真保 郵生	安平			○	○
第1R第1Zゾーン委員	L山田 顕人	木古内・知内			○	○
第2R第1Zゾーン委員	L小谷 孝夫	黒松内			×	○
第2R第2Zゾーン委員	L石橋 拓哉	倶知安			○	○
第3R第1Zゾーン委員	L脇坂 紀一	室蘭			×	×
第3R第2Zゾーン委員	L秋山 貴夫	登別			×	×
第5R第1Zゾーン委員	L片岡 博	静内			○	×
第5R第2Zゾーン委員	L阿部 一二	安平			×	○
キャビネット運営委員会副委員長	L木村 誠志	室蘭			○	○
キャビネット運営委員会副委員長	L高臣 陽太	洞爺			○	○
キャビネット運営委員会副委員長	L山木 博孝	伊達			○	○
キャビネット運営委員会副委員長	L今野 幹大	登別			○	×
キャビネット運営委員会副委員長	L大坂 要	室蘭東			○	○
キャビネット運営委員会副委員長	L大頭 和彦	白老			×	○
キャビネット運営委員会副委員長	L大島 秀雄	登別中央			○	○
視力障害・糖尿病委員会 献眼献血委員会委員長	L目良 浩一	洞爺			○	○
次世代リーダー研究委員会 環境保全社会福祉委員会委員長	L瀬野 秀紀	伊達			○	×
ECHO・IT委員会委員長	L永井 武憲	伊達			×	○
ECHO・IT委員会副委員長	L小林 秀光	室蘭東			○	○
ECHO・IT委員会副委員長	L中野 貴智	室蘭東			○	×
会則委員会委員長	L戸田 克利	白老			×	○
会則委員会委員	L岩崎 考真	白老			×	○
LCIF委員会アラート委員会 エクステンション委員会委員長	L早坂 憲二	室蘭東			○	○
LCIF委員会アラート委員会 エクステンション委員会委員	L松浦 慎太郎	函館一楽			○	×
小 計			0	0	23	24

役職名	氏名	所属クラブ	長計	名誉顧問	全体会議	2回会議出欠
LCIF委員会 アラート委員会 エクステンション委員会委員	L館岡 功一	小樽みなと			○	○
LCIF委員会 アラート委員会 エクステンション委員会委員	L勝俣 智	登別中央			×	×
LCIF委員会 アラート委員会 エクステンション委員会委員	L林 謙治	苫小牧中央			○	○
公益財団日本ライオンズ委員会副委員長	L金濱 元一	室蘭東			○	○
ライオンズクエスト委員会 YCE委員会 薬物乱用防止委員会委員長	L児玉 智明	室蘭			○	○
ライオンズクエスト委員会 YCE委員会 薬物乱用防止委員会副委員長	L酒井 大介	白老			○	○
地区大会・国際大会委員会委員長	L高橋 國夫	室蘭			○	○
地区大会・国際大会委員会事務局長	L長島 義雄	白老			○	×
地区大会・国際大会委員会事務局次長	L新岡 尚	室蘭東			○	○
小 計					8	7
ホストクラブ会長	L児玉 智明	室蘭			重	重
ホストクラブ会長	L鈴木 雅善	洞爺			×	×
ホストクラブ会長	L木村 耕志	伊達			○	×
ホストクラブ会長	L今野 幹大	登別			重	×
ホストクラブ会長	L金濱 元一	室蘭東			重	重
ホストクラブ会長	L島田 明美	白老			○	オブザーバー
ホストクラブ会長	L川浪 哲也	登別中央			×	×
小 計			0	0	2	0
合 計			19	14	60	53

キャビネット構成員 総 数	45
キャビネット構成員 出席者数	37

《 第3回キャビネット会議 次第 》

キビ ネット運営委員会 副委員長 L 大島 秀雄

- 8 -

9 報告・確認事項	地区キャビネット幹事	L 門脇 宏幸
10 地区コーディネーター 活動報告		
・ G M T	地区 GMT コーディネーター	L 庄司 典弘
・ G L T	地区 GLT コーディネーター	L 石戸 保
・ G S T	地区 GST コーディネーター	L 石原 諭
・ W Y P T	地区 WYPT コーディネーター	L 相原 慎太郎
・ G E T	地区 GET コーディネーター	L 西條 隆
・ L C I F	地区 LCIF コーディネーター	L 嘉堂 卓也
11 ゾーンチェアパーソン 活動報告		
第 1R 第 1Z ゾーンチェアパーソン		L 二礼 法秀
第 2R 第 1Z ゾーンチェアパーソン		L 阪井 大輔
第 2R 第 2Z ゾーンチェアパーソン		L 古谷 征宗
第 3R 第 1Z ゾーンチェアパーソン		L 遠藤 勝也
第 3R 第 2Z ゾーンチェアパーソン		L 田中 秀治
第 4R 第 1Z ゾーンチェアパーソン		L 藤本 圭
第 4R 第 2Z ゾーンチェアパーソン		L 吉田 尚平
第 5R 第 1Z ゾーンチェアパーソン		L 平野井 裕
第 5R 第 2Z ゾーンチェアパーソン		L 真保 郵生
12 各委員会 活動報告		
地区大会・国際大会委員会	委員長	L 高橋 國夫
ライオンズクエスト委員会、YCE 委員会、薬物乱用防止委員会	委員長	L 児玉 智明
公益財団日本ライオンズ委員会	委員長	L 本所 光男
次世代リーダー研究委員会、環境保全・社会福祉委員会	委員長	L 瀬野 秀紀
LCIF 委員会、アラート委員会、エクステンション委員会	委員長	L 早坂 憲二
視力障害・糖尿病委員会、献眼献血委員会	委員長	L 目良 浩一
会則委員会	委員長	L 戸田 克利
ECHO・IT 委員会	委員長	L 永井 武憲
キャビネット運営委員会	委員長	L 西條 隆
2024～2025 前 YCE 委員会	委員長	L 林 謙治
13 質疑応答		
14 閉会ゴング	ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区ガバナー	L 高橋 伸介

物故会員ご芳名 謹んでご冥福をお祈り申し上げます

無 し

審 議 事 項

- 第 1 号案 2025-2026年度 キャビネット会計中間決算について
説明者 地区キャビネット会計
- 第 2 号案 2025-2026年度 会計中間決算監査報告について
説明者 地区会計監査
- 第 3 号案 キャビネット一般収支 補正予算(案)について
説明者 地区キャビネット会計
- 第 4 号案 次期地区ガバナー立候補者届について
説明者 地区キャビネット幹事
- 第 5 号案 次期第 1 副地区ガバナー立候補者届について
説明者 地区キャビネット幹事
- 第 6 号案 次期第 2 副地区ガバナー立候補者届について
説明者 地区キャビネット幹事
- 第 7 号案 次期ゾーンチェアパーソン・ゾーン委員推薦状について
説明者 地区キャビネット幹事
- 第 8 号案 第72 回地区年次大会要綱について
説明者 地区大会・国際大会委員会 委員長
- 第 9 号案 地区費・地区特別運営費の改定を求める案について
説明者 地区キャビネット幹事
- クラブ提出議案
説明者 地区キャビネット幹事

ライオンズクラブ国際協会331-C地区

キャビネット一般収支中間決算報告書

(2025年7月1日～2025年12月31日)

【収入の部】

単位：円

科 目	当初予算額	執行額	摘 要
前 期 繰 越 金	7,192,153	7,192,153	一般1,490,921 + 青少年育成 + エコー誌・IT
前 地 区 引 継 金	4,000,000	4,000,000	函館キャビネットより繰越金
地 区 費	9,534,000	4,792,200	(1,141名×700円×6ヶ月) + 調整
地 区 特 別 運 営 費	5,448,000	2,738,400	(1,141名×400円×6ヶ月) + 調整
雑 収 入	1,000,000	598,481	研修会費 その他
小 計	27,174,153	19,321,234	
地 区 大 会 費	1,362,000	684,600	(1,141名×100円×6ヶ月) + 調整
地 区 特 別 大 会 費	1,362,000	684,600	(1,141名×100円×6ヶ月) + 調整
地 区 年 次 大 会 費 繰 越 金	190,559	190,559	
青 少 年 育 成 費	1,135,000	570,500	1,141名×500円
エ コ ー 誌 発 行 負 担 金	2,270,000	1,141,000	1,141名×1,000円
小 計	6,319,559	3,271,259	
合 計	33,493,712	22,592,493	
地 区 運 営 基 金 繰 越 金	10,112,125	10,112,125	函館キャビネットより繰越金
小 計	10,112,125	10,112,125	
総合計	43,605,837	32,704,618	

ライオンズクラブ国際協会331-C地区
キャビネット一般収中間決算報告書
 (2025年7月1日～2025年12月31日)

【支出の部】

単位：円

科 目	補正予算額	執行額	摘 要
会 議 費	1,800,000	962,527	キャビネット会議、各種会議他
旅 費 交 通 費	1,800,000	1,052,200	キャビネット会議・各種委員会他・旅費宿泊費
訪 問 費	600,000	540,436	ガバナー公式訪問他
人 件 費	4,500,000	2,832,383	事務局員給料
通 信 費	400,000	309,406	郵便料・電話料、光回線料他
印 刷 費	700,000	560,492	会議資料・コピーカウンター・印刷機消耗品他
事 務 所 費	800,000	603,198	事務所賃貸料・光熱費・暖房費他
消 耗 品 費	650,000	376,201	事務用品・コピー紙・名刺他
什 器 備 品 費	1,200,000	1,000,031	事務机他、コピー機、印刷機リース料・PC他
贈 呈 費	1,500,000	1,485,180	C A B ネームプレート・バナー・バッジ他
慶 弔 費	200,000	97,827	会員香典・供花他
周 年 行 事 費	300,000	238,000	お祝い他
交 際 費	200,000	66,405	お祝い他
引 継 費	50,000	0	
研 修 費	650,000	543,001	地区役員・三役・事務局員研修会
G A T 経 費	300,000	300,000	GAT (GMT・GLT・FWT・GST・LCIF・GET各50,000円) 活動費
ゾ ー ン 経 費	792,000	792,000	Z C 活動費 (基本額50,000円+ゾーン内クラブ数×8,000円)
委 員 会 経 費	580,000	434,464	委員会活動費
SDGs	100,000	0	
開 設 費	100,000	90,341	看板他
次 期 キ ャ ビ ネ ッ ト 準 備 金	4,000,000	0	次期キャビネットへ引継ぎ金
雑 費	100,000	41,105	振込料他
離 島 補 助	100,000	100,000	奥尻LCへ
予 備 費	50,921	0	
一 般 会 計 繰 越 金	0	0	
小 計	21,472,921	12,425,197	
青 少 年 育 成 費	1,135,000	209,600	Y C E 関係
青 少 年 育 成 費 繰 越 金	5,377,105	5,377,105	青少年育成費収支へ
エ コ ー 誌 発 行 負 担 金	2,270,000	1,328,203	エコー誌発行・IT活動費
エ コ ー 誌 負 担 金 繰 越 金	324,127	324,127	エコー誌発行・IT収支へ
地 区 大 会 費	2,724,000	327,000	会場費、映像作成料、人件費、消耗品
地 区 年 次 大 会 費 繰 越 金	190,559	190,559	地区大会費へ
小 計	12,020,791	7,756,594	
地 区 運 営 基 金 繰 越 金	10,112,125		
小 計	22,132,916	0	
合 計	43,605,837	20,181,791	

ライオンズクラブ国際協会331-C地区
青少年育成費収支中間決算報告書
 (2025年7月1日～2025年12月31日)

【収入の部】

単位：円

科目	予算額	執行額	摘要
前期繰越金	5,978,230	5,978,230	
青少年育成費	1,200,000	570,500	1141名×500円
合計	7,178,230	6,548,730	

【支出の部】

科目	予算額	執行額	摘要
YCE関係費			
会議費	50,000		
旅費交通費	100,000	34,600	
図書印刷費	30,000		
通信費	20,000		
雑費	30,000		
複合分担金	250,000	125,000	複合分担金(レオ支援上半期・YCE上半期)
サマーキャンプ負担金	600,000	50,000	YCEサマーキャンプ分担金
予備費	120,000		活動費
合計	1,200,000	209,600	

エコー誌・IT活動費発行費収支中間決算報告書

(2025年7月1日～2025年12月31日)

【収入の部】

単位：円

科目	予算額	執行額	摘要
前期繰越金	398,242	398,242	
エコー誌発行負担金	2,400,000	1,141,000	1,141名×1,000円
合計	2,798,242	1,539,242	

【支出の部】

科目	予算額	執行額	摘要
エコー誌発行費	2,000,000	869,549	エコー誌 4回発行
会議費	10,000		
取材活動費	50,000		活動経費
IT活動費	330,000	443,870	
通信費	70,000	14,784	発送費用
雑費	10,000		
予備費	328,242		
小計	2,798,242	1,328,203	



ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区 会計中間決算報告

2025年 7 月 1 日～2025年 12 月 31 日までの中間決算報告に関する監査結果を下
記のとおり報告致します。

2026年 1月 9日



ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区

地区ガバナー	L高橋 伸介
キャビネット幹事	L門脇 宏幸
キャビネット会計	L児島 克己

記

現金出納、預金出納、預金残高並びに諸帳簿の記帳及び証憑書類の処理は正確
且つ妥当であることを認めます。

2026年 1月 9日

地区会計監査	広地 紀章	
地区会計監査	阪本 尚哉	

ライオンズクラブ国際協会331-C地区

キャビネット一般収支2次補正予算(案)

(2025年7月1日～2026年6月30日)

【収入の部】

単位：円

科 目	当初予算額	補正予算	摘 要
前 期 繰 越 金	7,192,153	7,192,153	一般1,490,921 + 青少年育成 + エコー誌・IT
前 地 区 引 継 金	4,000,000	4,000,000	函館キャビネットより繰越金
地 区 費	9,534,000	9,534,000	1,135名×700円×12ヶ月
地 区 特 別 運 営 費	5,448,000	5,448,000	1,135名×400円×12ヶ月
雑 収 入	1,000,000	1,000,000	研修会費 その他
小 計	27,174,153	27,174,153	
地 区 大 会 費	1,362,000	1,362,000	1,135名×100円×12ヶ月
地 区 特 別 大 会 費	1,362,000	1,362,000	1,135名×100円×12ヶ月
地区年次大会費繰越金	190,559	190,559	
青 少 年 育 成 費	1,135,000	1,135,000	1,135名×1,000円
エ コ ー 誌 発 行 負 担 金	2,270,000	2,270,000	1,135名×2,000円
小 計	6,319,559	6,319,559	
合 計	33,493,712	33,493,712	
地 区 運 営 基 金 繰 越 金	10,112,125	10,112,125	函館キャビネットより繰越金
小 計	10,112,125	10,112,125	
総合計	43,605,837	43,605,837	

ライオンズクラブ国際協会331-C地区
キャビネット一般収2次補正予算(案)
 (2025年7月1日～2026年6月30日)


【支出の部】

単位：円

科 目	補正予算額	2次補正予算額	差額	摘 要
会 議 費	1,800,000	1,600,000	-200,000	キャビネット会議、各種会議他
旅 費 交 通 費	1,800,000	1,800,000	0	キャビネット会議・各種委員会他・旅費宿泊費
訪 問 費	600,000	600,000	0	ガバナー公式訪問他
人 件 費	4,500,000	4,750,000	250,000	事務局員給料
通 信 費	400,000	430,000	30,000	郵便料・電話料、光回線料他
印 刷 費	700,000	700,000	0	会議資料・コピーカウンター・印刷機消耗品他
事 務 所 費	800,000	800,000	0	事務所賃貸料・光熱費・暖房費他
消 耗 品 費	650,000	550,000	-100,000	事務用品・コピー紙・名刺他
什 器 備 品 費	1,200,000	1,200,000	0	事務机他、コピー機、印刷機リース料・P C 他
贈 呈 費	1,500,000	1,500,000	0	C A B ネームプレート・バナー・バッジ他
慶 弔 費	200,000	150,000	-50,000	会員香典・供花他
周 年 行 事 費	300,000	400,000	100,000	お祝い他
交 際 費	200,000	150,000	-50,000	お祝い他
引 継 費	50,000	50,000	0	
研 修 費	650,000	543,001	-106,999	地区役員・三役・事務局員研修会
G A T 経 費	300,000	300,000	0	GAT (GMT・GLT・FWT・GST・LCIF・GET各50,000円) 活動費
ゾ ー ン 経 費	792,000	792,000	0	Z C 活動費 (基本額50,000円+ゾーン内クラブ数×8,000円)
委 員 会 経 費	580,000	700,000	120,000	委員会活動費
SDGs	100,000	100,000	0	
開 設 費	100,000	100,000	0	看板他
次期キャビネット準備金	4,000,000	4,000,000	0	次期キャビネットへ引継ぎ金
雑 費	100,000	100,000	0	振込料他
離 島 補 助	100,000	100,000	0	奥尻LCへ
予 備 費	50,921	57,920	6,999	
一般会計繰越金	0	0	0	
小 計	21,472,921	21,472,921	0	
青 少 年 育 成 費	1,135,000	1,135,000	0	Y C E 関係
青少年育成費繰越金	5,377,105	5,377,105	0	青少年育成費収支へ
エコー誌発行負担金	2,270,000	2,270,000	0	エコー誌発行・I T 活動費
エコー誌負担金繰越金	324,127	324,127	0	エコー誌発行・I T 収支へ
地 区 大 会 費	2,724,000	2,724,000	0	会場費、映像作成料、人件費、消耗品
地区年次大会費繰越金	190,559	190,559	0	地区大会費へ
小 計	12,020,791	12,020,791	0	
地区運営基金繰越金	10,112,125	10,112,125	0	
小 計	22,132,916	22,132,916	0	
合計	43,605,837	43,605,837	0	

第4号議案

2026～2027年 331-C 地区・地区ガバナー立候補者届出書

<div style="text-align: center;">  <p>(5センチ×5センチ) パスポートサイズ</p> </div>	届出年月日	2025 年 12 月 24 日		
	所 属	2 R 2 Z 小樽みなとライオンズクラブ		
	ふりがな 立候補者氏名	山本 憲治		
	生 年 月 日	1963 年 5 月 3 日		
	自 宅	住所	〒047-0024 小樽市花園 4 丁目 20 番 16 号	
		電話		
勤 務 先	住所	〒047-0024 小樽市花園 4 丁目 20 番 15 号		
	名称	アークプランニング&コンサルティング㈱	役職名	代表取締役
	電話	0134-24-4357		
<div style="text-align: center;"> <p>ライオン暦(年度順) 入会:クラブ役職 準地区:複合地区役職 受賞アワード</p> </div>	<p>(国際会則付則第9条4項(b)示す「地区ガバナー候補者の資格」については、特に明記されたい)</p> <p>2010年4月 小樽みなとライオンズクラブ入会 2014年7月～2015年6月 第二副会長 2015年7月～2016年6月 会 長 2018年7月～2019年6月 会 計 2018年7月～2019年6月 会員理事 2019年7月～2020年6月 一年理事 2020年7月～2021年6月 テール・ツイスター 2022年7月～2023年6月 第一副会長 2023年7月～2024年6月 会 長</p> <p>2015年7月～2016年6月 331 複合地区第62回年次大会副委員長 2016年7月～2017年6月 331-C 地区第2R第2Zゾーンチェアパーソン 2018年7月～2019年6月 331-C 地区次世代リーダー研究委員会副委員長 2020年7月～2021年6月 331-C 地区GLTコーディネーター 2021年7月～2022年6月 //</p> <p>2021年7月～2022年6月 331 複合地区GLT副委員長 2023年7月～2024年6月 331-C 地区GLTコーディネーター 2024年7月～2025年6月 331-C 地区第二副地区ガバナー・地区GMAチームリーダー 2024年7月～2025年6月 331-C 地区GETコーディネーター 2025年7月～2026年6月 331-C 地区第一副地区ガバナー・地区GMAチームリーダー 2022年 リーダーシップ・アワード (ダグラスX・アレキサンダー国際会長)</p>			
職 歴 (主なものを列記し併せてその役職を併記されたい)				
最 終 学 歴	東海大学 中退			
公 職 叙 勲 賞 罰	小樽市社会福祉協議会 副会長			
家 族 (同居親族の氏名、 年齢及び職業)	妻 由香(54歳) るーぶる㈱代表取締役 長女 寧音(19歳)			
現在、主として勤務している法人・団体等の内容 (商号・本店・資本金等)	アークプランニング&コンサルティング			
<p>ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区 地区ガバナー L 高橋 伸介 殿</p> <p>私儀、ライオンズクラブ国際協会 331-地区・地区ガバナーとして立候補いたしたく、クラブ推薦状を添え、提出いたします。</p> <div style="text-align: right;">   </div>				

推 薦 状

2026～2027 年度 331-C 地区・地区ガバナーの候補者として山本憲治をご推薦いたします。

2025 年 12 月 24 日 第 2 リジョン 第 2 ゾーン 小樽みなとライオンズクラブ

会長 阿部恭久

幹事 山岸篤史

会計 伊藤嘉章



ライオンズクラブ国際協会会則付則第9条4項による地区ガバナー候補者の資格条件

- (a) 所属単一または準地区内のグッド・スタンディングの正ライオンズクラブにおけるグッドスタンディングの正会員であり、
(b) 所属クラブの推薦、あるいは所属単一または準地区内過半数のクラブの推薦を受け
(c) 現在、第1副地区ガバナーを務めている者でなければならない。
(d) 現職の第1副地区ガバナーが地区ガバナーに立候補しない場合のみ、あるいは地区大会の際に第1副地区ガバナー職が空席である場合のみ、本付則又は会則に定められている通りに第2副地区ガバナーの条件を満たしており、現在地区キャビネット構成員として追加に1年務めているか既に務めたクラブ会員は誰でも上記(c)項の条件を満たしている。

注意：氏名と住所にはふりがなを必ずつけること

331-C 地区

第1副地区ガバナー立候補者氏名 山本 憲治 (やまもと けんじ)

自宅住所 〒047-0024 小樽市花園4丁目20番16号

職業 不動産業

電話番号 0134-24-4357

勤務先住所 〒047-0024 小樽市花園4丁目20番15号 所属クラブ 小樽みなと LC

キャビネット幹事・予定者氏名 館岡功一 (たておか こういち)

自宅住所 〒047-0005 小樽市勝納町11-11

所属クラブ 小樽みなと LC

キャビネット会計・予定者氏名 中井義仁 (なかい よしひと)

自宅住所 〒047-0032 小樽市稲穂1-9-2

所属クラブ 小樽みなと LC

区ガバナー立候補者略歴

趣味： 読書

ライオンズクラブ入会日： 2010 年 4 月 1 日 国際会則付則第9条4項の規定に伴う資格条件

正会員 15 年

あるいは創立会員

a. グッドスタンディングである。

受賞の有・無

b. 所属クラブで推薦した例会開催日

出席賞 2025.3 (14 年)

2024 年 12 月 5 日

キー賞 (年)

c. ① 所属クラブ会長

シェブロン賞 2025.4 (15 年)

2015～2016 年度/2023～2024 年度

その他リーダーシップ感謝状・国際会長感謝状

所属クラブ理事会構成員 (2 年)

配偶者の有・無 有り

2012.7～2013.6 年度

子ども数 1 人

2019.7～2020.6 年度

② キャビネット構成員

大会用バッジを作成する関係上、既婚の場合は
下記にも夫人の氏名をふりがなつき、楷書にて
記入してください。

☐ キャビネット幹事☐ キャビネット会計☐ リジョンチェアパーソン☒ ゾーンチェアパーソン

山本 由香 (やまもと ゆか)

2016.7 ～2017.6 年度

③ 第1副地区ガバナー

2025～2026 年度

第2副地区ガバナー

2024～2025 年度

署名

山本憲治



注意：必要事項を記入の上、5×5センチの光沢白黒写真2枚を添付して至急ご返送の程願います

推 薦 状

ライオンズクラブ国際協会 33I-C 地区

地区ガバナー L 高橋 伸介 殿

2026 年～2027 年度のライオンズクラブ国際協会 33I-C 地区

地区ガバナー候補者として全会員の承諾を得て、小樽みなとライオンズクラブ

会員 L 山本憲治 を推薦いたします。

2026 年 1 月 8 日

第2リジョン 第2ゾーン

小樽みなとライオンズクラブ

会 長 L 阿部 恭久 

幹 事 L 山 岸 篤史 

会 計 L 伊藤 嘉章 

同 意 書

ライオンズクラブ国際協会 33I-C 地区

地区ガバナー L 高橋 伸介 殿

ライオンズクラブ国際協会 33I-C 地区 地区会則第5条3項に基づき

下記予定者の任命に同意します。

2026年～2027年度キャビネット幹事予定者 L 舘岡功一

所属クラブ 小樽みなとライオンズクラブ

2021～2022 年度 クラブ会長

2026年～2027年度キャビネット会計予定者 L 中井義仁

所属クラブ 小樽みなとライオンズクラブ

2020～2021 年度 クラブ会長



2026 年 | 月 8 日

ライオンズクラブ国際協会 33I-C 地区

地区名誉顧問

L 舘岡 忠康 印

2026～2027年331-C地区・第1副地区ガバナー立候補者届出書

	届出年月日	令和7年11月22日		
	所 属	4R 2Z 函館みなとライオンズクラブ		
	ふりがな 立候補者氏名	さく なみ しんいち L作並 真一		
	生年月日	1978年12月14日		
	自 宅	住所	〒041-0806 函館市美原5丁目36-6	
	電話	0136-46-1782		
勤 務 先	住所	〒 同 上		
	名称	(株)作並電気工事	役職名	代表取締役
	電話	0138-46-1782		
ライオン暦(年度順) 入会:クラブ役職 準地区:複合地区役職 受賞アワード	(国際会則付則第9条6項(b)示す「第1副地区ガバナー候補者の資格」については、特に明記されたい) 331-C地区役職・クラブ役職 2010年1月19日函館臥牛ライオンズクラブ入会 2015年3月7日函館みなとライオンズクラブ・トランスファーチャーターメンバー 2015年3月7日～2016年6月30日 クラブ幹事 2016年7月 クラブ会長 2024年7月 クラブ会長 創立10周年記念式典会長 2019年7月～2020年6月 331-C地区第4R 第2Z ゾーン・チェアパーソン 2022年7月～2023年6月 331-C地区第4R 第2Z ゾーン委員 2022年7月～2023年6月 331-C地区会則委員長アラート委員長 2023年7月～2025年6月 331-C地区LCIFコーディネーター 2025年7月～2026年6月 331-C地区第二副地区ガバナー GMA チームリーダー 長期計画リサーチ委員会副委員長 331複合地区 2023年7月～2024年6月 LCIF委員会 委員長 2024年7月～2025年6月 LCIF委員会 委員長			
	職 歴 (主なものを列記し併せてその役職を併記されたい) 1994年4月 株式会社 東和電気工事 入社 1999年4月 株式会社 作並電気工事 創業 代表取締役 就任			
最 終 学 歴				
公 職 叙 勲 賞 罰	2024年4月 函館市美原町会 町会長 就任			
家 族 (同居親族の氏名、 年齢及び職業)	L 作並 美津恵 作並 翔和			
現在、主として勤務している法人・団体等の内容 (商号・本店・資本金等)	株式会社 作並電気工事			
ライオンズクラブ国際協会 331-C地区 地区ガバナー L 高橋 伸介 殿 私儀、ライオンズクラブ国際協会 331-C地区・第1副地区ガバナーとして立候補いたしたく、クラブ推薦状を添え、提出いたします。 <div style="text-align: right;"> L作並 真一  </div>				

推 薦 状

2026～2027年度331-C地区・第1副地区ガバナーの候補者として作並 真一をご推薦いたします。
 2025年11月28日 第4リジョン 第2ゾーン 函館みなと ライオンズクラブ

会長 金子千恵子幹事 三上 隆広会計 奥山 幸一

ライオンズクラブ国際協会会則付則第9条6項(b)による第1副地区ガバナー候補者の資格条件

1. 所属単一または準地区内のグッド・スタンディングの正ライオンズクラブにおけるグッド・スタンディングの正会員であり、
2. 所属クラブの推薦、あるいは所属単一または準地区内過半数のクラブの推薦を受け
3. 現在、第2副地区ガバナーを務めている者でなければならない。
4. 現職の第2副地区ガバナーが第1副地区ガバナーに立候補しない場合のみ、あるいは地区大会の際に第2副地区ガバナー職が空席である場合のみ、本付則又は会則に定められている通りに第2副地区ガバナーの条件を満たしているクラブ会員は誰でも上記(3)の条件を満たしているものとする。

注意：氏名と住所にはふりがなを必ずつけること。

331-C地区

第1副地区ガバナー立候補者氏名 作並 真一 (47歳)

自宅住所 〒041-0806 函館市美原5丁目36-6

職 業 電気工事業 電話番号 0138-46-1782

勤務先住所 〒041-0806 函館市美原5丁目36-6

所属クラブ 函館みなと LC

キャビネット幹事・予定者氏名 相原 慎太郎

自宅住所 〒049-0101 北斗市追分2丁目37-26

所属クラブ 函館みなと LC

キャビネット会計・予定者氏名 喜堂 卓也

自宅住所 〒041-1121 亀田郡七飯町大中山2丁目2-15

所属クラブ 函館臥牛 LC

第1副地区ガバナー立候補者略歴

趣味：

ライオンズクラブ入会日：2010年1月9日 国際会則付則第9条6項(b)の規定による資格条件

正会員 15年 あるいは創立会員 10年

⑥ グッド・スタンディングである。

受賞の有・無

b. 所属クラブで推薦した例会開催日

出席賞 有り

2025年11月8日

キー賞 有り (2025年)

c. ① 所属クラブ会長

シェvron賞有り (15年)

2016～2017年度

その他 MJF特別賞1回 MJF9回目

d. 所属クラブ理事会構成員(2年)

配偶者の有・無 有り

2015～2025年度

子ども数 1人

② キャビネット構成員

大会用バッジを作成する関係上、既婚の場合は
下記にも夫人の氏名をふりがなつき、楷書にて
記入してください。

- ☐ キャビネット幹事
☐ キャビネット会計
☐ リジョンチェアパーソン
☒ ゾーンチェアパーソン


作並 美津恵 (さくなみ みつえ)

2019～2020年度

署名 作並 真一

注意：必要事項を記入の上、5×5センチの光沢白黒写真2枚を添付して至急ご返送の程願います

2026～2027 年 331-C 地区・第 2 副地区ガバナー立候補者届出書

	届出年月日	2025 年 12 月 17 日		
	所 属	5R 2Z 苫小牧白鳥ライオンズクラブ		
	ふ り が な 立候補者氏名	すずき しゅうさく 鈴木 秀作		
	生 年 月 日	昭和 33 年 8 月 7 日		
	自 宅	住所	〒059-1274 苫小牧市もえぎ町 1-9-18	
		電話	090-4877-7410	
	勤 務 先	住所	〒059-1277 苫小牧市北星町 2-28-27	
名称		朝陽工業株式会社	役職名	代表取締役
電話		0144-68-2855		
ライオン暦(年度順) 入会:クラブ役職 準地区:複合地区役職 受賞アワード	(国際会則付則第 9 条 6 項(c)示す「第2副地区ガバナー候補者の資格」については、特に明記されたい) 2006.9 月 苫小牧白鳥LC入会 2009.7～翌6月 副ライオンテーマー 2010.7～翌6月 ライオンテーマー 2012.7～翌6月 副会計 2013.7～翌6月 会計 2017.7～翌6月 第三副会長・副幹事 2018.7～翌6月 第二副会長・幹事 2019.7～翌6月 第一副会長 2020.7～翌6月 会長 2022.7～翌6月 ZC・一年理事 2023.4 月 国際会長アワード 感謝状 2023.7～翌6月 二年理事/苫小牧 CAB 地区大会国際大会委員会副事務局長 2024.7月 YCE生夏期受入れ 2 名 2025.7～翌6月 一年理事 2025.7月 YCE生夏期受入れ 2 名			
職 歴 (主なものを列記し併せてその役職を併記されたい)	1999.12 朝陽工業(株)設立 代表取締役就任			
最 終 学 歴	日本大学生産工学部土木工学科卒業			
公 職 叙 勲 賞 罰	2012.12 技能産業功績賞受賞 2021.11 苫小牧市技能功労賞受賞			
家 族 (同居親族の氏名、 年齢及び職業)	妻 鈴木 陽子(すずき ようこ) 市役所(赤ちゃん訪問/週2回)・民生委員・子ども食堂			
現在、主として勤務している 法人・団体等の内容 (商号・本店・資本金等)	朝陽工業(株)			
ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区 地区ガバナー L 高橋 伸介 殿 私儀、ライオンズクラブ国際協会 331-地区・第2副地区ガバナーとして立候補いたしたく、クラブ推薦状を添え、提出いたします。				

鈴木秀作 印

推薦状

2026～2027 年度 331-C 地区・第2副地区ガバナーの候補者として 鈴木 秀作 をご推薦いたします。2025 年 12 月 17 日第5リジョン 第2ゾーン 苫小牧白鳥ライオンズクラブ会長 佐藤 聖 印幹事 忠村健一郎 印会計 笹谷 正史 印

ライオンズクラブ国際協会会則付則第9条6項(c)による第2副地区ガバナー候補者の資格条件

1. 所属単一または準地区内のグッド・スタンディングの正ライオンズクラブにおけるグッドスタンディングの正会員であり、
2. 所属クラブの推薦、あるいは所属単一または準地区内過半数のクラブの推薦を受け
3. 第二副地区ガバナー就任の時点で
 - (a) クラブ会長を全期又は過半数の期間、そして理事会構成員として更に2年以上勤め、かつ
 - (b) ゾーンチェアパーソン又はリジョンチェアパーソンあるいはキャビネット幹事及び(又は)会計として全期又は過半数の期間務めた者でなければならない。
 - (c) 上記のいずれも、同時に達成させることはできない。

注意：氏名と住所にはふりがなを必ずつけること。

331-C 地区

第2副地区ガバナー立候補者氏名 すずき しゅうさく
鈴木 秀作 (67)自宅住所 〒059-1274 苫小牧市もえぎ町 1-9-18職業 建設業 電話番号 0144-68-2855勤務先住所 〒059-1277 苫小牧市北星町 2-28-27所属クラブ 苫小牧白鳥 LC

キャビネット幹事・予定者氏名 _____

自宅住所 _____

所属クラブ _____ LC

キャビネット会計・予定者氏名 _____

自宅住所 _____

所属クラブ _____ LC

第2副地区ガバナー立候補者略歴

趣味：ゴルフライオンズクラブ入会日：2006 年 9 月 20 日 国際会則付則第9条6項(c)の規定に伴う資格条件正会員 19 年 あるいは創立会員 _____ a. グッドスタンディングである。

受賞の有・無 _____ b. 所属クラブで推薦した例会開催日

出席賞 有 _____ 2025 年 11 月 19 日

キー賞 _____ (_____ 年)

シェブロン賞 2021 年 9 月 (15 年) c. ①所属クラブ会長その他 MJ F1 回 _____ 2020～2021 年度配偶者の有・無 有 _____ 所属クラブ理事会構成員(2年)子ども数 2 人 _____ 2017～ 2024 年度2025～ 2026 年度

②キャビネット構成員

☐ キャビネット幹事 ☐ キャビネット会計☐ リジョンチェアパーソン☒ ゾーンチェアパーソン大会用バッジを作成する関係上、既婚の場合は下記にも
夫人の氏名をふりがなつき、楷書にて記入してください。鈴木 陽子 (すずき ようこ)2022～ 2023 年度

署名

鈴木 秀作

注意：必要事項を記入の上、5×5センチの光沢白黒写真2枚を添付して至急ご返送の程願います

ライオンズクラブ国際協会 3 3 1 - C地区

次期ゾーンチェアパーソン・ゾーン委員

(2 0 2 6 - 2 0 2 7 年度)

R	Z	役 職	候補者氏名	所属クラブ
1	1	ゾーンチェアパーソン	まつうら しんたろう 松浦 慎太郎	函館一楽ライオンズクラブ
		ゾーン委員	さとう ひろし 佐藤 洋	函館一楽ライオンズクラブ
2	1	ゾーンチェアパーソン	くまざわ りゅういちろう 熊澤 龍一郎	小樽ライオンズクラブ
		ゾーン委員		
	2	ゾーンチェアパーソン	よしむら まさや 吉村 政哉	ニセコライオンズクラブ
		ゾーン委員		
3	1	ゾーンチェアパーソン	やまき ひろたか 山木 博孝	伊達ライオンズクラブ
		ゾーン委員	きむら こうし 木村 耕志	伊達ライオンズクラブ
4	1	ゾーンチェアパーソン	はまにし えりこ 濱西 恵利子	上磯ライオンズクラブ
		ゾーン委員	とよくら ひでき 豊蔵 秀樹	上磯ライオンズクラブ
	2	ゾーンチェアパーソン	あいはら しんたろう 相原 慎太郎	函館みなとライオンズクラブ
		ゾーン委員	みかみ たかひろ 三上 隆広	函館みなとライオンズクラブ
5	1	ゾーンチェアパーソン	たのそと きよし 田外 清	新冠ライオンズクラブ
		ゾーン委員	いとう けんいち 伊藤 健一	新冠ライオンズクラブ
	2	ゾーンチェアパーソン	はたしま けんぞう 畑嶋 賢蔵	厚真ライオンズクラブ
		ゾーン委員	こたに かずひろ 小谷 和宏	厚真ライオンズクラブ

推 薦 状

2025 年 12 月 20 日

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区

ガバナー L 高橋 伸介 殿

第1R 第1Z

函館一楽ライオンズクラブ

会 長 佐藤 洋



2026～2027 年度、ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区キャビネット
第1R第1Zゾーンチェアパーソン候補者として、下記の当クラブ会員を推薦いたします。

所 属	函館一楽ライオンズクラブ		
(ふりがな) 候補者氏名	まつうら しんたろう 松浦 慎太郎	生 年 月 日	西暦 1975 年 2 月 26 日
自 宅	住 所	(〒041-0812) 函館市昭和 1-26-11	
	電 話	0138-40-9007	
勤 務 先	住 所	(〒041-0811) 函館市富岡町 2-45-7	
	名 称	エコー保険 (株) 代表取締役	
	電 話	0138-42-6685	(携帯) 090-3777-7012
	F A X	0138-42-1490	
ライオン歴 (年度順)	2022 年 12 月 入会 (クラブ結成)		
入会年月日	2023 年 7 月 クラブ会長		
クラブ役職	2024 年 7 月 キャビネット運営委員会副委員長		
準地区・ 複合地区	前会長		
役 職 等	2025 年 7 月 キャビネット LCIF・アラート・エクステンション委員会委員		

推 薦 状

2025 年 12 月 20 日

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区

ガバナー L 高橋 伸介 殿

第1R 第1Z

函館一楽 ライオンズクラブ

会 長 佐藤 洋



2026～2027 年度、ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区キャビネット
第1R第1Zゾーン委員候補者として、下記の当クラブ会員を推薦いたします。

所 属	函館一楽ライオンズクラブ		
(ふりがな) 候補者氏名	さとう ひろし 佐藤 洋	生 年 月 日	西暦 1969 年 6 月 20 日
自 宅	住 所	(〒041-0822) 函館市亀田港町 25-9-2	
	電 話	0138-41-1323	
勤 務 先	住 所	(〒041-0822) 函館市亀田港町 25-23	
	名 称	(株) ネクスト・ステージ 代表取締役	
	電 話	0138-84-6323	(携帯)090-3392-9398
	F A X	0138-84-6324	
ライオン歴 (年度順)	函館臥牛ライオンズクラブ		
入会年月日 クラブ役職 準地区・ 複合地区 役 職 等	2017 年 11 月	入会	
	2018 年 7 月	第二副会長	
	2019 年 7 月	第一副会長・幹事	
	2020 年 7 月	クラブ会長	
	2022 年 7 月	第一副会長	
		キャビネット LCIF・エクステンション委員会委員長	
		函館一楽ライオンズクラブ	
	2023 年 3 月	転籍	
	2024 年 7 月	第一副会長	
		キャビネット運営委員会委員	
	2025 年 7 月	クラブ会長	

推 薦 状

2025 年 1 2 月 2 2 日

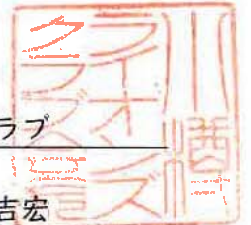
ライオンズクラブ国際協会 33I-C 地区

ガバナー L 高橋 伸介 殿

第2R 第1Z

小樽ライオンズクラブ

会 長 L 中村 吉宏



2026～2027 年度、ライオンズクラブ国際協会 33I-C 地区キャビネット

第2R第1Zゾーンチェアパーソン候補者として、下記の当クラブ会員を推薦いたします。

所 属	小樽ライオンズクラブ		
(ふりがな) 候補者氏名	くまざわ りゅういちろう L 熊澤 龍 一 郎	生 年 月 日	西暦 1969 年 10 月 12 日
自 宅	住 所	(〒060-0001) 札幌市中央区北 1 条西 17 丁目 1-48 パシフィック近美前 305	
	電 話		
勤 務 先	住 所	(〒047-0032) 小樽市稲穂 2-11-13 協和稲穂ビル 7F	
	名 称	熊澤歯科 理事長	
	電 話	0134-32-1222	(携帯)080-3235-2674
	F A X	0134-32-1274	
ライオン歴 (年度順)	2011 年 7 月 入会		
入会年月日	2013.7～2014.6 ライオンテーマー		
クラブ役職	2015.7～2016.6 33I-C 地区運営委員会委員		
準地区・	2016.7～2017.6 幹事		
複合地区	2021.7～2022.6 会長		
役 職 等	2022.7～2023.6 第 2R 第 1Z ゾーン委員		
	2023.7～2024.6 一般社団法人日本ライオンズ特別委員会副委員長		
	2024.7～2025.6 公益財団法人日本ライオンズ委員会副委員長		

推 薦 状

2025 年 1 月 4 日

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区

ガバナー L 高橋 伸介 殿

第 2R 第 2Z

ニセコ ライオンズクラブ

会長 志村 政哉

ニセコライオンズクラブ
会長之印

2026～2027 年度、ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区キャビネット

第 R 第 Z ゾーンチェアパーソン候補者として、下記の当クラブ会員を推薦いたします。

所 属	ニセコライオンズクラブ		
(ふりがな) 候補者氏名	よしむら まさや L 吉村 政哉	生 年 月 日	西暦 1971 年 6 月 25 日
自 宅	住 所	(〒0481511) 北海道虻田郡ニセコ町字有島 123-65	
	電 話	09089056655	
勤 務 先	住 所	(〒0481511) 北海道虻田郡ニセコ町字ニセコ 448	
	名 称	ニセコモイワスキーリゾート	
	電 話	0136592511	(携帯)09089056655
	F A X	0136592522	
ライオン歴 (年度順) 入会年月日 クラブ役職 準地区・ 複合地区 役 職 等	2017 年 4 月 入会 2019 年 7 月～2021 年 6 月 クラブ理事 2021 年 7 月 クラブ副幹事 2022 年 7 月 クラブ幹事 2023 年 7 月 クラブ第二副会長 2024 年 7 月 クラブ第一副会長 2025 年 7 月 クラブ会長		

推 薦 状

2025 年 12 月 12 日

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区

ガバナー L 高橋 伸介 殿

第3R 第 1Z

伊 達 ライオンズクラブ

会 長 木村 耕志



2026～2027 年度、ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区キャビネット

第3R第1Zゾーンチェアパーソン候補者として、下記の当クラブ会員を推薦いたします。

所 属	伊達 ライオンズクラブ		
(ふりがな) 候補者氏名	やまき ひろたか 山木 博孝	生 年 月 日	西暦 1963 年 12 月 15 日
自 宅	住 所	(〒052-0014) 伊達市舟岡町 208-22	
	電 話	0142-23-3374	
勤 務 先	住 所	(〒052-0014) 伊達市舟岡町 208-22	
	名 称	通訳案内士	
	電 話		
	F A X	0142-23-3374	(携帯) 090-9514-0005
ライオン歴 (年度順)	2004 年 1 月入会		
入会年月日	〈クラブ〉		
クラブ役職	〈331-C 地区〉		
準地区・	2006 年 テーマ	2021 年 キャビネット運営委員会委員長	
複合地区	2012 年 テーマ	2025 年 キャビネット運営委員会副委員長	
役 職 等	2013 年 幹事		
	2015 年 1 年理事		
	2017 年 1 年理事		
	2018 年 会計・第 2 副会長		
	2019 年 第 1 副会長		
	2020 年 会長		
	2022 年 1 年理事		
	2023 年 2 年理事		
	2024 年 テール		
	2025 年 会計監査		

推 薦 状

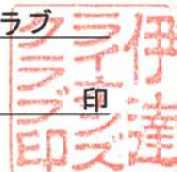
2025 年 12 月 12 日

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区
ガバナー L高橋 伸介 殿

第3R 第1Z

伊 達 ライオンズクラブ

会 長 木村 耕志



2026～2027 年度、ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区キャビネット
第3R第1Zゾーン委員候補者として、下記の当クラブ会員を推薦いたします。

所 属	伊達 ライオンズクラブ		
(ふりがな) 候補者氏名	きむら こうし 木村 耕志	生 年 月 日	西暦 1969 年 9 月 5 日
自 宅	住 所	(〒052-0026) 伊達市錦町 7-4	
	電 話	0142-23-0985	
勤 務 先	住 所	(〒052-0026) 伊達市錦町 9	
	名 称	(株)木村建設 (役職名)代表取締役	
	電 話	0142-23-2077	(携帯) 090-6993-6656
	F A X	0142-23-7279	
ライオン歴 (年度順)	2010 年 10 月入会		
入会年月日 クラブ役職 準地区・ 複合地区 役 職 等	〈クラブ〉 〈331-C 地区〉 2013 年 テール 2021 年 次世代リーダー研究・YCE 委員会委員長 2015 年 1 年理事 2022 年 LCIF・エクステンション委員会、 2017 年 会計 会則・アラート委員会 委員 3R 2018 年 テール 2023 年 LCIF・エクステンション・アラート 2020 年 幹事 委員会 委員 3R 2023 年 第2副会長 2024 年 第1副会長・会計 2025 年 会長		

推 薦 状

2025 年 12 月 18 日

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区

ガバナー L 高橋 伸介 殿

第 4R 第 1Z

上磯 ライオンズクラブ

会 長 L 濱西恵利子



2026～2027 年度、ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区キャビネット

第 4R 第 1Z ゾーンチェアパーソン候補者として、下記の当クラブ会員を推薦いたします。

所 属	上磯 ライオンズクラブ		
(ふりがな) 候補者氏名	はまにし えりこ 濱西 恵利子	生 年 月 日	西暦 1972 年 5 月 29 日
自 宅	住 所	(〒049-0153) 北斗市大工川 230-3	
	電 話		
勤 務 先	住 所	(〒049-0133) 北斗市柳沢 407-17	
	名 称	未来環境株式会社	
	電 話	0138-73-1668	(携帯)090-9517-4951
	F A X	0138-73-1664	
ライオン歴 (年度順)	2023 年 7 月 1 日 入会		
入会年月日	2023 年 7 月 1 日		
クラブ役職	2024 年 7 月 第 45 代幹事 2025 年 7 月 第 46 代会長		
準地区・ 複合地区 役 職 等			

推 薦 状

2025 年 12 月 18 日

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区

ガバナー L 高橋 伸介 殿

第4R 第1Z

上磯 ライオンズクラブ

会 長 L 濱西恵利子 印



2026～2027 年度、ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区キャビネット
第4R第1Zゾーン委員候補者として、下記の当クラブ会員を推薦いたします。

所 属	上磯 ライオンズクラブ		
(ふりがな) 候補者氏名	とよくら ひでき 豊藏 秀樹	生 年 月 日	西暦 1972 年 10 月 23 日
自 宅	住 所	(〒049-0122) 北斗市東浜 2-1-6	
	電 話	0138-73-0666	
	住 所	(〒049-0122) 北斗市東浜 2-1-6	
	名 称	(株)インテリア明久 (メイク)	
	電 話	0138-73-2879	(携帯)080-1880-4710
	F A X	0138-73-9108	
ライオン歴 (年度順)	2014 年 7 月 1 日 入会		
入会年月日	2014 年 7 月 1 日入会		
クラブ役職	2015 年 7 月 会計 2016 年 7 月 第 37 代幹事 2018 年 7 月 テールツイスター 2020 年 7 月 第 41 代会長 2023 年 7 月 第 44 代会長 2025 年 7 月 第 46 代幹事		
準地区・ 複合地区 役 職 等			

推 薦 状

2025 年 12 月 14 日

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区

ガバナー L 高橋 伸介 殿

第 4 R 第 2 Z

函館みなと ライオンズクラブ

会長 L 金子千恵子



2026～2027 年度、ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区キャビネット

第 R 第 Z ゾーンチェアパーソン候補者として、下記の当クラブ会員を推薦いたします。

所 属	函館みなと ライオンズクラブ		
(ふりがな) 候補者氏名	あいはらしんたろう L 相原慎太郎	生 年 月 日	西暦 1983 年 2 月 15 日
自 宅	住 所	(〒049-0101) 北斗市追分 2 丁目 3 7 番 2 6 号	
	電 話		
勤 務 先	住 所	(〒049-0111) 北斗市七重浜 4 丁目 2 1 番 1 号	
	名 称	有限会社 IC ミシナ 取締役	
	電 話	(0138) 49-1700	(携帯) 080-1889-0215
	FAX	(0138) 49-1283	
ライオン歴 (年度順)	2015 年 3 月 入会		
入会年月日	2015 年 3 月 7 日		
クラブ役職	2016～2018 年理事者 2018 年会計 2019 年・5 期目会長		
準地区・ 複合地区 役 職 等	2025～2026 年 WYPT コーディネーター		

推 薦 状

2025 年 12 月 14 日

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区

ガバナー L 高橋 伸介 殿

第 4 R 第 2 Z

函館みなと ライオンズクラブ

会 長 L 金子千恵子



2026～2027 年度、ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区キャビネット

第 R 第 Z ゾーン委員候補者として、下記の当クラブ会員を推薦いたします。

所 属	函館みなと ライオンズクラブ		
(ふりがな) 候補者氏名	みかみ たかひろ L 三上 隆広	生 年 月 日	西暦 1982 年 7 月 19 日
自 宅	住 所	(〒042-0942) 函館市花園町 2 2 番 6 号	
	電 話		
勤 務 先	住 所	(〒041-0806) 函館市美原 1 丁目 3 ー 1 グランディールイチイ 1F	
	名 称	G I N O 代表	
	電 話	0 1 2 0 - 9 1 5 - 7 8 9	(携帯) 080-5831-6158
	F A X	(0 1 3 8) 7 6 - 4 0 4 7	
ライオン歴 (年度順)	2021 年 1 月 入会		
入会年月日	2021 年 1 月 14 日		
クラブ役職	2023 年 7 月 幹事 2024 年 第一副会長 2025 年 第二副会長・幹事		
準地区・ 複合地区 役職等			

推 薦 状

2025 年 12 月 18 日

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区

ガバナー L 高橋 伸介 殿

第 5 R 第 1 Z

新 冠 ライオンズクラブ

会 長 L 川又 敏英



2026～2027 年度、ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区キャビネット

第 5 R 第 1 Z ゾーンチェアパーソン候補者として、下記の当クラブ会員を推薦いたします。

所 属	新 冠 ライオンズクラブ		
(ふりがな) 候補者氏名	たのそと きよし 田外 清	生 年 月 日	西暦 1953 年 3 月 5 日
自 宅	住 所	(〒059-2418) 新冠郡新冠町字西泊津 13-105	
	電 話	0146-47-3944	
勤 務 先	住 所	(〒)	
	名 称		
	電 話		
	F A X		
ライオン歴 (年度順)	1996 年 9 月 入会		
入会年月日 クラブ役職	2002～2003 幹事 2004～2005 会長 2008～2009 幹事 2013～2014 幹事 2018～2019 会長 2023～2024 幹事		
準地区・ 複合地区 役職等	2022～2023 第 5 R 第 1 Z ゾーン委員		

推 薦 状

2025 年 12 月 18 日

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区

ガバナー L 高橋 伸介 殿

第 5 R 第 1 Z

新 冠 ライオンズクラブ

会 長 L 川又 敏英



2026～2027 年度、ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区キャビネット

第 5 R 第 1 Z ゾーン委員候補者として、下記の当クラブ会員を推薦いたします。

所 属	新 冠 ライオンズクラブ		
(ふりがな) 候補者氏名	いとう けんいち 伊藤 健一	生 年 月 日	西暦 1968 年 5 月 7 日
自 宅	住 所	(〒059-2403) 新冠郡新冠町字北勢町 21-11	
	電 話	0146-47-2550	
勤 務 先	住 所	(〒059-2402) 新冠郡新冠町字中央町 5-28	
	名 称	(株) 伊藤商会	
	電 話	0146-47-2820	(携帯) 090-4879-6625
	F A X		
ライオン歴 (年度順)	2017 年 5 月 入会		
入会年月日 クラブ役職	2019～2020 幹事 2022～2023 会長		
準地区・ 複合地区 役 職 等			

推 薦 状

2025 年 12 月 19 日

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区

ガバナー L 高橋 伸介 殿

第5R 第2Z

厚真ライオンズクラブ

会 長 高橋 宥悦



2026～2027 年度、ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区キャビネット

第5R第2Zゾーンチェアパーソン候補者として、下記の当クラブ会員を推薦いたします。

所 属	厚真ライオンズクラブ		
(ふりがな) 候補者氏名	こたに かずひろ 小 谷 和 宏	生 年 月 日	西暦 1962 年 9 月 24 日
自 宅	住 所	(〒059-1606) 勇払郡厚真町朝日 184-1	
	電 話	0145-29-7515	
勤 務 先	住 所	(〒059-1615) 勇払郡厚真町字高丘 225	
	名 称	小谷農場	
	電 話	0145-29-7515	(携帯) 090-6872-5609
	F A X	同上	
ライオン歴 (年度順)	2014 年 9 月 入会		
入会年月日	2018. 7～2019. 6 クラブ会計		
クラブ役職	2020. 7～2021. 6 クラブ幹事		
準地区・	2021～2022 年度 第5R 第2Z ゾーン委員		
複合地区 役 職 等	2023. 7～2024. 6 クラブ会長		

推 薦 状

2025 年 12 月 19 日

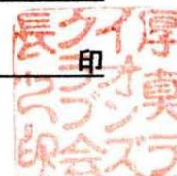
ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区

ガバナー L 高橋 伸介 殿

第R5 第2Z

厚真ライオンズクラブ

会 長 高橋 宥悦



2026～2027 年度、ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区キャビネット
第5R第2Zゾーン委員候補者として、下記の当クラブ会員を推薦いたします。

所 属	厚真ライオンズクラブ		
(ふりがな) 候補者氏名	はたしま けんぞう 畑 嶋 賢 蔵	生 年 月 日	西暦 1960 年 8 月 22 日
自 宅	住 所	(〒059-1621) 勇払郡厚真町字東和 233-3	
	電 話	0145-27-2452	
勤 務 先	住 所	(〒) 同上	
	名 称	(株) はたしまファーム	
	電 話	同上	(携帯) 090-9434-8589
	F A X	同上	
ライオン歴 (年度順)	2020 年 1 月 入会		
入会年月日	2022. 7～2023. 6 ライオンテーマ		
クラブ役職	2024. 7～2025. 6 クラブ幹事		
準地区・ 複合地区 役 職 等			

第72回 地区年次大会

2026年4月24日(金)・25日(土)

場 所：アパホテル室蘭 蓬峯殿・室蘭市市民会館

2026年4月24日(金)

月 日	内 容	時 間	会 場	登録料・参加費	定員
4/24	LCIFゴルフ大会	8:30 スタート	室蘭ゴルフ倶楽部 白鳥コース	参加費 3,000円 プレイ代 9,300円	100名
	LCIFボウリング大会	15:00 スタート	GIGO BOWL 室蘭	参加費 3,000円 プレイ代 2,000円	40名
	前 夜 祭 (表彰式を兼ねる)	18:30	アパホテル 室蘭	5,500円	

参加は自由です。

2026年4月25日(土)

月 日	内 容	時 間	会 場	登録料・参加費
4/25	代議員登録受付	8:30 9:30	室蘭市市民会館	
〃	代議員総会	9:30 10:00	〃	
〃	代議員分科会	10:00 11:00	〃	
〃	再開 総会	11:00 12:00	〃	
〃	昼食	12:00 13:00	〃	
〃	受付・大会式典登録 ・懇親会登録	13:00 13:30	〃	登録料 3,500円 L、LL、LS、家族会員、支部会員懇 親会登録料 13,000円
〃	大会・式典	13:30 17:00	〃	
〃	懇親会会場へ移動	17:00 18:00	中嶋神社 蓬峯殿	各自で移動(タクシー)
〃	懇親会	18:00 20:30	中嶋神社 蓬峯殿 エクセレントホール	

2026年4月26日(日)

月 日	内 容	時 間	会 場	登録料・参加費
4/26	コーディネーター・ ZC・委員長引継ぎ会議	10:00 12:00	室蘭市市民会館	



ライオンズクラブ国際協会 331 - C地区

第72 回地区年次大会組織表(案)

〈2025年7月～2026年6月〉



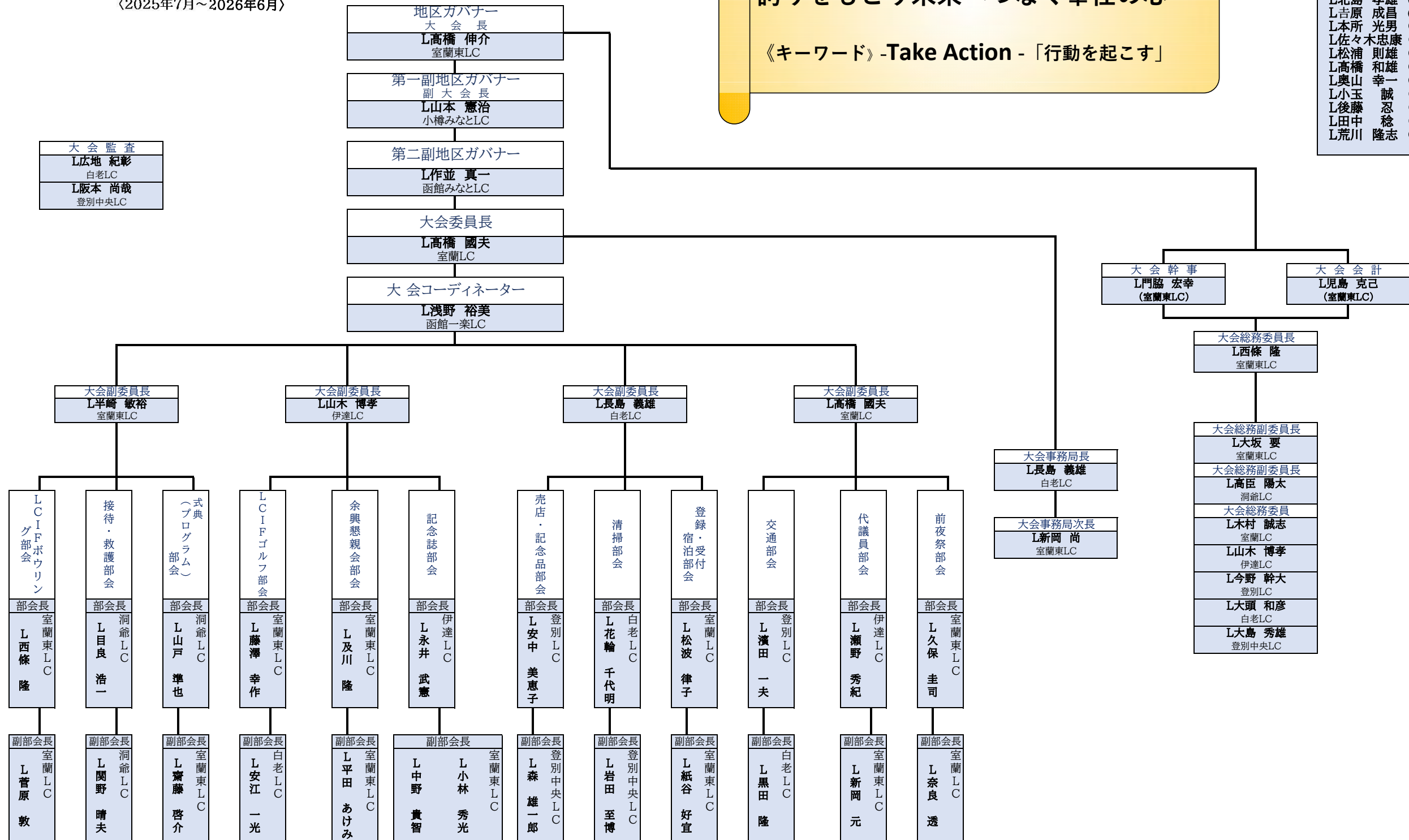
ガバナースローガン

誇りをもとう未来へつなぐ奉仕の心

《キーワード》-Take Action -「行動を起こす」

地区名誉顧問

L齋藤	尚仁	(函館北斗LC)
L渡部	義男也	(苫小牧中央LC)
L馬場	哲也	(函館東LC)
L須藤	敏幸	(伊達LC)
L中村	全博	(小樽LC)
L北島	孝雄	(古吉内・知内LC)
L吉原	成昌	(苫小牧ハスリップLC)
L本所	光男	(室蘭東LC)
L佐々	木忠康	(小樽LC)
L松浦	則雄	(函館北斗LC)
L高橋	和雄	(苫小牧LC)
L奥山	幸一	(函館みなとLC)
L小玉	誠	(苫小牧白鳥LC)
L後藤	忍	(函館グリーンLC)
L田中	稔	(苫小牧中央LC)
L荒川	隆志	(室蘭東LC)



第 8 号議案

ライオンズクラブ国際協会331-C 地区 第72回 地区年次大会予算（案） （2025年7月1日～2026年6月30日）

【収入の部】

単位：円

科 目	予 算 額	前 年 摘 要
前期繰越金	190,599	
地区大会費	1,440,000	1,135名×100円×12カ月
地区特別大会費	1,440,000	1,135名×100円×12カ月
大会登録料	2,100,000	3,500円×600名
懇親会登録料	5,850,000	13,000円×450名
ラッキーカード販売	500,000	1,000円×500枚
売店登録料		物販 キッチンカー出店料
記念誌協賛広告費		メンバー他協賛広告
お弁当代	351,000	1,300×270名（代議員、元ガバナー含む）
雑収入	100,000	LCIFチャリティー他
合 計	11,971,599	

【支出の部】

単位：円

科 目	予 算 額	摘 要
式典部会	2,100,000	市民会館貸切使用料・会場設営・映像・式場装飾他
代議員部会	100,000	会場設営等
お弁当代	351,000	1,300×270名（代議員、元ガバナー含む）
登録・受付・宿泊部会	100,000	受付業務・登録業務・案内看板・登録カード
接待・救護部会	30,000	部品等
交通部会	100,000	駐車場整理他
記念誌部会	1,400,000	記念誌
売店部会		
記念品部会	500,000	記念品・紙袋・観光案内
余興懇親会部会	4,300,000	宴会費・コンパニオン・余興・音響他
ラッキーカード景品	400,000	
事務局費	800,000	事務局員給料等（6か月間×1名）
会議費	100,000	
記念ACT	1,500,000	記念アクト、アワード
LCIF協力金	100,000	LCIFチャリティー
予備費	90,599	
合 計	11,971,599	

ライオンズクラブ国際協会 331 - C 地区

第 72 回地区年次大会 取引銀行のご案内

銀行名	北海道銀行 室蘭支店
口座名義	331-C 地区ライオンズクラブ 2025 地区年次大会 会計 児島 克己
店番号	401
口座番号	普通預金 0822536

第 72 回地区年次大会 事務局

住 所	〒050-0083 室蘭市東町 5 丁目 15 番 18 号 2 階
T E L	0143 - 84 - 1411
F A X	0143 - 84 - 1422
E m a i l	lci331c_muroran-cab@lionsclubs-331c.org
休 日	土曜日・日曜日・祝祭日



第72回 地区年次大会 代議員総会プログラム（案）

日 時 2026年4月25日(土)

* 代議員総会 9:30～10:00

* 代議員分科会 10:00～11:00

* 再開総会 11:00～12:00

場 所 室蘭市市民会館

* 司会	キャビネット運営委員会 副委員長	L 高臣 陽太
* 記録	キャビネット運営委員会 副委員長	L 大坂 要
	キャビネット運営委員会 副委員長	L 木村 誠志

1. 代議員総会

開会宣言・開会ゴング	大会議長	L 高橋 伸介
代議員会役員紹介	大会幹事	L 門脇 宏幸
大会議長挨拶	大会議長	L 高橋 伸介
資格審査結果報告	資格審査委員長	L 高橋 伸介
議事規則の説明	議事運営委員長	L 門脇 宏幸
全体会議議案審議	大会議長	L 高橋 伸介
指名選挙委員長報告	指名選挙委員長	L 瀬野 秀紀
決議委員長報告	決議委員長	L 田中 秀治
投票		
代議員の分科会所属発表及び各分科会会場説明	代議員総務委員長	L 西條 隆

2. 分科会

3. 代議員総会再開

代議員総会再開宣言	大会議長	L 高橋 伸介
投票結果報告	指名選挙委員長	L 瀬野 秀紀
指名採決	大会議長	L 高橋 伸介
GLT コーディネーター報告	地区 GLT コーディネーター	L 石戸 保
GMT コーディネーター報告	地区 GMT コーディネーター	L 庄司 典弘
GST コーディネーター報告	地区 GST コーディネーター	L 石原 諭
WYPT コーディネーター報告	地区 WYPT コーディネーター	L 相原 慎太郎
LCIF コーディネーター報告	地区 LCIF コーディネーター	L 嘉堂 卓也
GET コーディネーター報告	地区 GET コーディネーター	L 西條 隆
各分科会審議結果報告	第1分科会委員長	L 田中 秀治
	第2分科会委員長	L 阪井 大輔
	第3分科会委員長	L 真保 郵生
決議答申	決議委員長	L 田中 秀治
採決	大会議長	L 高橋 伸介
地区ガバナーエレクト挨拶	地区ガバナーエレクト	L 山本 憲治
次期第1副地区ガバナー挨拶	次期第1副地区ガバナー	L 作並 真一
次期第2副地区ガバナー挨拶	次期第2副地区ガバナー	L 鈴木 秀作
ラインオズローア	前地区ガバナー・地区名誉顧問	L 馬場 哲也
閉会宣言並びに閉会ゴング	大会議長	L 高橋 伸介

◇ 代議員会運営構成 ◇

◎代議員会運営構成員◎

議 長	地区ガバナー	L 高橋 伸介	室蘭東LC
副 議 長	第一副地区ガバナー	L 山本 憲治	小樽みなとLC
副 議 長	第二副地区ガバナー	L 作並 真一	函館みなとLC
大会幹事	キャビネット幹事	L 門脇 宏幸	室蘭東LC
大会会計	キャビネット会計	L 児島 克己	室蘭東LC
大会顧問	地区名誉顧問・長期計画リサーチ委員長	L 渡部 義男	苫小牧中央LC
大会顧問	地区名誉顧問	L 馬場 哲也	函館東LC
大会顧問	地区名誉顧問	L 須藤 敏幸	伊達LC
大会顧問	地区名誉顧問	L 中村 全博	小樽LC
大会顧問	地区名誉顧問	L 北島 孝雄	木古内・知内LC
大会顧問	地区名誉顧問	L 吉原 成昌	苫小牧ハスカップLC
大会顧問	地区名誉顧問	L 本所 光男	室蘭東LC
大会顧問	地区名誉顧問	L 佐々木 忠康	小樽LC
大会顧問	地区名誉顧問	L 松浦 則雄	函館北斗LC
大会顧問	地区名誉顧問	L 高橋 和雄	苫小牧LC
大会顧問	地区名誉顧問	L 奥山 幸一	函館みなとLC
大会顧問	地区名誉顧問	L 小玉 誠	苫小牧白鳥LC
大会顧問	地区名誉顧問	L 後藤 忍	函館グリーンLC
大会顧問	地区名誉顧問	L 田中 稔	苫小牧中央LC
大会顧問	地区名誉顧問	L 荒川 隆志	室蘭東LC

◎代議員総務委員会◎

委 員 長	キャビネット運営委員長	L 西條 隆	室蘭東LC
副委員長	キャビネット運営副委員長	L 木村 誠志	室蘭LC
副委員長	キャビネット運営副委員長	L 高臣 陽太	洞爺LC
副委員長	キャビネット運営副委員長	L 山木 博孝	伊達LC
副委員長	キャビネット運営副委員長	L 今野 幹大	登別LC
副委員長	キャビネット運営副委員長	L 大坂 要	室蘭東LC
副委員長	キャビネット運営副委員長	L 大頭 和彦	白老LC
副委員長	キャビネット運営副委員長	L 大島 秀雄	登別中央LC

第 8 号議案

◎決議委員会◎

委員長	第3R第2Z ゾーンチェアパーソン	L 田中 秀治	登別LC
副委員長	第2R第1Z ゾーンチェアパーソン	L 酒井 大輔	黒松内LC
委員	第3R第1Z ゾーンチェアパーソン	L 遠藤 勝也	室蘭LC
委員	第4R第1Z ゾーンチェアパーソン	L 藤本 圭	函館元町LC
委員	第4R第2Z ゾーンチェアパーソン	L 吉田 尚平	函館中央LC

◎資格審査委員会◎

委員長	地区ガバナー	L 高橋 伸介	室蘭東LC
副委員長	第一副地区ガバナー	L 山本 憲治	小樽みなとLC
副委員長	第二副地区ガバナー	L 作並 真一	函館みなとLC
副委員長	キャビネット幹事	L 門脇 宏幸	室蘭東LC
副委員長	キャビネット会計	L 児島 克己	室蘭東LC
委員	第1R第1Z ゾーンチェアパーソン	L 仁礼 法秀	木古内・知内LC
委員	第2R第2Z ゾーンチェアパーソン	L 古谷 征宗	倶知安LC
委員	第5R第1Z ゾーンチェアパーソン	L 平野井 裕	静内LC
委員	第5R第2Z ゾーンチェアパーソン	L 真保 郵生	安平LC

◎議事運営委員会◎

委員長	キャビネット幹事	L 門脇 宏幸	室蘭東LC
副委員長	キャビネット運営委員長	L 西條 隆	室蘭東LC
副委員長	キャビネット運営副委員長	L 木村 誠志	室蘭LC
副委員長	キャビネット運営副委員長	L 高臣 陽太	洞爺LC
副委員長	キャビネット運営副委員長	L 山木 博孝	伊達LC
副委員長	キャビネット運営副委員長	L 今野 幹大	登別LC
副委員長	キャビネット運営副委員長	L 大坂 要	室蘭東LC
副委員長	キャビネット運営副委員長	L 大頭 和彦	白老LC
副委員長	キャビネット運営副委員長	L 大島 秀雄	登別中央LC

◎指名選挙委員会◎

委員長	L 瀬野 秀紀	伊達LC
副委員長	L 永井 武憲	伊達LC

代議員登録受付並びに選挙投票要領

1. 代議員登録受付

代議員登録受付は、各代議員個人ごとに受付を行います。(クラブ一括受付はいたしません)

「代議員資格証明書・補欠代議員資格証明書」は本人が忘れずにご持参ください。

代議員総会開始 10 分前で受付は締め切ります。

2. 資格審査受付

各分科会単位で個人ごとに受付します。同時に代議員・補欠・オブザーバーの区別を確認します。

3. 投票用紙引き換え票の交付

受付に於いて代議員証を確認の上、次期地区ガバナー、次期第 1 副地区ガバナー、次期第 2 副地区ガバナー、地区会則改正の投票用紙引換票を交付します。

引換票は代議員総会に於ける「投票用紙」の交付時に使用しますので、紛失にご注意ください。

4. 投票

代議員総会・全体会議第 1 号・第 2 号・第 3 号審議に於いて記載方法及び投票順を議長の指揮に基づき、投票を行います。

5. 投票要領

賛成・承認には○印、反対・承認しないは×印を書く、その他の記号又は無印票は無効とする。

6. 投票実施

各代議員は、代議員総会の壇上に於いて投票用紙引換券により投票用紙を受け取り、投票を行います。

投票用紙は：次期地区ガバナー用（桃色）次期第 1 副地区ガバナー（水色）次期第 2 副地区ガバナー（黄色）地区会則改正（白色）の 4 枚がありますので確認の上、各々の投票箱に投函してください。

代議員登録証明書記入の手引き

代議員・補欠

クラブ会員 10 名につき 1 名選出（端数は 5 名以上に 1 人）

2 月末日現在で 1 年と 1 日以上在籍していた会員数に基づく。

補欠は、代議員が何らかの理由で参加できない場合、代議員の代わりに発言・投票する事ができる。

上記の代議員とは別に現・前・元地区ガバナー及び元国際理事は代議員としての資格を有する。

クラブ会員数の如何に関わらず代議員及び補欠を少なくとも各 1 名派遣できる。

【参考文章：ラインズ必携 第 61 版 P67】

オブザーバー

オブザーバーの分科会出席は、クラブより提出された代議員資格証明書に記載された会員が、大会議長によって認められる。但し、発言・採決はできない。



代議員資格証明書 ・ 補欠代議員資格証明書

下記の議事運営要項をご確認の上、承認サインをご署名後、
所属クラブ会長の自筆証明サイン(パソコン記入・氏名印は不可)をご記入ください。
資格証明書のご提出なき場合は代議員と認められない場合がございます。
この「代議員資格証明書」は「投票引換券」と交換となりますので、代議員登録受付に
ご提出ください。

ライオンズクラブ国際協会331-C地区 第72回地区年次大会 代議員会議事規則

1. 331-C地区第72回年次大会は大会に参加した地区内、現・元国際協会役員及びクラブ代議員をもって構成する。
キャビネット役員は大会に参加し発言することはできるが、クラブ代議員でない限り投票することはできない。
その他の会員および同伴者は、大会に参加することはできるが、発言したり投票したりすることはできない。
2. 代議員のうちクラブ代議員は、クラブ会長が署名した資格証明書を、公式プログラムに記載された登録時間内に資格審査委員会に提出し、資格を確認されなければならない。
3. 大会議長(以下議長という)には、地区ガバナー、大会副議長には第1及び第2副地区ガバナー
大会幹事にはキャビネット幹事、大会会計にはキャビネット会計がこれに当たる。
議長はその他の大会役員を任命する。
4. 議長は下記の委員会および分科会を設け、その委員長および副委員長
(更に、必要な場合は顧問)を任命する。
(1)代議員総務委員 (2)資格審査委員会 (3)議事運営委員会(4)指名・選挙委員会
(5)国際理事候補者推薦委員会 (6)決議委員会
議事規則標準版による分科会を統合し、下次委員会を3分科会として運営する。
◎第1分科会 経理・政策 / 長期計画リサーチ / 会則 / アラート/ GLT / GST
◎第2分科会 次世代リーダー研究/ 環境保全・社会福祉/ エコー・IT /
地区大会・国際大会国際関係 / GMT / WYPT
◎第3分科会 視聴力障害糖尿病献眼献血 / YCE /
薬物乱用防止 / LCIF /GET
5. 代議員およびキャビネット役員の委員会および分科会の所属は議長がこれを定める。
6. 第72回年次大会代議員会の運営について
総会に参加して、代議員の資格審査の結果を発表し、議事規則の説明後、各分科会に分かれて議案の審査をする。終了後、総会を再開する。次期地区ガバナー、第1・第2副地区ガバナーの選出は次の方法によるものとし、選挙は、指名・選挙委員会が管理する。
(1)次期地区ガバナーの選出
(イ)構成員の単記無記名投票選挙を行う。
(ロ)過半数の得票者をもって次期地区ガバナーとする。
(ハ)過半数の得票が得られなかった場合は、空席が生じるものとし、
国際付則第9条6項(e)が適用される。
(2)次期第1副地区ガバナーの選出
(イ)構成員の単記無記名投票選挙を行う。
(ロ)過半数の得票者をもって次期第1副地区ガバナーとする。
(ハ)過半数の得票が得られなかった場合は、空席が生じるものとし、国際付則
第9条6項(d)が適用され、地区(単一/準/複合)の会則および付則に従って補
充される。



代議員資格証明書 ・ 補欠代議員資格証明書

- (3)次期第2副地区ガバナーの選出
- (イ)構成員の単記無記名投票選挙を行う。
 - (ロ)過半数の得票者をもって次期第2副地区ガバナーとする。
 - (ハ)どの候補者も当選に必要な票が得られなかった場合は、候補者の1人が過半数の票を得るまで投票を行う。但し、いずれの候補者も過半数に満たない場合は同日に上位2名で再度投票を行う。
- (4)地区会則の改正
- (イ)構成員の単記無記名投票選挙を行う。
 - (ロ)3分の2の得票数をもって改正する。(ただし付則については2分の1)
7. 代議員数および代議員の定数を算定する時期について
- クラブ会則第9条第2項により定数を算定する。
- その時期については、2月末日現在少なくとも1年と1日クラブに在籍した会員数を基準とする。
8. 国際理事候補者推薦については、国際理事候補者推薦選挙手続規則による。また国際第3副会長立候補者推薦については、国際第3副会長立候補者推薦手続規則による。
9. 各委員会および分科会の委員長はその議事を主導し、審議事項を大会で報告する。
10. 決議は全て、出席した代議員全員の過半数を持って決する。可否同数の場合は、議長の裁定するところによる。クラブ代議員が投票できない時は、補欠がこれに代わる。但し、地区会則(付則を除く)を改正するには、代議員の3分の2以上の賛成を必要とする。
11. 代議員会提出議案は、あらかじめ文書をもってキャビネットに提出する。キャビネットはそれを検討のうえ、大会議案を決定し、大会開催2週間前までに各クラブへ通知する。それ以外の方法で提出された議案を審議しようとするときは、大会に出席した全ての代議員3分の2以上の同意を必要とする。その議案は前もって文書で議長に提出しなければならない。
12. 提出理由の説明および発言は、1人3分を超えてはならない。
- 但し、大会では議長、委員会および分科会では委員長が特に必要と認めた場合は、この限りではない。
13. 別に定めないかぎり、議事手続きはロバート議事規則最新版による。

クラブ名: ライオンズクラブ

代議員名:

補欠代議員名:

※代議員が欠席の場合は、代議員、補欠議員の署名を持って、代議員登録と致し

会 長 名:

※自筆サインをお願いします。



ライオンズクラブ国際協会331-C地区
第72回地区年次大会代議員資格証明書

年 月 日

資格審査委員会

委員長 L高橋 伸介 殿

331-C地区 第 R 第 Z

クラブ名 LC

会長署名

※(2月28日現在会員数 名)←家族子会員除く人数

派遣代議員数 名

※ライオンズ必携60版に大会が開かれる月の前月まで、少なくとも1年と1日
クラブに在籍する会員数と有るが、大会締切の関係で2月末日とします。

下記の代議員及び補欠代議員は、当クラブの理事会に於いて正式に指名され、任命された会員であり、
資格を有することを証明いたします。

1. クラブ派遣代議員、補欠及びオブザーバー氏名

(代議員及び補欠は1年と1日以上在籍している各々会員10名に1人、端数は5名以上に1人)

分科会名	資格	氏名	氏名
【第1分科会】 経理・政策 / 長期計画リサーチ / 会則 / アラート / GLT / GST	代 議 員		
	代 議 員		
	補 欠		
	オブザーバー		
【第2分科会】 次世代リーダー研究 / 環境保全・社会福祉 / エコ・IT / 地区大会・国際大会国際関係 / GMT / WYPT	代 議 員		
	代 議 員		
	補 欠		
	オブザーバー		
【第3分科会】 視聴力障害・糖尿病・献眼・献血 / ライオンズクエスト / YCE / 薬物乱用防止 / LCIF / GET	代 議 員		
	代 議 員		
	補 欠		
	オブザーバー		

2. クラブ定員数以外の有資格者氏名(現・前・元地区ガバナー及び国際理事)

氏名	役職名	分科会	氏名	役職名	分科会

◇ 締切日 2026年 3月 1日(金) 必着

第 8 号議案

2026年1月吉日

ライオンズクラブ国際協会 3 3 1 - C 地区
第3リジョン ライオンズクラブ会長 各位

ライオンズクラブ国際協会 3 3 1 - C 地区
地区ガバナー L 高橋 伸介

ライオンズクラブ国際協会 3 3 1 - C 地区 第72回地区年次大会『ライオニズム大賞』について

. 対象内容

教育、文化、地域医療、人道支援、青少年育成、公衆安全、福祉（障害者、老人、社会）等の分野において顕著な奉仕活動をしている地域社会の個人または団体の中から、分野と数を絞って顕彰する。

. 推薦及び選考の方法

推薦者は、地域社会のライオンズクラブとする。（ガバナー選出地区第3リジョン）

推薦にあたり、推薦理由を明記した地区ガバナー宛の推薦書を1月30日(金)迄に、担当 Z C に提出し、写しをキャビネット事務局へ提出する。（地区選考及び大会誌掲載の為）

尚、リジョン内審査（一次選考）については、Z C が担当し、厳選された候補者の推薦書は地区ガバナーに提出するものとする。

最終選考については、地区ガバナーが指名する選考委員会が行う。

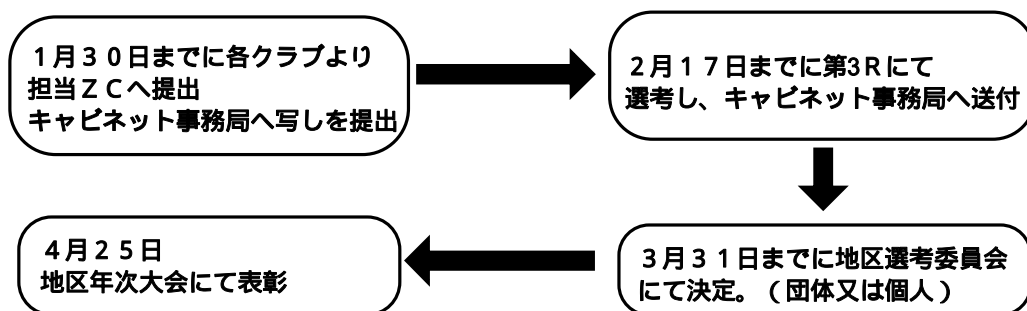
. 賞の内容及び贈呈の方法

賞の内容は、表彰状及び記念品又は金一封とし、年次大会式典においてその業績を披露し、地区ガバナーより贈呈する

. 招待経費

受賞者に対する年次大会への招待経費は、推薦クラブのアクティビティ資金からとする。

. 選考プログラム



. ライオニズム大賞地区選考委員会

選考委員長 地区ガバナー L高橋 伸介

選考副委員長 キャビネット幹事 L門脇 宏幸

キャビネット会計 L児島 克己

選考委員 第3R 第1 Z Z C L遠藤 勝也・第3R 第2 Z Z C L田中 秀治

ガバナーズアワード

1. ライオニズム大賞(第3Rより選出)
2. アクティビティアワード
今期スタートのアクティビティを開催したクラブは記入して下さい。
3. 会員増強アワード
4. クラブ会報アワード
5. LCIFアワード

大会委員長アワード

クラブアワード(ホストクラブを除く)

- ◆ 大会登録第1号クラブ賞
- ◆ 大会登録率最優勝クラブ賞(大会参加最多登録率)
- ◆ 大会登録最多女性会員(登録)クラブ賞

個人アワード

- ◆ 大会参加米寿賞 (満88歳以上)(昭和13年生まれ以上の方)
- ◆ 大会参加長寿賞
- ◆ 大会参加若年者賞



ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区 第 72 回 地区年次大会議事規則



1. 331-C 地区第 72 回年次大会は大会に参加した地区内、現・元国際協会役員及びクラブ代議員をもって構成する。キャビネット役員は大会に参加し発言することはできるが、クラブ代議員でない限り投票することはできない。
その他の会員および同伴者は、大会に参加することはできるが、発言したり投票したりすることはできない。
2. 代議員のうちクラブ代議員は、クラブ会長が署名した資格証明書を、公式プログラムに記載された登録時間内に資格審査委員会に提出し、資格を確認されなければならない。
3. 大会議長(以下議長という)には、地区ガバナー、大会副議長には第 1 及び第 2 副地区ガバナー、大会幹事にはキャビネット幹事、大会会計にはキャビネット会計がこれに当たる。
議長はその他の大会役員を任命する。
4. 議長は下記の委員会および分科会を設け、その委員長および副委員長(更に、必要な場合は顧問)を任命する。
 - (1)代議員総務委員会
 - (2)資格審査委員会
 - (3)議事運営委員会
 - (4)指名・選挙委員会
 - (5)国際理事候補者推薦委員会
 - (6)決議委員会

議事規則標準版による分科会を統合し、下次委員会を 3 分科会として運営する。

◎第 1 分科会 経理・政策/長期計画リサーチ/会則/アラート/GLT/GST

◎第 2 分科会 次世代リーダー研究/環境保全・社会福祉/ECHO・IT/
地区大会・国際大会国際関係/GMT/WYPT

◎第 3 分科会 視力障害糖尿病献眼献血/YCE/
薬物乱用防止/ LCIF/GET

5. 代議員およびキャビネット役員の委員会および分科会の所属は議長がこれを定める。
6. 第 72 回年次大会代議員会の運営について
総会に参加して、代議員の資格審査の結果を発表し、議事規則の説明後、各分科会に分かれて議案の審査をする。終了後、総会を再開する。次期地区ガバナー、第 1・第 2 副地区ガバナーの選出は次の方法によるものとし、選挙は、指名・選挙委員会が管理する。

- (1)次期地区ガバナーの選出
 - (イ)構成員の単記無記名投票選挙を行う。
 - (ロ)過半数の得票者をもって次期地区ガバナーとする。
 - (ハ)過半数の得票が得られなかった場合は、空席が生じるものとし、国際付則第 9 条 6 項(e)が適用される。
- (2)次期第1副地区ガバナーの選出
 - (イ)構成員の単記無記名投票選挙を行う。
 - (ロ)過半数の得票者をもって次期第1副地区ガバナーとする。
 - (ハ)過半数の得票が得られなかった場合は、空席が生じるものとし、国際付則第 9 条 6 項(d)が適用され、地区(単一/準/複合)の会則および付則に従って補充される。
- (3)次期第 2 副地区ガバナーの選出
 - (イ)構成員の単記無記名投票選挙を行う。
 - (ロ)過半数の得票者をもって次期第 2 副地区ガバナーとする。
 - (ハ)どの候補者も当選に必要な票が得られなかった場合は、候補者の 1 人が過半数の票を得るまで投票を行う。但し、いずれの候補者も過半数に満たない場合は同日に上位 2 名で再度投票を行う。
- (4)地区会則の改正
 - (イ)構成員の単記無記名投票選挙を行う。
 - (ロ)3 分の 2 の得票数をもって改正する。(ただし付則については 2 分の 1)
- 7. 代議員数および代議員の定数を算定する時期について
クラブ会則第 9 条第 2 項により定数を算定する。その時期については、2 月末日現在少なくとも 1 年と 1 日クラブに在籍した会員数を基準とする。
- 8. 国際理事候補者推薦については、国際理事候補者推薦選挙手続規則による。
また国際第 3 副会長立候補者推薦については、国際第 3 副会長立候補者推薦手続規則による。
- 9. 各委員会および分科会の委員長はその議事を主導し、審議事項を大会で報告する。
- 10. 決議は全て、出席した代議員全員の過半数を持って決する。可否同数の場合は、議長の裁定するところによる。クラブ代議員が投票できない時は、補欠がこれに代わる。
但し、地区会則(付則を除く)を改正するには、代議員の 3 分の 2 以上の賛成を必要とする。
- 11. 代議員会提出議案は、あらかじめ文書をもってキャビネットに提出する。キャビネットはそれを検討のうえ、大会議案を決定し、大会開催 2 週間前までに各クラブへ通知する。
それ以外の方法で提出された議案を審議しようとするときは、大会に出席した全ての代議員 3 分の 2 以上の同意を必要とする。その議案は前もって文書で議長に提出しなければならない。
- 12. 提出理由の説明および発言は、1 人 3 分を超えてはならない。
但し、大会では議長、委員会および分科会では委員長が特に必要と認めた場合は、この限りではない。
- 13. 別に定めないかぎり、議事手続きはロバート議事規則最新版による。

決 議 委 員 会

分科会区分

【第 1 分科会】 経理・政策 / 長期計画リサーチ / 会則 / アラート / GLT / GST

【第 2 分科会】 次世代リーダー研究 / 環境保全・社会福祉 / ECHO・IT /
地区大会・国際大会国際関係 / GMT / WYPT

【第 3 分科会】 視力障害糖尿病献眼献血/
YCE / 薬物乱用防止 / LCIF/ GET

◇各分科会の構成は別紙のとおりである。
一つの分科会は、ゾーン役員で構成する。

○委 員 長 ゾーンチェアパーソン

○副委員長 ゾーンチェアパーソン

○助 言 者 第 1 副地区ガバナー・第 2 副地区ガバナー・元地区ガバナー
地区キャビネット幹事・キャビネット会計
地区 GMT コーディネーター・地区 GLT コーディネーター
地区 GST コーディネーター・地区 WYPT コーディネーター
地区 GET コーディネーター
地区会計監査・地区委員長・長期計画リサーチ委員
前キャビネット会計・前地区会計監査

○司 会 ゾーン委員

○記 録 ゾーン委員・キャビネット運営委員

第72回地区年次大会分科会構成員(案)

分科会	第1分科会	第2分科会	第3分科会
	経理・政策/ 長期計画リサーチ/会則 アラート/GLT/GST	次世代リーダー研究/ 環境保全・社会福祉/エコ・IT/ 地区大会・国際大会国際関係/ GMT/WYPT	視聴力障害糖尿病献眼献血/ ライオンズクエスト/YCE/ 薬物乱用防止/ LCIF/GET
委員長	第3R第2Z ゾーンチェアパーソン L田中 秀治 登別LC	第2R第1Z ゾーンチェアパーソン L阪井 大輔 黒松内LC	第5R第2Z ゾーンチェアパーソン L真保 郵生 安平LC
副委員長	第2R第2Z ゾーンチェアパーソン L古谷 征宗 倶知安LC	第4R第2Z ゾーンチェアパーソン L吉田 尚平 函館中央LC	第1R第1Z ゾーンチェアパーソン L仁礼 法秀 木古内・知内LC
副委員長	第4R第1Z ゾーンチェアパーソン L藤本 圭 函館元町LC	第5R第1Z ゾーンチェアパーソン L平野井 裕 静内LC	第3R第1Z ゾーンチェアパーソン L遠藤 勝也 室蘭LC
助言者	元地区ガバナー・長期計画リサーチ委員長 L渡部 義男 苫小牧中央LC	第2副地区ガバナー L作並 真一 函館みなとLC	元地区ガバナー・長期計画リサーチ委員 L須藤 敏幸 伊達LC
助言者	第1副地区ガバナー L山本 憲治 小樽みなとLC	元地区ガバナー・長期計画リサーチ委員 L馬場 哲也 函館東LC	元地区ガバナー L中村 全博 小樽LC
助言者	元地区ガバナー L北島 孝雄 木古内・知内LC	元地区ガバナー・長期計画リサーチ委員 L佐々木 忠康 小樽LC	元地区ガバナー・長期計画リサーチ委員 L本所 光男 室蘭東LC
助言者	元地区ガバナー L後藤 忍 函館グリーンLC	元地区ガバナー・長期計画リサーチ委員 L松浦 則雄 函館北斗LC	元地区ガバナー L高橋 和雄 苫小牧LC
助言者	地区GLTコーディネーター L石戸 保 松前LC	元地区ガバナー L奥山 幸一 函館みなとLC	元地区ガバナー L荒川 隆志 室蘭東LC
助言者	地区GSTコーディネーター L石原 諭 八雲LC	元地区ガバナー L田中 稔 苫小牧中央LC	元地区ガバナー L吉原 成昌 苫小牧ハスカップLC
助言者	キャビネット幹事 L門脇 宏幸 室蘭東LC	地区GMTコーディネーター L庄司 典弘 室蘭LC	元地区ガバナー L小玉 誠 苫小牧白鳥LC
助言者	キャビネット会計・地区GMAチームサポーター L児島 克己 室蘭東LC	地区WYPTコーディネーター L相原 慎太郎 函館みなとLC	元地区ガバナー L齋藤 尚仁 函館北斗LC
助言者	地区LCIF・アラート・エクステンション委員長 L早坂 憲二 室蘭東LC	地区ECHO・IT委員長 L永井 武恵 伊達LC	地区GETコーディネーター L西條 隆 室蘭東LC
助言者	地区会則委員長 L戸田 克利 白老LC	地区大会・国際大会委員長 L高橋 國夫 室蘭LC	地区LCIFコーディネーター L嘉堂 卓也 函館臥牛LC
助言者	地区会計監査 L広地 紀彰 白老LC	地区次世代リーダー研究・環境保全・社会福祉委員長 L瀬野 秀紀 伊達LC	地区視聴力障害・糖尿病・献眼献血委員長 L目良 浩一 洞爺LC
助言者	地区会計監査 L阪本 尚哉 登別中央LC		地区ライオンクエスト・YCE・薬物乱用防止委員長 L児玉 智明 室蘭LC
助言者	キャビネット副幹事(次期キャビネット幹事予定者) L館岡 功一 小樽みなとLC		地区GET副コーディネーター L前川 弘亘 函館LC
助言者	キャビネット副会計(次期キャビネット会計予定者) L中井 義仁 小樽みなとLC		
助言者	前地区キャビネット会計 L渡辺 俊二 函館北斗LC		
助言者	前地区会計監査 L麓 敏也 奥尻LC		
助言者	前地区会計監査・地区GLT副コーディネーター L三上 一徳 松前LC		
司 会	第3R第1Z ゾーン委員 L脇坂 紀一 室蘭LC	第2R第1Z ゾーン委員 L小谷 孝夫 黒松内LC	第5R第2Z ゾーン委員 L阿部 一二 安平LC
記録者	第5R第1Z ゾーン委員 L片岡 博 静内LC	第3R第2Z ゾーン委員 L秋山 貴夫 登別LC	第2R第2Z ゾーン委員 L石橋 拓哉 倶知安LC
記録者	キャビネット運営副委員長 L木村 誠志 室蘭LC	第1R第1Z ゾーン委員 L山田 顕人 木古内・知内LC	キャビネット運営副委員長 L今野 幹大 登別LC
記録者	キャビネット運営副委員長 L高臣 陽太 洞爺LC	キャビネット運営副委員長 L山本 博孝 伊達LC	キャビネット運営副委員長 L大島 秀雄 登別中央LC
記録者	キャビネット運営副委員長 L大坂 要 室蘭東LC	キャビネット運営副委員長 L大頭 和彦 白老LC	

【第9号議案】

地区費・地区特別運営費の改定を求める案について

- ・次期キャビネットの地区運営費・地区特別運営費の値上げの申請を行いたい。
月額 地区費100円 地区特別運営費100円 年額200円×12回＝2,400円/年
年間2,400円の値上げの申請を行いたい。

現状 地区費700円×12か月＝8,400円/年
地区特別運営費400円×12か月＝4,800円 合計13,200円/年

改定後 地区費800円×12か月＝9,600円/年
地区特別運営費500円×12か月＝6,000円 合計15,600円/年
2400円の値上げとなります。

理由

- ・今般のあらゆる分野で物価高騰になっており、今期も予算組立時地区繰越金を取り崩さないと出来ない状況にあります。次年度のキャビネットへ繰越金が少額しか渡せない状況にあります。今後数年後には財源不足に陥る可能性があるために地区費・地区特別運営費の値上げの議案提出を致します。

ライオンズクラブ国際協会331-C地区

今年度クラブ拠出金一覧（案）

（2025年7月1日～2026年6月30日）

国 際 協 会 会 費	半期6ヶ月	\$25.00
//	（特典会員）	半額
L C I F	（1人\$100の協力をお願いいたします）	
複 合 地 区 費	@180円×6ヶ月	1,080円
複 合 地 区 大 会 費	@20円×6ヶ月	120円
日本ライオンズ賛助会費	@120円×6ヶ月	720円
<hr/>		
（複合半期分）	前期6ヶ月 合計	1,920円
	後期6ヶ月 合計	1,920円
	（家族会員は除く）	
ラ イ オ ン 誌 購 読 料 （個人宛発送）	@67円×4回	268円
（クラブ発送）	@583円×4回	2,332円
<hr/>		
地 区 費	@700円×6ヶ月	4,200円
地 区 特 別 運 営 費	@400円×6ヶ月	2,400円
地 区 大 会 費	@100円×6ヶ月	600円
地 区 特 別 大 会 費	@100円×6ヶ月	600円
エコー誌発行負担金	半期分 6ヶ月	1,000円
青 少 年 育 成 費	半期分 6ヶ月	500円
<hr/>		
（地区半期分）	前期6ヶ月 合計	9,300円
	後期6ヶ月 合計	9,300円
<hr/>		

ライオンズクラブ国際協会331-C地区

今年度クラブ拠出金一覧（案）

（2026年7月1日～2027年6月30日）

国際協会会費	半期6ヶ月	\$25.00
//	（特典会員）	半額
L C I F	（1人\$100の協力をお願いいたします）	
複合地区費	@180円×6ヶ月	1,080円
複合地区大会費	@20円×6ヶ月	120円
日本ライオンズ賛助会費	@120円×6ヶ月	720円
<hr/>		
（複合半期分）	前期6ヶ月 合計	1,920円
	後期6ヶ月 合計	1,920円
	（家族会員は除く）	
ライオン誌購読料（個人宛発送）	@67円×4回	268円
（クラブ発送）	@583円×4回	2,332円
<hr/>		
地区費	※ @800円×6ヶ月	※ 4,800円
地区特別運営費	※ @500円×6ヶ月	※ 3,000円
地区大会費	@100円×6ヶ月	600円
地区特別大会費	@100円×6ヶ月	600円
エコー誌発行負担金	半期分 6ヶ月	1,000円
青少年育成費	半期分 6ヶ月	500円
<hr/>		
（地区半期分）	※ 前期6ヶ月 合計	※ 10,500円
	※ 後期6ヶ月 合計	※ 10,500円
<hr/>		
追加地区費 地区特別運営費	※ 200×12＝	※ 2,400円
※	次年度へ向けて2,400円の地区費の値上げの申請を行いたい。	

※ 変更箇所は二重線で表記されています。

【クラブ提出議案】

【提出議案なし】

函館 LC、江差 LC、北檜山 LC、奥尻 LC、函館北斗 LC、木古内・知内 LC
松前 LC、函館一楽 LC

小樽 LC、余市 LC、岩内 LC、黒松内 LC、倶知安 LC、小樽みなと LC、
ニセコ LC、小樽うしお LC

室蘭 LC、洞爺 LC、伊達 LC、登別 LC、室蘭東 LC、白老 LC、登別中央 LC

函館東 LC、函館海峡 LC、上磯 LC、函館元町 LC、函館臥牛 LC、八雲 LC、
森 LC、函館中央 LC、函館グリーン LC、函館みなと LC

苫小牧 LC、静内 LC、新冠 LC、苫小牧ハスカップ LC、苫小牧中央 LC、
安平 LC、厚真 LC、苫小牧白鳥 LC

国際レベル資料

第 62 回東洋東南アジア・ライオンズフォーラム報告

(2025 年 10 月 23 日－26 日 日本・札幌)

一般社団法人日本ライオンズ
2025 年 10 月 31 日

1. フォーラム登録数 [10 月 25 日 17 時時点]

Dist.204	(グアム、北マリアナ諸島など)	27
MD300	(台湾)	850
MD301	(フィリピン)	254
Dist.303	(中国・香港、マカオ)	134
MD308・309	(シンガポール、マレーシア、ブルネイ)	144
MD310	(タイ)	102
MD330-337	(日本)＊MD 別内訳不明	6940
MD354-356	(韓国)	1471
MD380-383		354
MD385-389	(中国・深圳、広東、大連、青島、浙江、瀋陽、陝西)	
	(モンゴル)	16
その他	(米国、パキスタン、バングラディシュ、インド、ブルネイ、スイス、エクアドル、オーストラリア、コンゴ、スリランカ、ネパール、キプロス、レバノン・LCI ほか)	70
		10471

(名)

2. フォーラム決議

10/26 第 3 回議長と DG の会議で発表された決議案です。正式な決議については後日フォーラム委員会より発表予定です。

第 62 回東洋東南アジア・ライオンズフォーラム決議

(2025 年 10 月 23 日－26 日 日本 札幌)

- ・感謝決議 (プロトコル別に参加に対するお礼、省略)
- ・事務的決議 (第 3 回議長とガバナーの会議で発表)
- 1. 日本の松岡勲元協議会議長 (335-C 地区・京都南ライオンズクラブ所属) を 2026-28 年度国際理事候補者として承認

- 2. 中国の林子钰 (Lin Ziyu) 元地区ガバナー (380 地区・深圳ライオンズクラブ所属) を 2026-28 年度国際理事候補者として承認
- 4. スイスの Carl Robert Retthy 元国際理事を国際第 3 副会長候補者として承認
- 5. 第 63 回 OSEAL フォーラム (2027 年 マレーシア・ペナン) FOC 委員長 Dato' Ooi Chao Syhuan 元協議会議長とフォーラム組織委員会へ感謝し、協力することを承認

◎各種会議等報告

10 月 23 日 (木)

20:30-21:30 コーカスミーティング (非公式会議)

ジョン・ユル・チョイ元国際会長、山田實祐元国際会長、ウインク・タム元国際会長が登壇され、会場には A.P. シン国際会長、フアブリシオ前国際会長、マーク S・ライオン国際第 1 副会長がお越しになりました。

タム元国際会長が会議を進行され、まずは OSEAL 会則地域からの 2026-28 年度＊の国際役員候補者のエンドースメントが行われました。＊国際会則第 5 条 4 項により 3 名日本の松岡勲元協議会議長、中国の林子钰 (Lin Ziyu) 元地区ガバナーの 2 名がエンドースされました。国際理事候補者の残り 1 名については、韓国より輩出する予定であると発表があり、チョイ元国際会長より候補者の選定について補足説明がありました。

続いて、2026-27 国際第 3 副会長候補者として、スイスの Carl Robert Retthy 元国際理事をオセアール会則地域としてエンドースすることが決定された後、国際第 3 副会長候補者が 5 分、国際理事候補者は 3 分の挨拶を行いました。

最後に、OIEC からの報告として 2027 年から今後 4 年間の国際理事候補者を輩出する国の割り当てについてタム元国際会長より説明がありました。

担当：田崎

10 月 24 日 (金)

8:00-9:00 第 1 回 協議会議長および地区ガバナーの会議

日本からは協議会議長 8 名・地区ガバナー 35 名全員が参加しました。

まずは FOC 委員長である鶴嶋浩二 LCIF 理事から歓迎の挨拶と開会宣言が行われ、A.P. シン国際会長をはじめとする国際役員の紹介と挨拶が行われました。LCIF 理事の紹介と挨拶については時間の都合により明日となりました。

フォーラムプログラム内容とフォーラムテーマが説明され、テーマである「共生と循環 未来の子供たちのために」に併せ、MD331 では 12,000 本の植樹を行ったという報告がありました。

続いて、午後からの開会式の予定と、明日開催されるセミナーのスケジュール開催の予定が説明され、参加の呼びかけと、今回のフォーラムでは登録証の QRコードで参加者の管理を行うことの説明がありました。

タム元国際会長より、昨夜行われたコーカス会議の報告として、エンドースされた次期国際役員の候補者が紹介され、各候補者は一言挨拶を行いました。

日本ライオンズ発行＜2025・26・C・08＞

議案について、事前に上程された議案が無かったことが鶴嶋 FOC 委員長より報告されました。

担当:田崎

9:30-11:00 国際会長と地区ガバナーの会議

日本からは、ほぼすべての地区ガバナーが参加しました。

A.P.シン国際会長より、地区ガバナーをバズドライバーに例え、どこに向かうのかは地区ガバナーに責任があり、2025-26 年度のドライバーであるとお話がありました。

また、ミッション 1.5 については、組織をより強力なものにするために必要なのであり、会員増強には地区ガバナーの呼びかけがスタートであることを話しました。

若いメンバーを増やし新しいアイデアや活力を得ることの重要性や、異なるクラブが一緒に活動することでアイデアを共有し、お互いに学ぶ機会になると話されました。また、A.P.シン国際会長より、前回日本を訪れた際の地区ガバナー(当時の第 1 副地区ガバナー)の働きに対し、感謝が述べられました。

Q&A では、335-C 地区ガバナーの L 田端俊三より、リーダーシップの大切さと、クラブが基本であるという考えについての発言があり、A.P.シン国際会長も賛同されるとともに、クラブにおけるリーダーシップについてお話ししました。

また、335-B 地区ガバナーの L 笹部美千代より、地区ガバナーとクラブ会長の集まりを企画しているため、A.P.シン国際会長から正会員 20 名以下のクラブへメッセージが欲しいとの要望があり、快諾され、メールを送ってほしいとご案内されました。

担当:松本

13:00-15:30 開会式

大和ハウスプラズミストーム(札幌ドーム)で開催されました。

入場の際、進行上の都合により間が空きましたが、鶴嶋 FOC 委員長の開会宣言とゴングの後、札幌のインスタレーションが行われ、鶴嶋 FOC 委員長の歓迎挨拶の後、ホスト団代表として山田實純元国際会長が挨拶を行いました。

鈴木直道北海道知事の代理として加納孝之副知事、秋元克広札幌市長がゲストとして登壇されました後、A.P.シン国際会長がご挨拶され、ミッション 1.5 について日本をはじめ中国・韓国などアジア各国の言葉を用いつつお話しされました。最後にミッション 1.5 を通じて共に強くなろう、成功には参加者一人一人のリーダーシップが必要である、フォーラムを成長の機会にしてほしいと呼びかけられました。

続いてミッション 1.5 関係の表彰が行われ、日本からは 334-D、336-C の地区ガバナーと GMT・GET コーディネーターが表彰されました。

担当:田崎

10月 25 日(土)

8:00-9:00 第2回 協議会議長および地区ガバナーの会議

日本からは協議会議長 8 名・地区ガバナー 35 名全員が参加しました

鶴嶋 FOC 委員長より開会式のお礼と、入場者数が 8,000 名を超えたという報告があり、その後、LCIF 理事のご挨拶がありました。

現時点での登録数の確認後、第 63 回 OSEAL フォーラム(マレーシア・ペナン)委員長である、Dato' Ooi Chao Syhuan 元協議会議長より進捗報告が行われ、すでに WEB 上で登録受付を開始しており日本語での案内も掲載されている旨、説明がありました。

続いて MD335 津田勝之議長より、大阪で 11 月 7 日から 9 日にかけて開催される第 6 回レオフォ

日本ライオンズ発行＜2025・26・C・08＞

ーラムの進捗報告と登録へのお礼、参加の呼びかけがあり、335 -B 笹部 美千代地区ガバナーより、海外のレオ 100 名を含む 400 名の登録をいただいているという補足報告がありました。

FOC からの決議事項が無いことが報告された後、自討論の時間となり、昨日の開会式で中国・台湾からの参加者の間でトラブルが発生したことについて言及があり、両国の参加者がそれぞれの立場を主張しましたが、山田 元国際会長が、「ライオンズは平和を旨としており、政治に関与すべきでなく、OSEAL も同様でありフォーラムは世界平和のための集会であること、ライオンズの力は政治的なものではなく LCIF への貢献といかに奉仕を行ったかが重要であり、暴力はライオンズとしてあるまじき行為である」と、ご発言されました。

田名部国際理事より、「OSEAL フォーラムのプログラムは学ぶことと成果を出すことに重点を置いて作成されており、フォーラムを通じて成功事例や奉仕の精神を共有するべきであり、皆さんのミッション 1.5 の成功例を話してほしい」と呼びかけがあり、呼びかけに応じた参加者よりミッション 1.5 や LCIF の成功事例報告がありました。

最後に、本日のスpegジュール確認とセミナー参加への呼びかけ、公益財団法人日本ライオンズの事業であるフットサルエキシビジョンマッチ、ペットボトルキャップアートでワクチンの寄附とギネスへの挑戦を行っていることが紹介され、参加が呼びかけられました。

担当:田崎

9:30-10:30 第1副国際会長と第1副地区ガバナーの会議

濱島グループリーダーの下、日本より 34 名の第 1 副地区ガバナーが参加しました。

マーク S・ライオン国際第 1 副会長とジャズティン元国際理事が進行され、国際第 1 副会長より、インフォマールに会議を進めていきたいとご発言がありました。

一番大切なことは「We Serve」であるとした上で、ミッション 1.5 への取り組みの重要性、特に女性や若い会員を増やしていくこと、気候変動や災害、食糧危機など LCIF を通じて世界が必要とする支援を行うこと、よりアクティブな奉仕や多様性の尊重などについてお話しされ、大変なこともありすが笑顔で、と呼びかけをされました。

2 月に行われる WEB セミナーや、7 月に開催される香港でのセミナーについての現時点での予定の説明も行われ、出席が前提であることと、楽しいセミナーにしますとお話されました。

担当:田崎

9:30-10:30 国際会長とクラブ会長の会議

A.P.シン国際会長とサンギータ・ジャティア元国際理事が登壇し、講師を務められました。

若年会員や女性会員など、新しい会員の声に耳を傾けることの大切さや、子供たちがミーティングに参加する機会を作ることが家族全員でのサーブにつながり、会員増強にも繋がることなどを話されました。

ライオンズメンバーが退会するのはクラブに原因があり、子供も含めたすべてのメンバーが快適に過ごし、楽しんでもらえる環境を作ることがクラブ会長の役割であるとお話されました。

担当:松本

10:00-11:00 ゾーン・チェアパーソンセミナー

ゾーン・チェアパーソンセミナーは午前 10 時から 11 時まで 札幌コンベンションセンター の Room201・202 で行われ、GAT エリアリーダーの川島 正行元国際理事 (MD338) と職名安信元協議会

議長 (MD337)、ライオンズ公認講師 (LICIP) の渡辺博元地区ガバナー (333-E 地区) と加藤万寿夫地区 GLT エリアコーディネーター (334-B 地区) の4名が講師として行われました。開始前から立ち見が出るほどの盛況ぶりで、セミナーでは急遽、追加席を用意して対応しました。前半はノーナン・チャエアバースンの役割や、成功するための秘訣などが共有され、国際協会のホームページ内の会員リソースセンターや地区及びクラブ健康診断レポートを活用するなど、参加者は多くの役に立つ情報を学びました。後半はグループディスカッション形式で行われ、グループ毎に今後の展望や改善点などを発表しました。セミナーの途中には、仁科良三国際理事と濱野雅司元国際理事が視察に来られ、熱い議論が交わされるグループディスカッションの様子が熱心に耳を傾けていました。

担当: 吉田

11:00-12:00 マークデビングセミナー

ライオンズクラブ国際協会理事会アポイントで、MD308 協議会議長の L. Potter Ka Kai Fong (マレーシア) が登壇し、講師を務められました。ライオンズを知ってもらうきっかけとなる SNS やソーシャルメディアの効果的な使い方を、クイズを交えてお話されました。セミナーの最後には、来年ペナンで開催される第 63 回 OSEAL フォーラム Facebook ページの紹介があり、その場で友達登録を行った参加者には、オリジナルピンが配布されました。

担当: 松本

17:30-19:30 各国レセプション

日本の松岡勲元協議会議長、中国の林子钰 (Lin Ziyu) 元地区ガバナーの2名の国際理事候補者のレセプションが行われました。

担当: 田崎

19:30-21:30 国際会長晩餐会

京王プラザホテル札幌にて開催されました。
食事の他、ステージパフォーマンスや写真撮影、表彰が行われました。

担当: 田崎

10月26日(日)

8:00-9:00 第3回 協議会議長および地区ガバナーの会議

日本からは協議会議長全員と、多くの地区ガバナーが参加しました。
A.P.シン国際会長をはじめ、国際役員より挨拶が行われ、国別の登録者数が発表された後、前日の決議委員会で委員長を務めた MD331 諏訪昇三元協議会議長より、決議委員会報告が行われました。

鶴嶋FOC委員長が定数を確認した後(51名)、諏訪元協議会議長より出された動議にセコンドがつき、挙手による投票の結果、賛成多数で決議が成立しました、
正式な決議文については、後日フォーラム委員会より送られる予定です。
その後の連絡事項では、MD336 山崎議長より学生会員の会費値下げについての質問があり、他国の参加者からは閉会式式の時間について検討してほしいと発言がありました。
最後に山田實純元国際会長より、今回の成功をきっかけとし、数年後に札幌へ国際大会を誘致したい、ぜひ OSEAL 一丸となり応援してほしい、と呼び掛けがありました。

担当: 田崎

10:30-12:00 閉会式

本館ホテル・京王プラザホテル札幌2F エミネンスホールにて開催されました。
鶴嶋FOC委員長の挨拶の後、登録数が計 10,471 名である報告が行われ、政治的な対立を超えて平和を祈念するメッセージが伝えられました。

続いて Carl Robert Retthby 国際第 3 副会長候補者、松岡勲国際理事候補者、林子钰 (Lin Ziyu) 国際理事候補者の挨拶の後、決議委員会からの報告と、鶴嶋FOC委員長からセミナー報告がありました。

その後、A.P.シン国際会長より 10/23 ゴルフ優勝者への表彰と、札幌コンベンションセンターで行われていたベントボトルアートが無事にギネス記録を達成した報告が行われ、OEC 委員長であるタム元国際会長に代わり、チョイ元国際会長が挨拶をされました。

マーク S・ライオン第一国際副会長、A.P.シン国際会長からの挨拶の後、フレンドシップバナーが各複合地区・地区・単一地区ごとに贈呈され、第 63 回フォーラム開催地であるマレーシア・ペナンの紹介の後、鶴嶋FOC委員長よりフォーラム旗が次年度 FOC 委員長である Dato' Ooi Chao Syhuan 元協議会議長へ手渡され、第 62 回札幌でのフォーラムは幕を閉じました。

担当: 田崎

以上

2025年12月8日

331-C地区

地区ガバナー 高橋 伸介 様

ライオンズクラブ国際協会 331 複合地区

ガバナー協議会議長 設楽 幸子

国際大会委員長 須藤 敏幸

第 108 回国際大会（香港）への参加登録推進のお願い

拝 啓 師走の候、貴職におかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、標記につきましてご存知の通り 12 月 3 日付で一般社団法人日本ライオンズより、早期登録に関するご案内が発信されました。国際大会はライオンズクラブの今後の方針を決定する大切な決議の場です。昨今の世界情勢を鑑みるに大会参加を躊躇する方もいらっしゃるかと拝察いたしますが、出来るだけ大勢の代議員を派遣し、投票により日本の意見や声を届けなければなりません。また、任期を全うされた地区ガバナーを労い、次期ガバナーにエールを送る機会でもあります。どうぞ、多くの会員の皆様に国際大会への参加をご検討いただけますよう働きかけのご協力をお願い申し上げます。

なお、331 複合地区の公認ツアー会社につきましては、現在検討中です。決定次第、各キャビネット事務局へご案内致します。

また、早期登録の推進と並行し、参加予定人数の把握をいたしたく、各クラブには別紙の「国際大会参加状況報告書」により、1 月 9 日（金）までに 331 複合地区ガバナー協議会事務局へご報告くださいますようお願いいたします。また、その後につきましては、適宜、追加情報を戴ければ幸甚に存じます。

何かとご多忙のことと存じますが、地区内全クラブへご周知くださいますよう宜しくお願い申し上げます。 敬 具

1. 国際大会登録料について

- ・早期割引 2026 年 1 月 30 日（金）まで 登録料 US190 ドル
- ・普通料金 1 月 31 日（土）～6 月 30 日（火） 登録料 US265 ドル
- ・現地料金 7 月 1 日（水）～7 月 7 日（火） 登録料 US340 ドル
- ・オメガレオ US100 ドル ・アルファレオ及び子供（18 歳未満）US20 ドル
(国際協会 HP 調べ)

2. 国際大会に関する問い合わせ先：

ライオンズクラブ国際協会 331 複合地区ガバナー協議会事務局

TEL: 011-758-8866 FAX: 011-758-8885 E メール: md331@ruby.ocn.e.jp

※その他についての情報は、[LionsCon 2026 Hong Kong – Lions International](https://www.lionscon2026hk.com/) のホームページをご覧ください。



HONG KONG 2026

108th Lions International Convention

大会スケジュール

2026 年 7 月 2 日(木)～7 月 7 日(火)

国際大会の公式行事の会場は
アジアワールド・エキスポ

7 月 2 日 (木)

11:00～17:00 パレード事務局

7 月 3 日 (金)

08:00～17:00 登録

08:00～17:00 パレード事務局

10:00～17:00 展示ホール

7 月 4 日 (土)

08:00～12:00 インターナショナル・パレード

09:00～17:00 登録

10:00～17:00 展示ホール

16:00～17:30 ビジネス・セッション
国際理事候補者の紹介

18:00～20:00 インターナショナル・ショー

7 月 5 日 (日)

09:00～17:00 登録

09:30～12:00 大会開会式 (初日総会)
会長講演、国旗式、
第三副会長候補者指名推薦

10:00～17:00 展示ホール

12:00～17:00 選挙

12:30～14:30 メルビン・ジョーンズ・フェロー
昼食会

7 月 6 日 (月)

09:00～17:00 登録

09:30～12:00 二日目総会
追悼式、LCIF セッション、
基調講演

10:00～17:00 展示ホール

10:00～17:00 選挙

20:00～22:00 元国際会長/元国際理事/地区ガバ
ナー/元地区ガバナー晩餐会

7 月 7 日 (火)

08:30～10:00 登録

09:00～12:00 大会閉会式 (最終日総会)
2026～2027 年度国際会長および
地区ガバナー就任宣誓式

19:00～21:00 国際役員との集い

ライオンズクラブ国際協会331複合地区
第108回国際大会（香港）登録者数・現地参加者数の報告書

提出先：331複合地区ガバナー協議会 メール：md331@ruby.ocn.ne.jp FAX:011-758-8885

※現状につき、2026年1月9日までにご報告願います。その後は随時ご報告ください。

331－ 地区 クラブ名

報告日 202 年 月 日

◇予定者数をご記入ください。

大会登録者数		名	内、登録済		名
現地参加者数		名			

下記は現地参加者についてご記入ください。

※詳細不明の場合は、お名前のみで結構です。

氏 名(漢字)	代議員	MD331公認ツアー 参加希望あり	個人手配希望	備考
○印でご回答ください。				



Lions Clubs International



331-C 地区 室蘭キャビネット事務局

〒050-0083 室蘭市東町5丁目15番18号 TEL (0143) 84-1411・FAX (0143) 84-1422

E-mail : lei331c_muroran-cab@lionsclubs-331c.org

《室蘭 CAB 21-1》
2025年12月吉日

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区
ライオンズクラブ会長 各位

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区
地区ガバナー L 高橋伸介

第108回国際大会（香港） 参加登録および 登録者数・現地参加者数の報告書 提出のお願い

拝啓 向寒の候 皆様におかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は、キャビネット運営につきましてご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、表題の件につきまして一般社団法人日本ライオンズより早期登録に関するご案内が発信されております。会員の皆様が国際大会への参加をご検討いただけますようお願い申し上げます。

つきましては、早期登録と並行し、添付いたしました『登録者数・現地参加者数の報告書』の提出を 2026年1月9日までに331複合地区ガバナー協議会事務局へお送りください。

なお、『登録者数・現地参加者数の報告書』送信時には、室蘭キャビネット事務局も人数を把握しておきたいので、転送をしていただきたく重ねてお願い申し上げます。

敬具

記

1. 国際大会登録料について

- ・早期割引 2026年1月30日（金）まで 登録料 US190ドル
- ・普通料金 1月31日（土）～6月30日（火） 登録料 US265ドル
- ・現地料金 7月1日（水）～7月7日（火） 登録料 US340ドル
- ・オメガレオ US100ドル ・アルファレオ及び子供（18歳未満）US20ドル
（国際協会 HP 調べ）

2. 国際大会に関する問い合わせ先：

ライオンズクラブ国際協会 331 複合地区ガバナー協議会事務局

TEL: 011-758-8866 FAX: 011-758-8885 Eメール: md331@ruby.ocn.e.jp

3. その他についての情報は、[LionsCon 2026 Hong Kong - Lions International](#) のホームページをご覧ください。

4. 報告書提出期限：2026年1月9日（金） 331 複合地区ガバナー協議会事務局宛 室蘭キャビネット事務局 以上

日本レベル資料

一般社団法人日本ライオンズ 第3回国際大会委員会(WEB) 議事要録

◎日 時：2025 年 10 月 1 日 (水) 10:00-12:00

◎場 所：ZOOM システム

◎出席者：

一般社団法人日本ライオンズ

理事長	喜多 友一	(上田城南 LC)
副理事長	諏訪 昇三	(札幌時計台)
副理事長	廣田 晃一	(姫路中央)
国際大会委員会委員長/専務理事	伊賀 保夫	(東京ピース LC)
国際大会委員会副委員長/副理事長	山崎 もとみ	(大田 LC)

複合地区国際大会委員

330 複合地区	細川 孝雄	(東京赤坂 LC)	
331 複合地区	須藤 敏幸	(伊達 LC)	
332 複合地区	高橋 寛	(和賀 LC)	
333 複合地区	岡野 良男	(土浦環 LC)	【途中退出】
333-C 地区国際大会委員長	杉本 潤哉		【代理出席】
334 複合地区	戸祭 宏樹	(鯖江玉山 LC)	
335 複合地区	江草 長史	(和田山 LC)	
336 複合地区	日下 眞二	(出雲中央 LC)	
337 複合地区	吉見 章一	(宮崎ひむか LC)	

第62回 OSEAL フォーラム札幌 組織委員会

委員長/LCIF 理事	鶴嶋 浩二	(札幌中島 LC)
	仁科 良三	(長野みすず LC)

2025-27 年度国際理事

本部大会委員会所属

オブザーバー

国際大会委員会副委員長 予定者	浜 一 平	(岡谷 LC)
ウィントラベル東京営業支店	加 藤 勉	
日本ライオンズ事務長	増澤 義治	(諏訪湖 LC)

◎開会宣言 国際大会委員長/専務理事

伊賀 保夫

◎札幌フォーラム組織委員会委員長/LCIF 理事 ご挨拶

鶴嶋 浩二

札幌オセアールフォーラムまで1 カ月を切った。現在の登録者数が最終ではないか。引き続きご協力を宜しく願いたい。

◎一般社団法人日本ライオンズ理事長 ご挨拶

喜多 友一

登録者数が伸びていない。

最終登録締め切り日の 10 月 9 日までに一人でも多く、参加登録をしてほしい。

◎国際理事 (本部大会委員会所属) ご挨拶

仁科 良三

札幌フォーラムへ 100%の登録、できる限りのご参加をお願いしたい。最新の登録者数を日々更新し、皆さんに周知していただきたい。

1. 本日の出席者確認及び進行について
全員の出席を確認。伊賀保夫 国際大会委員長が進行。
2. 議事録作成人の指名
MD336 日下眞二 国際大会委員を指名。
3. 議案および確認事項

■第62回 OSEAL フォーラム (2025 年 10 月 23 日-26 日 北海道・札幌)

【最新情報の確認】

(登録関係)

1. 各 MD 現在の登録状況(9/30 時点)

…資料 1-1

MD	330	331	332	333	334	335	336	337	8MD
目標数	800	3,000	800	1,200	1,300	1,000	1,050	1,050	10,200
10/1 時点 の登録数	671	1,857	463	658	890	770	388	367	6,088 (GEST24 名を含む)
達成率	84%	62%	58%	55%	68%	77%	37%	35%	60%

- 330 複合地区
 - 現状 671 名、達成率 84%。最終登録者数は 700 名程度になる見込み。
 - クラブの旅行例会化で参加促進。

- 331 複合地区
 - 目標 3,000 名に対し達成率 62%、危機感を持っている。
 - 27 日の国際理事就任祝賀会で各地区ガバナー・名誉顧問に現状を共有し、掘り起こしを依頼予定。
 - 332 複合地区
 - 達成率 58%
 - A・B・D 地区はおおむねクリア。C・E・F が低調。
 - 登録だけでもお願いしている。
 - 333 複合地区
 - 達成率 55%。按分した数字を各地区に提示し、代議員数の登録をお願いしている。
 - 複合地区の締め切りは 10 月 2 日。10 月 3 日に議長を含めて複合地区で国際大会委員会を開催し、再度動員依頼。
 - 334 複合地区
 - 議長から臨時ガバナー協議会、または直接電話で地区ガバナーへ働きかける予定。
 - 335 複合地区
 - 把握している数字とほぼ一緒のため、実数ではないか。
 - 一本釣りをして、目標の 800 名に近づけない。
 - 336 複合地区
 - 現時点で 417 名。若干の伸び悩みあり。
 - 今週を勝負期間として未登録のクラブ会長へ直電で登録促進。
 - 代議員登録の徹底、未登録クラブへの働きかけを継続。
 - 337 複合
 - 8/29 締め切り時 217 人→現状 367 人。ツアークォーデイナー課題が大きい。
 - 各地区ガバナーへの依頼やフォーラム・講師訪問の発信を継続。
 - 最新の登録者数を、再精査して報告予定。
2. 参加登録締め切りの確認
- 登録締め切りは 10 月 9 日。OSEAL フォーラム in 札幌ホームページに掲載済み。締め切りまで 1 日 1 日、数字の確認をしっかりと行っていく。
- (行事関係)
3. 【ジャパン・レセプション 10/25 (土) 18:00-19:00】について
- ・次第 (9/18 第 3 回理事会承認版)
- …資料 2-1
- 主催は一般社団法人日本ライオンズ。日本からの次の国際理事候補者のお披露目
 - が主な目的。当該複合地区と協力して運営する。
 - 資料 2-1 の次第案は例年の構成。ドリンク・乾杯のタイミングなど詳細は、10 月 7 日午前中、候補者及びフォーラム委員会と打ち合わせ予定。
 - 会場は京王プラザホテル本館 地下 1 階プラザホール。
 - 受付スペースは制約 (2 人掛け×5 本=10 席程度)。
 - ・招待状 (案) について
 - 海外 VIP 向け招待状 30~40 部を事務局で作成し、ホテル客室へ投函予定。
- …資料 2-2

- 招待状にはご挨拶依頼のご案内文書を添える。
 - 全日本では、元国際会長のみ招待状をお渡しし、その他のメンバーにはプログラムに会場情報が記載されているので、周知する。
 - ・会場レイアウト図、その他
 - …資料 2-3
 - 会場のレイアウト図は確認中。
 - コンベンションセンターで行われる中国レセプションと時間重複のため、国際役員の移動がタイトなスケジュール。
 - 国際会長晩餐会参加の議長および地区ガバナーは、タキシードのまま参加推奨。
 - 受付の机はメイン 1 本・海外 VIP 1 本・8MD で 3 本、計 5 本を配置する予定。招待客は約 200 名を想定。
 - 受付担当の申し込み締め切りは 10 月 8 日。
 - ジャパン・レセプション受付は 17:30 開始、18:15 頃完了見込み。
 - 国際会長晩餐会の受付は社団事務局職員が先行し、国際大会委員は後から合流する。
4. 【国際会長晩餐会 10/25 (土) 19:30-21:30】について
- ・国際会長晩餐会のご案内文書 (9/19 発信) の確認
- …資料 3-1
- 開催は 10 月 25 日 (土) 19:30~21:30
 - 複合地区別割当数は 9 月 19 日に社団より発信済み。
 - 参加登録の締め切りは 10 月 6 日、登録料 2 万円。
 - 一般社団法人日本ライオンズより各複合地区に参加人数分の請求書をお送りする。
 - チケットは社団事務局が一括預かり、各 MD 分を現地で仕付けを行い、23 日頃に国際大会委員へ一斉配布。分散配布は紛失・未入場リスクがあるため不採用。
 - 席割は、全日本 300 名分の情報を社団事務局がフォーラム委員会から受け取り、プロトコール順に配席する。
 - ・受付担当者選出のご案内文書 (9/30 発信) の確認
 - …資料 3-2
 - 各複合地区より国際大会委員を含めた 2 名を受付担当として選出していただきます。
 - 10/8 締め切り予定。
5. フォーラム日程および役職者別参加行事一覧
- …資料 4
- 9/30 時点の最新案を共有。協会や OFC の要請により、再度調整が入る可能性があるが、こちらを本線として進めていきたい。
6. 各会場位置関係(地図)および開会式会場の駐車場について
- …資料 5
- 札幌ドーム駐車場は 1 日 1,000 円で貸し切り、誰でも利用可。
 - コンベンションセンターにも十分な駐車場有り。隣接駐車場含め収容可。

7. その他

登録キット配布について

- 登録キットは全てセット済みで発送できる状態。事前送付を希望する地区は、メールでご連絡いただければ発送手配可能。
- 配布拠点は北海道庁「旧赤レンガ」。文化財を見ながら受け取ることができる。
- 組織委員会がMD 毎に分けてキットを渡し、各複合地区の事務局員・ボランティアが仕分け・引き渡し。
- 登録証 (ID カード) には地区名 (例：331A/331B/335A/335B 等)、クラブ名 (ローマ字入力)、氏名が記載されている。受付は地区・クラブ名・氏名で確認。
- 名簿も準備済み。

次回開催日程について

次回委員会は 11 月以降に開催する予定。

◎閉会宣言 国際大会副委員長

山崎 もとみ

以上

議事録作成人

336 複合地区委員 日下 真二

（2025-26 年度）
一般社団法人日本ライオンズ 第2回 YCE 委員会【対面】議事要録

◎日 時：2025 年 10 月 30 日（木） 14:00-16:30
◎場 所：一般社団法人日本ライオンズ 会議室

出席者リスト

一般社団法人日本ライオンズ

理 事 長	喜 多 友 一	（上田城南）	
専務理事	伊 賀 保 夫	（東京ビース）	【欠席】
YCE 委員会委員長	濱 田 浩 平	（長崎南）	
YCE 委員会副委員長予定者	津 田 勝 之	（大阪桜ノ宮）	

25-26 年度 各複合地区 YCE 委員

MD330 委員	田 代 哲 也	（南足柄）
MD331 委員	佐 藤 豪 一	（帯広かしわ）
MD332 委員	渡 部 政 介	（郡山西）
MD333 委員	星 野 勝 美	（太田）
MD334 委員	今 泉 雅 雄	（豊橋南）
MD335 委員	団 英 男	（神戸みなと）
MD336 委員	住 吉 孝 文	（玉野）
MD337 委員	中 川 誠	（宮崎フェニックス）

オブザーバー

日本ライオンズ事務長	増 澤 義 治	（諏訪湖）
------------	---------	-------

以上

1. 開会宣言 招集権者

一般社団法人 日本ライオンズ YCE 委員会委員長 濱田 浩平

皆さん、こんにちは第2回 YCE 委員会を開催したいと思います。先週は札幌オセアルフォーラムお疲れ様でした。前回は Web での一回目会議でしたが、今回対面での会議です。今期の YCE の派遣状況等報告を頂いて課題等があれば皆さんで共有していこうと思いますので、よろしく願います。

2. 一般社団法人 日本ライオンズ理事長 挨拶 喜多 友一

皆さん、お疲れ様です。北海道の OSEAL フォーラムではお疲れ様でした、一回目は Web でしたが、対面での開催は、集まるのが大変だと思いますが、よろしく願います。

3. 出席者の確認 出席者リストの通り確認。

4. 議事録作成人の指名
MD336 住吉委員を指名。

5. 議題 確認事項および協議事項

【1. 前回議事録の確認】

第 1 回議事録の確認。

【2. 夏期交換反省省と情報共有】

MD331 委員

1 週間キャンプを行いました。冷房が効かないトラブルがありました。今年は北海道でも気温が 37 度もあり、今後、扇風機・冷風機等の対策を行わないといけない。

MD332 委員

キャンプ開催にあたって、カムチャッカでの地震があり、津波警報での対応に苦慮しました。今後緊急事態にあたって対応マニュアルの検討を行おうと思います。

MD333 委員

受入れには、問題がありませんでしたが、受け入れ終了後に日本旅行して帰った方が 2.3 名いました。終了後空港まで送り届けて、文

章にてサインをもらいライオンズの責任はここまでである、責任の所在をはっきりさせておくことが必要。

MD334 委員

MD334 でも、日本に残り家族で旅行する方がいました。事前に現地コーディネータのサイン・家族のサインをもらい了解をいただき、空港に送り届けた後の責任の所在確認についても行っています。また、名古屋空港の発着便が少ないので、成田・羽田に來自る方が多かったので、前泊にて迎える費用がかさむことから、相手国と交渉後、中部空港に集約できるようになりました。

MD335 委員

派遣の件ですが、帰国後家族に話した内容ですが、マレーシアへの派遣生が夜遅くまでお酒を提供する店に連れいかれた、男性と車の中で二人にされた、派遣生の家族からクレームがありました。現地クラブにも連絡しましたが、相手国の国民性などもあるかもしれません、今後この様なことが起こらないように申し入れを行っています。

MD336 委員

モルドバから2名受け入れ生が沿ドニエストル共和国（註：モルドバ東部、ウクライナ国境に接している地域にあり、ロシアの支援のもとでモルドバからの独立を宣言している事実上の独立国家であるが、国際的には未承認である）の子でした。帰国時に豪雨の為新幹線が運休し、1人が予定通りに帰国できず変更した帰国便の費用をモルドバ負担で行いました。もう一人についてはホストファミリーの方が関西空港まで車で送り、帰国しました。

緊急時の負担については事前に取り決めが必要であると思われます。

MD337 委員

派遣生保険の写しを忘れた等書類不備がありました。

質問・意見

日本ライオンズ理事長 喜多 友一

受入れ生について、皆さんの地区ではおもてなしについてどのようなことを行っていますか？行先など要望があると思いますが、どうですか？

MD332

東京に送って行く時に観光でディズニーに連れて行きます。ただ、

やりだすと自由時間が欲しいとか色々言ってくるので線引きはしますが。

MD330

日帰りで1日京都に連れて行きます。思い出の一つとして行っています。後は自宅で日本料理やウエルカムパーティーを行っています。また、各家庭の食事の写真はSNSにアップしないように取り決めています。

MD336

地元の高校に2日間体験授業を行っています。また、日本の子達と一緒にUSJや広島の原爆ドームに連れて行きます。

MD331

写真についてはWhatsAppというメッセージアプリで共有を行っています。

MD337

長崎原爆資料館など見学を行っています。

MD334

WhatsAppを使って家族と共有を行っています。YCEのOB・OG含めUSJに連れて行っています。

- ・その他意見として、日本からの派遣生も相手国にておもてなしを頂いているという意見の他、おもてなしは日本の文化であると思われるが、行き過ぎているかどうかか懸念であるなどの意見がありました。

質問・意見

YCE 委員会委員長 濱田 浩平

コロナ後YCEのOB・OGとの連絡について皆さんの地区ではどうですか？

MD330

今ディレクトリを上げると世界中より応募があり、たとえば25人募集に対して25人以上の募集が来るとキャンプ地で出来なくなる恐れがあり、受け入れについて検討中。

MD337

現在はシンガポールに絞って事業を行っている。

【3. 今年度冬期派遣/来日予定人数について】

(1) 各MDより人数報告と共有事項の確認

MD330	受入	マレーシア 3 名	派遣 0 名
MD331	受入	ニュージーランド 0 名	派遣 0 名
MD332	受入	マレーシア 1 名	派遣 2 名 マレーシア
MD333	受入	0 名	派遣 0 名 夏季のみ行う
MD334	受入	イタリア 5 名 ドイツ 4 名	派遣 4 名 イタリア 派遣 4 名 ドイツ
	受入	マレーシア 10 名	派遣 4 名 台湾 派遣 0 名
MD335	受入	マレーシア 13 名 (派遣について、マレーシアは MD335 が窓口となっているため、 他MDも含む。内訳 MD332 2 名・MD335 1 名 MD337 2 名)	派遣 5 名 マレーシア
MD336	受入	台湾 10 名	派遣 10 名 台湾
MD337	受入	マレーシア 2 名 シンガポール 8 名	派遣 0 名 派遣 0 名

【4.YCE 事業の今後について】

- (1) 各 MD 委員長より所感
- 各MD窓口国以外への、派遣・受入については8MDにて調整する
直接連絡が来た場合は受入等行なっていただき、報告をお願いします。
夏季予定についても日程スケジュールを早めに設定し、情報共有行う。

質問	キャンプを行う人数を教えてください
MD330	25 名 MD331 25 名 MD332 26 名 MD333 25 名 MD334 34 名
MD335	25 人 MD337 35 名 MD336 36 名

【5.その他】

【次回委員会日程の調整】

12月4日10時～ Webにて

6. 閉会の挨拶 YCE 委員会副委員長予定者 津田 勝之
皆様お疲れ様でした。委員長様方大変ご苦勞をされていると思いますが、情報共有を行っていただいて、良いものを作り上げていただきたいと思います。

以上

議事録作成人
MD336YCE 委員 住吉 孝文

(2025-26 年度)

一般社団法人日本ライオンズ 25-26 年度 第 4 回理事会議事要録

◎日 時：2025 年 10 月 31 日(金) 11:00-14:00

◎場 所：一般社団法人日本ライオンズ会議室(HB 開催)

理事長
副理事長
副理事長
副理事長
専務理事
常務理事
常務理事
常務理事
常務理事
常務理事

出席者リスト

喜多 友一 (上田城南)
諏訪 昇三 (札幌時計台)
山崎 もとみ (大田)
廣田 晃一 (姫路中央)
伊賀 保夫 (東京ビース)
倉田 雅史 (小田原白梅)
設楽 幸子 (札幌アカシヤ)
車田 信彦 (玉川)
水沼 孝夫 (真岡)
武永 健治郎 (都城きりしま)

理事
理事
理事
理事
理事 (前理事長)
理事 (公益財団法人日本ライオンズ理事長)

渡邊 俊弥 (仙台五城)
佐藤 裕幸 (柏崎日本海)
藤井 信英 (岡山みらい)
濱田 浩平 (長崎南)
松浦 淳一 (岩見沢はまなす)

【Web】

小野寺 眞悟 (札幌北の杜)
仁科 良三 (長野みすず)
田名部 智之 (八戸)
鶴嶋 浩二 (札幌中島)

【Web】
【欠席】
【欠席】

監事 (MD332 元議長)
監事 (MD333 元議長)
監事 (MD335 元議長)
監事 (MD337 元議長)

下間 俊悦 (男鹿)
石橋 貞 (足利西)
小林 聰 (姫路広陵)
栗田 泰 (伊万里)

【欠席】
【欠席】
【Web】

オブザーバー

常務理事予定者
常務理事予定者
法律顧問
会計顧問
日本ライオンズ事務局長
25-26 理事長事務局補佐
25-26 理事長事務局補佐

浜 一平 (岡谷)
津田 勝之 (大阪桜之宮)
池田 和司 (東京校門)
吉田 宗一郎 (東京武蔵野)
増澤 義治 (諏訪湖)
田中 俊彦 (上田城南)
小口 恒樹 (岡谷)

【欠席】
【Web】
【Web】

◇出席者あいさつ

喜多理事長：オセアルフォーラムご参加ありがとうございます。本日の理事会でも多くの議事がありますのでよろしく願います。

本日は、この後、公益財団法人日本ライオンズ全国フットサル大会開会式がありますので、地区の皆様は財団の活動を伝えられるようにお願いいたします。

仁科国際理事：AP シン国際会長が無事に日本への滞在を終えられ、帰国されたことを報告された上で、オセアルフォーラム関係者に対してお礼を述べられました。

鶴嶋 LCIF 理事：オセアルフォーラム開催のお礼を含め、開催に関わった報告として予算の件や各クラブルの発生について、地元の経済効果のお話をされ、札幌フォーラムは間違いなく成功であった、5 年に一度程度で日本の開催を行ったのでぜひ立候補してほしいと呼びかけを行われました。

小野寺公益財団理事長：フットサル事業の話に触れられ、最初は 70 チームから始まり、今回は 138 チームになったことを報告されました。MD331・MD337 以外での公財についての周知が課題である点と、ライオンズはクラブが基本であるところから、公財についてはクラブへの浸透を目指したいとお話されました。

松浦前理事長：自身の病气療養中の欠席を謝られ、2 ヶ月後位には対面参加できる事に触れ挨拶されました。

◇出席者確認：伊賀専務理事より書面記載による通り確認

◇議事録作成人の指名：伊賀専務理事より指名

倉田 雅史 常務理事，設楽 幸子 常務理事

◇議事直前報告

第 3 回理事会で社団より 70 万円の支援を承認した「2025-26 年度ニューヴォイス・シンポジウム（全日本女性シンポジウム）」について、理事会で出た要望の通り、パンプレットに一般社団法人日本ライオンズ共催として掲載されることが伊賀専務より報告された。

◆第 3 回執行理事会からの審議事項

1. 各種セミナー支援

(1) キャンパスクラブカンファレンス【11 月 22 日(土)－23 日(日)】ウイंकあいち開催

・伊賀専務理事より前回執行理事会で承認された、社団からの支援について説明。
キャンパスクラブメンバーの参加推進のため、45 万円を交通費補助として支援したい。
倉田常務理事より具体的な交通費金額について質問あり。

あくまで想定としての金額であると回答。またすでに案内が届いているはずであるので、各自確認をお願いします。

【挙手による採決の結果、賛成多数により承認】

2. 総務人事関係

(1)新入職員の承認

- ・増澤事務長より2名の新人職員が紹介される。拍手により承認。

(2)その他

・次回総務人事委員会開催日程の検討

増澤事務長より：近日中に委員会開催を行う予定である旨報告(日時は未定)あり。

・ダイナース法人カード申込について

増澤事務長より、社団としてダイナース法人カード発行の提案あり。

現在カード決済が必要な際は増澤事務長本人名義の個人カードを利用している事情説明あり。

- ・質疑、意見の交換：カードの管理者の問題（金庫内保管）、使用頻度（月に1度あるかないかの程度）、以前にライオン誌が使っていたカードで管理の問題があったため（現在は解約済み）、反対意見あり。必要がある場合は代表者(当該年度の理事長)のカードを使えば良いのではないかと

【挙手による採決の結果、反対多数により却下】

今後のルールやオペレーションについては相談していく。

◆第3回執行理事会からの協議および事項

3. 第62回 OSEAL フォーラム（札幌）【10月23日(水)～26日(日) 振り返り

(1)日本ライオンズ作成 報告書案の確認

- ・次回までに各自確認いただき、内容に訂正などあればお知らせいただく。
- ・顧問副理事長ならびに設楽常務理事よりフォーラム開催についての所感と、協力へのお礼が述べられた。

4. A.P.シン国際会長公式訪問振り返り

(1)日本ライオンズ負担費用案の確認

- ・増澤事務長より説明。まだ請求書などが揃っていないため、現時点での概要案が確認された。社団での負担の範囲や金額を決めておきたいと提案があり、理事長より飲食費は社団では負担できない旨の説明と、鶴嶋 LCIF 理事から今後は事前の打ち合わせが重要であると意見が出た。

(2)10/28 A.P.シン会長 一般社団法人日本ライオンズ事務所訪問の報告

- ・喜多理事長：大変有意義な時間であった。日本ライオンズや8複合の存在の意義について会長にお伝えし、他の国でも同様の組織があれば良いと言われたことを報告。
- ・伊賀専務理事より説明：AP シン国際会長より、訪問の際にインドより Krishna Reddy 元国際理事を筆頭に、計26名のライオンが2026年2月27日(金)～3月9日(月)の予定で来日したいと提案があった件を報告。まずは友好を深める目的で全国のアクティビティや例会の視察や参加を行い、将来的には姉妹クラブ、友好クラブとなることを希望されていると説明。
- ・費用の件や、今回来日されるクラブやメンバーについて詳細が知りたいと意見が出る。
- 伊賀専務理事より、今回はまずは情報提供を行う目的であり、詳細についてはマーズ OSEAL 調整事務局長と相談すると発言。

5. 喜多理事長より下半期の改革案について

(1)次期議長の選任基準について

- 喜多理事長より資料に基づき説明：MD 議長は社団の1年目理事となる事を踏まえ、地区ガバナーとの兼任は避けていただきたい事を説明。
- ・資料に記載のある理事会欠席事項について、文書とすることは難しいが、紳士協定と考えてほしいと池田法律顧問からも意見があった。
- ・各 MD での議長選出基準について、各地区ローテーションでの選出は行わないでいただきたい旨、申し送りに書き入れてほしい。複合によりすでに廃止しているところもあると発言あり。

その他改革案について

・日本 GAT との連携

社団理事長として、ミッジョン1.5やキャンパスクラブへの取り組みを見据え、意見交換会を要望している最中である。松浦前理事長からも昨年度理事会内委員会に GAT 担当理事を配置した理由について8複合・準地区で ALL JAPAN での活動の指針を示すために、GAT 日本との提携が最も必要であると考えたためであり、今年度一年をかけて取り組んでほしいと発言。

さまざまな意見や質問、GAT の現状について話された後、議長より、地区からさまざまな GAT 日本への要望や疑問が出ている件について発言があったことを踏まえ、正しい方法で声を上げることが大切であると意見が出たことを受け、議長を通じて各準地区より GAT に対しての意見・質問を募集する案が出て、集約アンケート案を作成する。

・事務所内改革

I T改革として、パソコン関係はコストを比較の上、リースに変えていきたいことや、サーバー設置などの改革案が説明された。
GAT との協定などをはじめ、改革案は次回理事会(11/18)に引き続き協議を行う。

6. その他

- ・津田常務理事予定者より、11月7日(金)・9日(日)大阪で開催される第6回レオフォーラムの事前報告と協力のお礼、イベントのドレスコードやフロッペッシングナビタイトでのプレゼント交換の予算など参加者へ向けての案内があった。現在登録数 395 名。
 - ・設楽常務理事より質疑
 - ・社団から MD 事務局に対してコンプライアンスの書類が届いたが、今後のフォローについて質問あり。
- 書類の保管などを含め、案内文を作成して各MDに通知する事とする。

◇各種報告事項

7. 月次監査報告 (8月)

・会計担当職員から報告。仁科国際理事より、数字の差異についてももう少し詳しく報告していただきたいと要望あり。

8. 委員会開催報告

- ・10/7 (火) 14：30-16：45 第2回ライオン誌日本語版委員会 (対面)
廣田副理事長：ライオンズの PR も含め、一般の方にも広く分かるような誌面作りを目指している。今後は、委員がさらに積極的に取材を行っていききたい。
- ・10/8 (水) 15：30-17：00 第2回会則委員会 (対面)
渡邊理事：役員必携とライオンズ必携を一緒にし、A4 で発行するのはどうかと委員会で検討中であること、同じく発行の目的についても検討中であることを報告。
- ・10/15 (水) 13：30-16：30 第1回クエスト・薬物乱用防止委員会 (HB・2部制)
佐藤理事：2部制でライオンズクエストと薬物乱用防止委員会を行った。
今回は各地区現状報告を行い、2月ごろに対面会議を予定中。現状は地域差があるものなるべく社団で主導していきたい。
仁科国際理事より、ライオンズクエストに関わった経験から、学校の先生方との連携をとって進めていくよう意見が出された。
- ・10/30 (木) 第2回 YCE 委員会 (対面)
濱田理事：冬季の派遣・受け入れの確認や、情報交換を行ったことを報告。YCE 事業の今後については継続審議。

9. 今後の予定の確認

- ・11/1 (土) 第4回全国特別支援学校フットサル大会 (東京)
- ・11/4 (火) 10:00-12:00 第3回ライオン誌委員会 WEB
- ・11/4 (火) 13:30-16:00 第4回執行理事会 WEB
- ・11/7(金)-11/9(日) 第6回 OSEAL レオフォーラム 2025 大阪
- ・11/11(火) 13:30-15:00 第2回アラート委員会 WEB
- ・11/14(金) 14:00-16:00 第2回 PR マーケティング委員会 WEB
- ・11/18(火) 14:00- 第5回理事会 (出雲)

10. 講評

石橋監事並びに乗田監事に講評をいただいた。

- ・石橋監事より：フットサル大会には事情により参加ができず大変残念である。守秘義務文書についての報告と質問あり。
- ・乗田監事より：今回も白熱した議論が行われ、大変お疲れ様でした。
- ・喜多理事長の依頼により、伊賀専務理事より公益財団法人日本ライオンズの説明が行われた。まずは今日の開会式と明日の大会を見ていただき地区へ伝えてもらい、多くの方を巻き込んだ体制作りをお願いしたい。倉田常務理事からも本日の流れについて補足説明が行われた。

閉会の挨拶 諏訪副理事長

閉会宣言 伊賀専務理事より閉会宣言

以上

議事録作成人

常務理事 倉田 雅史

常務理事 設楽 幸子

議事録署名人

一般社団法人日本ライオンズ

理事長 喜多 友一 【押印省略】

監事 石橋 貞 【押印省略】

監事 乗田 泰 【押印省略】

(2025-26 年度)

第2回アラート委員会 (Web) 議事要録

◎日 時：2025 年 11 月 11 日 (火) 13：30-15：00

◎場 所：Zoom

◎出席者：

一般社団法人日本ライオンズ

2025-26 年度 理事長

2025-26 年度 専務理事

2025-26 年度 アラート委員会委員長

2025-26 年度 アラート委員会副委員長

喜多

伊賀

藤井

軍田

友一

保夫

信英

信彦

(上田城南 LC)

(東京ビース)

(岡山みらい LC)

(玉川 LC)

2025-26 年度 アラート委員

330 複合地区

331 複合地区

332 複合地区 (副委員長)

333 複合地区

334 複合地区 (MD 奉仕委員会委員長・GST CN)

335 複合地区

336 複合地区

337 複合地区

保

敬一

浩一

久美

基博

繁浩

一晴

裕子

(川越 LC)

(北見中央 LC)

(郡山東 LC) 【代理出席】

(佐野西 LC) 【欠席】

(恵那 LC)

(堺 LC)

(東広島あきつ LC)

(熊本平成 LC)

2025-26 年度 日本ライオンズ アラートチーム

アラートアドバイザー

東日本統括リーダー

西日本統括リーダー

新雄

木村

畑中

(沖縄 LC)

(青森 ZERO LC)

(岡山みらい LC)

オブザーバー

日本ライオンズ事務長

増澤

義治

(諏訪湖 LC)

1. 議事録作成人の指名

MD331 浅野 敬一 委員、 MD335 古川 繁浩 委員

2. 議 案

(1) 「全国アラートフォーラム in大阪」開催進捗 (2026年3月13日)

MD335古川委員報告

3月13日にリーガロイヤルホテル大阪で全国アラートフォーラムを開催予定。分科会、フォーラム本体、交流会の3部構成とする。予算案の提示。フォーラム参加費 2000 円、懇親会費 1 万円

藤井委員長

会場費や参加人数の見積もりに疑問があり、大阪市内の安価な会議室利用を検討してはどうか。

参加者動員数は過去の実績を踏まえて計画を立て、予算案は詳細な収支計画を再検討し理事会に提出。

参加者周知を早急に行い、参加者の増加を各地区に要請する。

各地区委員

各地区委員より、現時点での予測参加人数の報告

坂本J報告

分科会の詳細の説明

第一分科会は第一、第二副地区ガバナー及びオブザーバーとして、LCIF委員会、アラート委員会構成メンバーとする。

第二分科会は、リジョン、ゾーンチェアパーソン、準地区LCIFコーディネーター、委員長

準地区アラートコーディネーター、委員長 他一般会員とする。

(2) 「日本アラート委員会」への提案

東日本統括リーダー木村J

規定改定の提案

ライオンズクラブのアラート活動の重要な規定

これまでの規定をブラッシュアップし、それぞれの役割の明確化と、被災者、被災地に対し

素早い支援活動が行えるよう作り直した。

第3回アラート会議にて協議し理事会に提出したい。

(3) 各MD活動報告、その他

第3回アラート委員会はZOOMではなくリアルで行いたい。

(4) 次回、アラート委員会開催日程 未定 2026年 1月19日の週に行いたい。

以上

2025年11月12日

議事録作成人：

MD331アラート委員 浅野 敬一

MD335アラート委員 古川 繁浩

第2回 会則委員会 HB 議事要録

◎日 時： 2025 年 10 月 8 日 (水) 15：30～17：00
◎場 所： 日本ライオンズ事務所+ZOOM
◎出 席 者：

一般社団法人日本ライオンズ：

理 事 長	喜 多 友 一	(上田城南 LC)
専 務	伊 賀 保 夫	(東京ビース LC)
委 員 長	渡 邊 俊 弥	【欠席】 (仙台五城 LC)
副委員長	設 楽 幸 子	【WEB】 (札幌アカシヤ LC)

複合地区会則委員：

3 3 0 複合地区	森川 明治郎	(西入間 LC)
3 3 1 複合地区	佐々木 忠康	【WEB】 (小樽 LC)
3 3 2 複合地区	荒川 友成	(郡山西 LC)
3 3 3 複合地区	椎名 健二	(牛久茎崎 LC)
3 3 4 複合地区	山本 基博	(恵那 LC)
3 3 5 複合地区	中谷 豊重	(岸和田 LC)
3 3 6 複合地区	松 岡 諒	【WEB】 (福山久松 LC)
3 3 7 複合地区	曾山 純廣	(霧島みらい LC)

オブザーバー

日本ライオンズ事務局長	増澤 義治	(諏訪湖 LC)
-------------	-------	----------

- ① 開会宣言 招集権者 一般社団法人日本ライオンズ会則委員会委員長 渡邊 俊弥
- ② 日本ライオンズ理事長あいさつ 喜多 友一
- ③ 出席者確認
- ④ 議事録作成人の指名 MD332 荒川委員・MD333 椎名委員を指名。

議案：

- 1. 第1回会議の振り返りと今年度の方針の決定
渡邊委員長より提示された「第1回会則委員会を経て」に基づき第1回会則委員会内容の振り返りながら、今年度の方針を検討した。
 - ① ライオンズ必携の前文の内容検討については、前年度で大筋検討済みである、ということを前提に第1回に検討し、今回修正文が提出されている。
 - ② 会費の値上げに関しては金額を外して条文を整理する予定である。
 - ③ ライオンズ必携の最新版には「2024 年国際大会(オーストラリア・メルボルン)」「2025 年国際大会(アメリカ・オーランド)」にて可決された公式通達文章を追記する予定。
また、国際理事会決議内容も精査し、修正していく必要がある。
 - ④ ライオンズ必携発行スケジュールと発行部数について
スケジュールについては、第61版のスケジュールと同様にそって進めていく予定。
発行部数については、各複合地区にアンケートを実施し、合計に部数に近い数、プラス予備を印刷部数とすることを検討中。
 - ⑤ TOPPAN との関係については、必携のデータをもらうことは現状難しい。
コンパクト版(ライオンズ必携)はスマホで見られるようにすべきであり、紙ペー
スについては、現在のライオンズ必携と役員必携を合わせたものをA4版で作成して
も良いのでは。
森川委員より60版と61版をデータにすることは出来る。1ヶ月あればPDFデータ
をWordに変換できるので、それを基に変更点を修正すればよい。
そういったことをふまえ、今後はTOPPANに限定しなくてもよいのではないか。
 - ⑥ 国際理事候補者の資格について、喜多理事長より会則委員会へ推薦基準に人格的要
件を含めるべきかなど相談があった。社団としてどこまでの権限を持つべきかなど
協議が行われ、内規で行動指針を作成するなど案が寄せられた。
- 2. 2025-26 年度版 ライオンズ必携・役員必携発行の可能性の検討
＝今年度の発行の場合のスケジュール案と修正箇所＝
 - ・ライオンズ必携62版は国際理事会方針書に記載されている標準版「複合地区会則」「地区会
則」「クラブ会則」をそのまま掲載する。内容や編集方法については協議が行われ、まずは変
更すべき内容を確認することを優先事項とする。
 - ・「役員必携」と「ライオンズ必携」を合本しサイズを「A4 サイズ」にして発行する案が出る。
 - ・名称を「ライオンズ必携」にして「ライオンズ会則編」「役員編」としてはどうか。

- ・合本版の「ライオンズ必携」の発行を目指していききたい。印刷版はページ数を少なめにし、データ化して、QR コードからパソコンやスマートフォン等で読めるようにすることも検討中。

3. その他

- ・森川委員が作成した「たたき台」をもとに第3回会則委員会で検討していく。

・次回開催日程の確認

期日：令和7年12月9日(火)

時間：午前11時より

場所：一般社団法人日本ライオンズ事務局

⑤ 閉会挨拶

会則委員会副委員長

設楽 幸子

以上
議事録作成人
MD332 委員 荒川 友成
MD333 委員 権名 健二

(2025-26 年度)
一般社団法人日本ライオンズ 第3回 YCE 委員会【WEB】議事要録

◎日 時：2025 年 12 月 4 日（木） 10:00-12:00
◎場 所：Zoom システム

一般社団法人日本ライオンズ

理 事 長	喜 多 友 一	(上田城南)
専務理事	伊 賀 保 夫	(東京ビース)
YCE 委員会委員長	濱 田 浩 平	(長崎南)
YCE 委員会副委員長予定者	津 田 勝 之	(大阪桜ノ宮)

出席者リスト

25-26 年度 各複合地区 YCE 委員

MD330 委員	青 木 秀 茂	(東京吉祥寺)【代理出席】
MD331 委員	佐 藤 豪 一	(帯広かしわ)
MD332 委員	渡 部 政 介	(郡山西)
MD333 委員	星 野 勝 美	(太田)
MD334 委員	今 泉 雅 雄	(豊橋南)
MD335 委員	団 英 男	(神戸みなと)
MD336 委員	住 吉 孝 文	(玉野)
MD337 委員	中 川 誠	(宮崎フェニックス)

オブザーバー

日本ライオンズ事務長

増 澤 義 治

(諏訪湖)

以上

1. 開会宣言 招集権者

一般社団法人 日本ライオンズ YCE 委員会委員長濱田 浩平より開会宣言。
MD335 団委員長がベストテン YCE 委員長を受賞したことが報告された。

2. 一般社団法人 日本ライオンズ 理事長 挨拶 喜多 友一

3. 出席者の確認

出席者の確認が濱田委員長よりあり出席者が確認された
MD332 の渡部委員は交通事情により遅れての出席。

4. 議事録作成人の指名

濱田委員長から MD335 団委員が指名された。

5. 議題 確認事項および協議事項

【1. 前回議事録の確認】

事前に送付された前回委員会議事録が異議なしで確認された。

MD336 で発生した悪天候による交通機関の停止等、緊急の際のあらかじめの取り決めの確認が必要である件など。

【2. 今年度冬季派遣最新情報】

①最新交換数の確認

派遣・来日の各複合地区の報告に基づき調整（修正）。

受け入れは 52 名（リストでは 56 名だったが一部重複していたので調整）。

派遣は 26 名で確定した。

②各MDより報告

フリー窓口化に伴い、MD へ非常に多くの国から連絡が寄せられることによる調整の複雑化、MD337 では複合事務局負担の増加により、複合を通さず地区単位で他のMDとの交渉を行い派遣の調整を行っていることが報告された。

MD334 からはアイルランド・ダブリンで行われたヨーロッパを訪れ、計 26 か国の委員長と交換について合意を行ったことが報告された。今後各MDへ欧州各国より連絡が直接行われる予定であり、MD334 を通さず直接交渉を行っていただく。

交換生が行きたい国へ行けるようにするためにはどうすればよいか、の協議が行われ、

クラブごとで各国との交渉など意見が出たが、各 MD における派遣・来日についての調整は、YCE 委員会の場で必ず必要であるという意見あり。次回以降委員会で検討を進めていきたい。

相手国に対して派遣と来日を同数で調整する制度を採用していたが、近年同数での調整が難しくなっていることが課題として共有された。

【3. 次年度春・夏季事業交換予定の共有】

①各 MD 事業実施計画の確認

春は MD330 グラム・タイ。3/23-4/3 の予定である。

MD331:12-15 名でキャンプ予定。今夏、猛暑の中エアコンが故障したことを受けキャンプ地変更予定。派遣は 5 名ほど。現在 1 名ニュージーランド、1 名ヨーロッパ希望。

MD332:現在 12 か国より問い合わせあり。

MD333: 夏季 10 名受け入れ確定。近年は派遣生を探すことが大変であるため早めに選定を行いたい。交換生との連絡用として、WhatsApp というアプリを導入提案。

MD334: 欧州からの受け入れ開始、日本語ができる来日生 20 名ほどを予定。

MD335: 派遣は詳細未定。受け入れについては B 地区が主管となり 20 名ほどのサマーキャンプを予定。

MD336: 派遣・交換各 10 名を予定。台湾 3 名派遣以外は未定。台湾については、

MD335 で 2 名ほど受け入れ予定。3 月ごろより案内を出す予定。

MD337: 派遣 12 名予定。5 地区で数を割り振っているが大幅に希望を上回る地区もあり、今後他 MD にも相談しつつ、調整を行っていくことになると思われる。

・各地区で募集・調整を進める。派遣・来日の人数バランスについては柔軟に対応を行っていく。

・ホストファミリー・交換生との連絡手段改善 (WhatsApp 等) を検討。

・現在さまざまな国より各 MD に直接寄せられている問い合わせについては、一度日本ライオンズ YCE 委員会において集計や情報交換が必要ではないかという意見あり。

②チェコ・スロバキアからの夏季交換連絡の共有

11 月初旬に連絡をもらっていた MD333 で交渉が進んでいる中だが、チェコ・スロバキアの担当者より各 MD へキャンプ・交換について連絡があり。

MD333 で今後について協議した結果が共有され、後日改めて各 MD へ先方より連

絡がある予定である。今後対応方法の統一を検討していく。

【4. その他】

- ・現時点での窓口確認。現在のところ変更希望などなし。
- ・寒波による体調管理の注意喚起、連絡手段多様化の課題について共有。

【5. 次回委員会日程の調整】

1 月末～2 月上旬に東京で対面開催。詳細は後日決定する。

6. 閉会の挨拶 日本ライオンズ YCE 委員会副委員長予定者 津田 勝之

以上

2025 年 12 月 5 日

議事録作成人

ライオンズクラブ国際協会

335 複合地区 YCE 委員長 岡 英男

2025-26年度

第3回ライオン誌日本語版委員会（ウェブ）

議事要録

◎日 時： 2025年11月4日（火）10:00～12:00
◎場 所： 一般社団法人日本ライオンズ ウェブ会議室（Zoom）

◎出席者： 国際理事 仁科 良三（長野みすずLC）
国際理事 田名部智之（青森県・八戸LC） *欠席

【一般社団法人日本ライオンズ】
理事長 喜多 友一（長野県・上田城南LC） *欠席
専務理事 伊賀 保夫（東京ビースLC）
PRマージャー*委員会委員長 廣田 晃一（兵庫県・姫路中央LC）
PRマージャー*委員会副委員長 水沼 孝夫（栃木県・真岡LC）
事務長 増澤 義治（長野県・諏訪湖LC）

【ライオン誌日本語版委員会】
330複合地区委員 田 中 明（埼玉県・和光LC） *欠席
331複合地区委員 馬場 哲也（北海道・函館東LC）
332複合地区委員 岡田 殉（青森県・五所川原LC）
333複合地区委員 後藤 一男（栃木うづまLC）
334複合地区委員 前田 磨（静岡県・三島LC）
335複合地区委員 秋山洋一郎（京都紫明LC）
336複合地区委員 山田 隆嗣（岡山県・津山衆楽LC）
337複合地区委員 瀧野 二三世（大分LC）

【議事】

1. ライオン誌日本語版の運営

- ① 2025年7月～25年9月ライオン誌関係会計報告
前回の報告以降大きな動きはなく、順調に推移している。印刷版送料に関し、前回委員会にてデータを検証することにした個人発送の不達分については、10月発行の秋号のデータを確認する。

2. ウェブマガジン編集関係

- ① ウェブマガジンのドメイン変更
10月16日にウェブマガジンへのアクセスが停止した件について事務局から経過報告があった。新ドメインで20日にアクセスが再開し、複合地区及び地区に通知。リンク切れにより写真が表示されていない記事は、手作業で順次修正する。
- ② 2025年11月号（11月1日公開）出来
特に問題なし。配信が遅れていた「国際会長メッセージ」は編集作業中で、準備ができ次第公開する。

- ③ 2025年12月号～26年1月号更新予定（案）
12月号「取材リポート」（大分県・中津LC）は渚野編集長（337）、1月号「取材リポート」（愛知県・名古屋みなとLC）は前田委員（334）、同（高知桜LC）は廣田委員長が取材を担当する。

④ 取材対象候補

2026年1、2月実施予定のアクティビティのリストを基に取材対象候補を協議。各委員が候補に挙げた活動の実施予定日を事務局で調べた上、取材の可否を検討する。取材対象候補はクラブアンケートで回答のあった情報や取材依頼があった活動から選考しているが、地区の事業も対象とし、各委員が複合地区内の情報を収集する。

また、11月に実施される主要行事の取材予定と担当を確認。オセアレルフォーラム（11/7-9 大阪）は秋山委員（335）が担当。全日本女性シンポジウム（11/19 東京）とキャンパスクラブカンファレンス（11/22-23 名古屋）は主催者側に原稿を依頼し、写真は事務局が撮影する。

3. 印刷版編集関係

- ① 2025年秋号（10月25日発行／79, 200部）出来
発行済みの秋号の仕上がりを確認。渚野編集長から各委員に、クラブや会員の反応を収集するよう要請があった。
- ② 2026年冬号（1月25日発行予定）台割（案）
前回委員会での検討を踏まえて通常の台割に8ページ増やし44ページの台割を確認した。札幌フォーラム、国際会長公式訪問、GAT関係の催しなど日本国内で行われた主要行事の記事を掲載する。

4. その他

- ① ライオン誌活用促進とウェブマガジン普及
10月のメールニュース配信結果とLINE公式アカウントの登録数を確認。LINEの登録数は昨年12月からやや減少している。登録を増やすには複合地区及び地区においてPR活動が必要。ライオン誌活用促進に向けて各複合地区及び地区との連携を図るため、廣田委員長からPRマーケティング委員会との合同委員会開催の提案があり、2026年2月に開催することとした。
- ② 「ライオンズクラブ入門」 改訂
改訂作業がやや遅れているが、11月後半に完了予定との報告が事務局からあった。

<次回開催予定>

- 第4回委員会： 2025年12月4日（木）14:00～16:00（Zoom）
第5回委員会： 2026年 1月8日（木）14:00～16:00（Zoom）
第6回委員会： 2026年 2月4日（水）14:30～16:45（日本ライオンズ事務所／Zoom併用）
* 第6回はPRマーケティング委員会と合同開催

議事録作成: 前田 磨 (334複合地区委員)

2025-26年度
第4回ライオン誌日本語版委員会 議事要録

◎日 時： 2025年12月4日（木） 14:00～16:00
◎場 所： 一般社団法人日本ライオンズ ウェブ会議室（Zoom）
◎出席者： 国際理事
国際理事

仁科 良三（長野みすずLC）
田名部智之（青森県・八戸LC）

【一般社団法人日本ライオンズ】

理事長 喜多 友一（長野県・上田城南LC）
専務理事 伊賀 保夫（東京ビーズLC）
PRマナバグ 委員会委員長 廣田 晃一（兵庫県・姫路中央LC）
PRマナバグ 委員会副委員長 水沼 孝夫（栃木県・真岡LC） *欠席
事務長 増澤 義治（長野県・諏訪湖LC）

【ライオン誌日本語版委員会】

編集長／337複合地区区委員 瀧野二三世（大分LC）
330複合地区委員 田中 明（埼玉県・和光LC）
331複合地区委員 馬場 哲也（北海道・函館東LC）
332複合地区委員 岡田 殉（青森県・五所川原LC） *欠席
333複合地区委員 後藤 一男（栃木うづまLC） *欠席
334複合地区委員 前田 磨（静岡県・三島LC）
335複合地区委員 秋山洋一郎（京都紫明LC）
336複合地区委員 山田 隆嗣（岡山県・津山楽楽LC）

【議事】

1. ライオン誌日本語版の運営

- ① 2024年7月～25年10月ライオン誌関係会計報告
正味財産増減計算書を確認し、印刷版の出版費は予算執行率28.3%で問題無く推移しているとの説明がなされた。また、出版費の原稿料・編集費の執行率が288.8%になっているが人件費から一部費用を移動し増加したものでトータルでは大幅な変動はないとの説明がなされた。この件に関しては、予算の補正や勘定科目の調整を行い正確な予算状況を示すことが望ましいとの意見が出された。

② 印刷費値上げ要請

印刷会社から印刷費値上げの希望があり、当初見積で17.25%増のところに交渉の結果12.83%増に抑えられた事が報告された。2026年冬号からの値上

げ要請に応じる事を承認した。

2. ウェブマガジン編集関係

- ① 2025年12月号（12月1日公開）出来
12月号ウェブマガジンの取材報告として、現場取材を行った委員から報告があり、実際の活動の様子を深く理解したとの感想を共有した。瀧野編集長が担当した中津ライオンズクラブの取材記事に対し、名譽顧問から感謝のメールが届き、例会で配布されるなど好評を得たとの報告がなされた。

② 2026年1～2月号更新予定（案）

1月号取材の報告として、廣田委員長が取材経験を述べ、記事作成のポイントや和気あいあいとした活動の雰囲気、当日は新聞社の取材も入ったことなどが報告された。写真撮影には一眼レフカメラを用いたが、取材時には相応の機材を使用することが望ましいとの指摘があった。2月号の取材候補について、前回委員会で挙げた活動の実施日と内容について事務局から詳細説明があった。その中から、332複合地区内のクラブの取材候補事業について廣田委員の取材可能性を確認し、調整することが決定された。1月末と2月実施予定の活動については、3月号の候補として333、335、337複合地区内の事業を選んだ。選定された取材候補については複合地区選出の委員が積極的な取材活動を推進することが合意された。

3. 印刷版編集関係

- ① 2025年秋号 読者感想・意見
読者ブレゼント応募者216人の感想を基に、春号特集の企画ヒントや編集への反映について意見交換を行った。

② 2026年冬号（1月25日発行予定）台割（案）

冬号の基本構成案を確認した。「新会員の横顔」の掲載候補者発掘など企画対象者探しが課題となっており、各複合地区委員各位に候補者探しの協力を依頼。「日本ライオンズ情報」ページの執筆者選定は委員長に一任された。

③ 2026年春号（4月25日発行予定）台割（案）

春号の基本構成案を確認。瀧野編集長より世界遺産シリーズの表紙案の説明があった。特集の企画案としてYCE、夫婦や親子メンバー、スペシャルオリビックス日本、小児がん・一型糖尿病、災害支援などのテーマが提案され、意見交換が行われた。

会員増強と特集企画の方向性について議論し、YCE経験者の会員や親子会員・夫婦家族会員、またクラブ支部を取り上げること、会員増強につながる企画が望ましいとの意見が出された。春号特集はこれら三つに絞って特集を組むことを想定し、具体的な情報を各複合地区委員が収集して12月22日までに事務局へ提供して、次回委員会で確認することとした。提案された他の

テーマについては春号以後の特集の候補とし、各委員が情報収集を進める。

特集企画では具体的なクラブやメンバーの取材を重視し、八複合地区の委員から積極的に情報提供してもらい、記事作成に活用する事が重要とされた。欠席委員にも情報提供の重要性を伝え、積極的な情報共有を依頼する。

4. その他

① 印刷版個人発送返戻分

ライオン誌の個人発送の到達率はほぼ100%であるが、ライオン誌の活用促進と発送費用削減のため、クラブ一括発送への移行を今年度中に検討したい意向が廣田委員長から示され、複数の委員からクラブ一括発送の賛同意見が出された。事務局が幹事の自宅住所となり年単位での住所変更が必要となるなどの課題を認識しつつも、事務局一括発送により例会での配布を行い記事閲読率向上も期待できる為、早期の実施を望む声が多く、例会での配布を通じて情報の周知拡大を図る方針が共有された。委員会では早急に方針を決定し、理事會に提案して進めるべきとの意見が出された。

② ライオン誌活用促進とウェブマガジン普及

配信メールの送達率は99%だが開封率は約3割で横ばい。LINE公式アカウントの登録者数は頭打ち傾向にある。ライオン誌の閲読率向上と、LINE登録を促進するための例会を、年2～4回実施する案が提案された。

③ PRマーケティング委員会との合同会議

2月4日にPRマーケティング委員会との合同会議を日本ライオンズ事務所で開催し、ライオン誌のPR戦略について意見交換を行う予定で、廣田委員長がより多くの委員参加を呼びかけた。

＜次回開催予定＞

第5回委員会：1月8日（木）14:00～16:00（Zoom）

第6回委員会：2月4日（水）14:30～16:45（日本ライオンズ事務所／Zoom併用）

＊ 第6回はPRマーケティング委員会と合同開催

議事録作成：秋山洋一郎（335複合地区委員）

(2025-26 年度)
一般社団法人日本ライオンズ 第 4 回 国際大会委員会 (HB) 議事要録
◎日 時：2025 年 11 月 25 日 (火) 13:30-15:30
◎場 所：一般社団法人日本ライオンズ 会議室＋Zoom システム

以上

◎開会宣言 国際大会委員会 委員長/専務理事 伊賀 保夫

◎2025-27 年度国際理事 (本部大会委員会所属) ご挨拶 仁科 良三
香港国際大会はまだ先のように感じる方もいらっしゃるでしょうが、今からしっかりと準備していきたい。大事な議案も上程されますので、昨年以上に多くの代議員に参加していただき、投票していただきたい。

◎一般社団法人日本ライオンズ副理事長 ご挨拶 廣田 晃一
OSEAL フォーラム札幌では 1 万人を超える登録を頂き、委員会の皆様にはお世話になりました。

1. 本日の出席者確認及び進行について
伊賀 保夫国際大会委員長が出欠を確認し、進行。

2. 議事録作成人の指名
MD333 岡野 良男国際大会委員を指名。

3. 議案および確認事項
1. **OSEAL フォーラム関連**
(1) **第 62 回 OSEAL フォーラム in 札幌 (2025 年 10 月 23 日-26 日)**
・フォーラム報告書の確認
・報告及び反省
…資料 1

フォーラム報告書を確認後、各複合地区の委員より札幌フォーラムの報告及び反省点が発表された。

【330 複合地区 細川 孝雄委員】
準地区ごとに登録者数の増減はあったが、トータルとしては予定通りだった。

【331 複合地区 須藤 敏幸委員】
皆様のご協力により開催できたことに、感謝いたします。

出席者リスト

一般社団法人 日本ライオンズ

理 事 長 喜 多 友 一 (上田城南) 【欠席】
副理事長 諏 訪 界 三 (札幌時計台) 【欠席】
副理事長 廣 田 晃 一 (姫路中央) 【web】
国際大会委員会委員長／専務理事 伊 賀 保 夫 (東京ビーズ)
国際大会委員会副委員長／副理事長 山 崎 も と み (大田) 【web】

2025-26 年度 複合地区 国際大会委員

MD330 委員 細 川 孝 雄 (東京赤坂)
MD331 委員 須 藤 敏 幸 (伊達) 【web】
MD332 委員 高 橋 寛 (和賀) 【欠席】
MD332 議長 車 田 信 彦 (玉川) 【代理出席】
MD333 委員 岡 野 良 男 (土浦環) 【web】
MD334 委員 戸 祭 宏 樹 (鯖江王山) 【web】
MD335 委員 江 草 長 史 (和田山) 【web】
MD336 委員 日 下 真 二 (出雲中央)
MD337 委員 吉 見 章 一 (宮崎ひむか) 【web】

2025-27 年度国際理事

本部大会委員会所属 仁 科 良 三 (長野みすず)

オブザーバー

国際大会委員会副委員長 予定者 浜 一 平 (岡谷) 【web】
日本ライオンズ事務長 増 澤 義 治 (諏訪湖)

【332 複合地区 車田 信彦議長】(332 複合地区 高橋 寛委員の代理)

皆様には大変お世話になりました。332 複合地区としても出来る限りの動員をかけたので、なんとか協力できたのかと思います。
議長・ガバナーの会議の開始時間ももう少し遅目だと良い。国際会長晩餐会と国際会長公式訪問のスケジュールをもう少し早目に確定していただければ、より募集がかけやすかった。
ご尽力いただいた 331 複合地区の皆様には感謝を申し上げます。

【333 複合地区 岡野 良男委員】

大会登録者数が予定数を超えて安心した。
開会式の会場が広く、席の確保が簡単であった。

【334 複合地区 戸祭 宏樹委員】

複合地区別の最終登録者数が出ていないので、共有してほしい。
フォーラムは成功したと思う。

【335 複合地区 江草 長史委員】

当複合地区で目標の 1,000 名を達成できなかったことは心残り。
大会登録を行わずに現地に行っているメンバーもいたので、今後、改めて登録を周知していきたい。

早期登録、普通登録、現地登録に金額の差が少なかったもので、金額にメリハリをつけてもらえたら、なお良かったと思う。

【336 複合地区 日下 眞二委員】

当複合地区の目標登録者数に届かなかったことは残念。
ご参加いただいたメンバーより、運営、会場ともに良かったが、登録証の受け渡し場所がもう少し近いと良かったという意見もあった。

【337 複合地区 吉見 章一委員】

複合地区別の最終登録者数がわかれば、次回に活かしたく、教えていただきたい。
総登録者数が目標を超えたことは成功だと思う。
会場が分散していたのが難点と感じた。

【仁科 良 三国際理事】

複合地区別の最終登録者数は後ほどお知らせできるようにしたい。
ざっくり計算すると、各複合地区で 900 名弱程度の登録者数となる。

北海道の皆様と 8 複合地区の皆様のご努力に感謝する。

【浜 一平国際大会副委員長予定者】

フォーラムらしさがでて、良い大会だった。OSEAL フォーラムの楽しさを実感した。北海道までの交通機関の関係で、スケジュールの調整が多少難しかった。いずれにしても、成功に終わり良かった。

【廣田 晃一副理事長】

主催側のご苦労が良く分かった。
各議長・国際大会委員会の皆様のご努力に感謝申し上げます。
ジャパン・レセプションも多くのゲストにご来場いただき、素晴らしい。

【山崎 もとみ副委員長】

札幌フォーラムは大成功だった。ホストの皆様のご苦勞に感謝する。
参加することが大切。

【増澤 義治事務長】

大会に携われた方々に感謝。良い形で幕が閉じられた。
今後、日本の他の地区で OSEAL フォーラムが開催されることもあると思うが、日本一丸となって協力していくことが大事。

【伊賀 保夫委員長】

OSEAL フォーラムや国際大会にせつかく参加するのであれば、各国の交流を行うなど、参加してよかったと思えることを増やしていくことができれば、若いメンバーの参加率も上がっていくのではないかと。
国際大会委員会としては、なるべく早くスケジュールをキャッチしてメンバーの皆様にご案内することで、皆様にとって、より興味深いフォーラムになっていくのではないかと。

(2) 第 63 回 OSEAL フォーラム in ペナン (2026 年 11 月 12 日-15 日)

・基本情報の確認 (開催日時/場所/スケジュール) …資料 2

ペナンフォーラム公式ウェブサイトには登録のフォーラムが出来ている。
大まかなスケジュールも発表されているため、各自確認してほしい。

II. 「第 108 回香港国際大会 (2026 年 7 月 3 日-7 日)」最新情報の確認

(1) 日程及び大会スケジュール …資料 3

香港国際大会公式サイトに掲載されている、大会スケジュールを共有。

(2)大会登録について

…資料 4

- ・大会登録料及び登録期限（早期/普通/現地利料金）

大会登録料及び登録期限についての説明が行われた。

- ・早期登録割引料金 US190 ドル 2026 年 1 月 30 日まで
- ・普通料金 US265 ドル 2026 年 1 月 31 日～6 月 30 日
- ・現地利料金 US340 ドル 2026 年 7 月 1 日～7 日

なるべく早く皆様にご案内をして、早期登録を促したい。

- ・グループ登録担当責任者およびツアープランナー業者 団体登録要請フォームについて

香港国際大会公式サイト上に現時点で出ている情報の共有が行われた。

(3)公認ツアープランナーについて

…資料 5

- ・MD330-337 公認ツアープランナー規定 修正の検討

現状と異なる一部の規定について、確認が行われた。

- ・各 MD 公認 TC 決定状況の確認

国際大会委員各位より今年度の 8MD の公認ツアープランナー決定状況の報告が行われた。

未定の複合地区は早めに公認 TC を決めていただくよう、伊賀国際大会委員長よりお願いがなされた。

(4)大会会場ならびに LCI 提携ホテル情報について

- ・大会会場

…資料 6

- ・LCI 提携ホテル一覧

大会会場周辺にはあまりホテルが無いので、全日本として確保する予定のホテルが離れる可能性があることをご承知おきたい。

代議員朝食会場については、開会式会場（アジアワールド・エキスポ）との距離を考慮した上で、検討する予定。

4. その他（次回開催日程など）

- ・頒布品について

MD335 松岡 勲国際理事予定者よりご提案いただいた、パレード時に着用するボロシャツとキヤップのセット、記念ピンについての説明がなされた。

- ・香港国際大会 代議員登録者数について

仁科 良三国際理事

2025/10/9～12 にインド・コルカタで開催された国際理事会の決議要約について説明がある。

会則及び付則委員会の決議 3 について慎重な検討が必要だと考える。
日本として昨年以上に多くの代議員を出していただき、投票をお願いしたい。

委員会内で協議の上、執行理事会・理事会に提出する、香港国際大会参加の代議員登録目標数が設定された。

・次回開催日程について

12/10(水)13:30～15:30 ZOOM

◎閉会宣言 国際大会委員会 副委員長/副理事長

山崎 もとみ

以上

議事録作成人

MD333 委員 岡野 良男

一般社団法人 日本ライオンズ

理 事 長	喜 多 友 一 (上田城南)	【欠席】
副理事長	諏 訪 昇 三 (札幌時計台)	
副理事長	廣 田 晃 一 (姫路中央)	
国際大会委員会委員長／専務理事	伊 賀 保 夫 (東京ビース)	
国際大会委員会副委員長／副理事長	山 崎 も と み (大田)	
国際大会委員会副委員長／MD334 議長	浜 一 平 (岡谷)	

2025-26 年度 複合地区 国際大会委員

MD330 委員	細 川 孝 雄 (東京赤坂)
MD331 委員	須 藤 敏 幸 (伊達)
MD332 委員	高 橋 寛 (和賀)
MD333 委員	岡 野 良 男 (土浦環)
MD334 委員	戸 祭 宏 樹 (鯖江玉山)
MD335 委員	江 草 長 史 (和田山)
MD336 委員	日 下 眞 二 (出雲中央)
MD337 委員	吉 見 章 一 (宮崎ひむか)

2025-27 年度国際理事

本大会委員会所属	仁 科 良 三 (長野みすず)	【欠席】
オブザーバー		
2026-28 年度 国際理事候補者	松 岡 勲 (京都南)	
ウィントラベル株式会社	加 藤 勉	
日本ライオンズ事務長	増 澤 義 治 (諏訪湖)	

1. 本日の出席者確認及び進行について、出欠リストを元に確認。
2. 議事録作成人の指名 MD330 細川委員を指名。
3. 議案および確認事項

「第 108 回香港国際大会 (2026 年 7 月 3 日-7 日)」最新情報の確認

(1) 大会登録について

・各 MD 登録状況の報告と代議員登録目標数の確認

前回設定した代議員登録目標数の確認。目標は合計 1,845 名であり、9 月 30 日時点でのクラブ数に 0.7 倍して算出している。執理事務会でも難しいという意見ではあったが、今大会では特に多くの代議員の参加をお願いするにあたり、努力目標として残しておく予定である。

・早期登録のお願い、発信文書の確認

国際理事 2 名と社団理事長・大会委員長の連名で配信済である。

今回は早期登録が 1 月 30 日と前回に比べて締め切りが早く、多くの皆様へ経済的にご参加をいただくことの周知を目的に文書を配信している。

・登録者数について

今後の国際大会委員会開催時に、各 MD 委員長より提出をお願いする。都度委員会にて登録状況の進捗を確認していく。

登録者数の集計方法については、準地区で取りまとめていただいた上、複合地区委員会の際に、準地区より報告いただくようお願いする。

・各 MD の公認 TC による国際大会参加登録代行料についての質問あり。現時点において全国で代行料の統一をするなどの申し合わせについては、現時点で行われていないことが報告された。

(2) 公認ツアークーデイナーについて

・各 MD 公認 TC 決定状況について事前に複合地区事務局へ確認した資料が示された。

MD330	ウィントラベル株式会社
MD331	未定
MD332	ウィントラベル株式会社
MD333	ウィントラベル株式会社
MD334	ウィントラベル株式会社

MD335 JTB

MD336 近畿日本ツーリスト

MD337 JTB (まだコンタクトが取れておらず変更の可能性あり)

・日中関係を懸念し、大会本部より安全性についての案内などが出されていないか質問あり。現時点では本部より文書などは出ておらず、日本からの香港への入国制限なども行われていないが、引き続き状況を注視していく。

・各MDが国際大会開催に合わせ、現地で主催している晩餐会については、開催エリアや規模などを旅行会社へMD担当者よりリクエストを行っていただきたい。香港ではテーブルごとに料金を算出することが多く、留意しておいてほしい。

(3) 大会会場/LCI提携ホテル情報ならびに香港の交通機関について

・大会会場/LCI提携ホテル 最新情報の確認

ウィントラベル加藤氏より報告。本部より提示されているホテルの中から、日本ホテルとして、2件並んでいる「ニューワールドミレニアム香港ホテル」「インターコンチネンタル グランド スタンフォード 香港」をリクエスト中である。なお、HPに掲載されている料金表に税金が加算されることについて、注意が必要。

現在はツイン 200 室・シングル 100 室の合計 300 室をリクエスト中。

前回のオーランド大会では全体で7割ほどの利用率となり、使用しなかった部屋数にはベナテルティ料金が発生し、前回はTCが負担した。また部屋を抑える際にもデポジットが必要になる。

ベナテルティ料金の発生を回避し、ツアー代金を下げるためにも各MDで本当に必要な部屋数をご提出いただき、本部担当者と調整を行う予定。

伊賀国際大会委員長より、社団としても社団負担でのツアーデスク設置など、公認旅行会社利用の参加者のみがツアーデスク代を負担するという状況を改善し、ご参加いただきたいやすくなるための取り組みを行っていく。ホテル部屋数についても、提出した部屋数を確実にご利用いただくようお願いする。

(4) パレード頒布品及びコンペ開催について

・2026-28 年度松岡国際理事候補者 (MD335) から提案されたパレード頒布品（キャップとポロシャツのセット・記念ピン）について、デザインの意図などが説明される。委員会内で慎重審議の結果、国際理事候補者側よりご提案いただいた、ポロシャツ&キャップのセット（色：JAPAN ブルー）および記念ピン1種類を採用させていただくことを決定した。

今回は、制作を担当する公認業者で申込みの対応や発送を行っていただく予定。ロット数毎の値段などは国際理事候補者より詳細を確認いただく予定。

・また、協議の結果、国際理事候補者にご提案いただいた記念ピンとは別に、交換ピンおよび缶バッジ、その他小物ついて、コンペを行うことを申し合わせた。

2026 年 1 月 5 日（月）をデザイン提出締め切りとし、1 月 7 日（水）13 時 30 分からの次回大会委員会を 2 部制とし、コンペ・大会委員会会議を行うこととする。

4. その他（次回開催日程など）

代議員朝食会場については、開会式当日の早朝より会場であるアジア・エキスポに近いリーガル・エアポート・ホテルを検討中である。今後、国際理事とも打ち合わせを行う予定。

・代議員登録の手順について再確認。クラブからライオンポータルを通じて登録が必要。今後、委員会でも登録方法について共有を行っていく予定である。

・社団負担で設置するツアーデスクについては、公認TCへ業務を担当いただく予定。ツアーデスク代金についてはホテル確定後に理事会にも上程し、慎重に進める。

・パレードルートについての質問あり。まだ情報が出されていないことが確認された。

・第 62 回 OSEAL フォーラムの MD ごとの最終登録者数が札幌フォーラム実行委員会より送られ、データが参加者へ示された。後ほど大会委員長に送付を行う。

◎閉会宣言 国際大会委員会 副委員長/副理事長

山崎 もとみ

・一致団結し、目標数へ向かって頑張っていきたい。

以上

議事録作成人

MD330 委員 細川 孝雄

3 3 1 複合レベル資料

ライオンズクラブ国際協会 331 複合地区ガバナー協議会

第二回ガバナー協議会協議事項

- 日 時：2025 年 11 月 25 日（月）13：30～16：00
- 場 所：京王プラザホテル札幌 雅の間
- 出席者数：40 名
- 議事録署名人：331-B 地区第一副地区ガバナー L 広瀬寛人
331-B 地区第二副地区ガバナー L 柳澤 豊
- 会議の概要と主な議題：出席者の紹介、今後の活動方針、会員拡大や女性会員拡大の推進、寄付活動
コンプライアンス規定の審議など。

- ◇開会挨拶 ガバナー協議会議長 L 設楽幸子より開会宣言
- ◇本日の出席者の紹介 運営事務局長 L 熊谷敬子より紹介

◇議長挨拶（L 設楽幸子）

今年度から議事録を作成・配布する方針が共有され、詳細を記録する形での作成と各キャベネットでの対応が示された。第 1 回議事録の送付が遅延し、今回の閲覧対応となったことを議長が謝罪。次回以降はスムーズに送付する旨が表明された。

これまで、事務局員の雇用契約書・就業規則が作成されていなかったため、今期、事務局運営の改善として契約書・就業規則を作成した。今後も適正な運営体制の構築を進めていることが報告された。議長選出については、一般社団法人日本ライオンズの中でも話が出ているが、議長と地区ガバナーの兼務及びローテーションによる選出も選べるべきとの意向が示された。あわせて、昨今の国際協会の方針に適応するためにも、最近の状況の理解が薄い古い地区ガバナーではなく、地区ガバナーを終えてから 3 年未満の元地区ガバナーからの選出が望ましいとの意見も共有された。331 ではすでに崩れていることを前提に、長期リサーチ委員会と連携して、今後の検討を進める。

MD331・332 第 1・第 2 副地区ガバナー仙台合同研修については、11 月 26・27 日の 2 日間実施。従来の 331 複合単独開催から 2 つの複合の合同に変更された経緯と意義の説明がなされた。

コンプライアンス委員会からは、昨年から取り組んでいるコンプライアンス規定案の上程審議がなされた。今後は複合年次大会へ上程することとなるので、ご協力をお願いしたい。

来期の宿泊・交通費道内分について事前会議の中で意見を伺った結果、現状維持とし、むしろ複合地区会費の値上げを検討した方が良いのではという意見もあり、充分に収支を精査しながら進めていくこととなった。

◇L 鶴嶋浩二 LCIF 理事挨拶

10 月 23 日～26 日まで開催された第 62 回オセアニアフォーラムは会員の協力により無事終了し成功したと報告。登録数は 1 万 464 人。ベトボトルキヤップ文字アートギネスへも挑戦し、無事にギネス記録も取ることができた。開会式では一切出入り禁止を徹底し、ここ十年で最も人がいたと高評価された。広島大会では 5,000 万円近い赤字があったと言われていたため、今回は下方修正を何度も重ねつつ最終的に 8,000 人で修正を行った。最後の最後で海外登録数が伸び、目標人数（10,600 人）までは僅かに達していないが、赤字は避けることができそう。運営の過密さと現場の緊張感に言及し、協力者

への感謝を表明した。この勢いに乗り、6 年後か 8 年後には札幌に世界大会ワールドコンベンションを誘致するため頑張っていくので、引き続き皆様のご協力をお願いしたい。

LCIF については、出足に苦しんでいるが、午前の LCIF 事前会議で MD331 全体での達成率は 52%。331-B 地区が大変頑張っており、今期目標額に対して現在で 58.3%である。331-A 地区は 56.6%、331-C 地区は 36.5%である。目標金額達成へ向けては、一人 100 ドル寄付のご協力をお願いしたい。

複合地区費の値上げについては、どの程度の値上げを行うのかの問題も色々出ると思う。昨年の諏訪元議長の時にも、事務局家賃の値上げがあるということで、昨年からこのままではいけないことは分かっていた。分かっているときに対策を考えて行っていけないと、大変になっていくのが現状である。値上げ前には内部コスト削減なども必要であることが改めて示された。

また、一般社団法人日本ライオンズも今期から 40 円の値上げに至るまで、会員数の減少などもあり 5 年間全員が交通費 0 円で関わった人たちは大変だったなど、これまでの経緯も共有がなされた。

議長と地区ガバナーの兼務を避けることに関しては、国際理事等の役職は絶対に休めないといわれ、理事会 2 回欠席で自動解任になる旨が共有され、一般社団法人でも 2 回以上欠席は辞任要請の方針があると説明がなされた。

国際理事候補の審査では、2022-2023 年度の抗議文の未撤回・未謝罪が問題視され、推薦見送りとなった事例が共有。ローテーションや息のかかった人を推す人事の弊害について報告がなされた。

◇審議事項

(1) 331 複合地区コンプライアンス規定（L 中野正敏）

コンプライアンス規定の上程の内容説明がなされた。

- ・規定案の目的・基本構造
 - ライオンズ活動におけるコンプライアンス（法令遵守）を徹底する方針を確認。
 - 推進体制（第 3 条以下）：各準地区で地区ガバナーを最高責任者とし、その下にコンプライアンス委員会を設置。複合地区でも任意設置可能でその場合の最高責任者は協議会議長。
 - 任意設置の理由：準地区の委員会活動があるため、地区で柔軟に選択可能とするため。
- ・委員会の役割と通報対応
 - 主たる役割は「通報の窓口業務」（第 4 条）。役員・メンバーの義務（第 5 条）には法令順守、ライオンズ道徳行為・禁忌事項の遵守などが含まれる。
 - 内部通報（第 6 条）：違反行為または疑いの情報に接した役員等は通報窓口に通報でき、窓口担当者は委員会を招集して調査し、最高責任者（協議会議長または地区ガバナー）に報告。
 - 委員会では対処可能な場合は必要措置を最高責任者の下で実施。対処困難な場合は第 8 条に基づき懲戒委員会を設置。
 - 通報者保護：不利益取扱いの禁止、環境悪化防止のための適切な措置を規定。
- ・懲戒委員会と処分の種類・手続
 - 懲戒委員会（第 8 条）：違反行為に対する処分の慎重に審議。
 - 懲戒の種類（第 10 条、78 ページ冒頭 1～4）：注意、謝罪、退会勧告、役職の解任。
 - 処分の運用方針：クラブ構成員への処分はクラブの自主判断を尊重。注意・謝罪は地区ガバナーから当該クラブへ伝達し実施を依頼。退会勧告も地区ガバナーから勧告にとどめる。

- 。 役職解任手続：複合地区役員はガバナー協議会に処分決議案を上程。準地区役員は当該地区のキャビネット会議に上程し、可決の場合に退任。

- ・異議申立て制度と是正措置・施行
 - 。 異議申立て（第 11 条）：懲戒処分に不服がある場合に異議申立て可能、審査委員会を設置して判断。
 - 。 順序は正措置：協議会やキャビネット会議等の勧告を受け、是正措置を講じる。
 - 。 施行時期：年次大会で可決・承認された場合、来年度 7 月より施行。附則で施行期限を設定。
- ・審議経過と承認結果
 - 詳細説明後、参加者からの質問はなし。賛成多数で承認。年次大会に上程して審議に入ることを確認した。

◇報告事項

(1) 一般社団法人日本ライオンズ報告 (L 設楽幸子)

- 1) 会員拡大施策として要録 14-15 ページにワン・プラス・ワン キャンペーンの実施が揭示され、会員拡大の継続推進に協力くださるよう要請。第 62 回東南アジアフォーラムの報告が社団から出され（要録 16-21 ページ）全国で共有された。正式な委員会報告は今後きちんとした形で報告の予定。

(2) 各コーディネーター活動報告

1) GMT コーディネーター報告 (L 矢吹定夫)

331-B 地区では会員データ分析とクラブ維持対策 (GMT) 会員データ分析として会員動向集計表をライオンポーターのデータから作成している。入会年数・誕生日・会員数・女性会員数等を集計。平均年齢が 70 歳のクラブもあり、危険なクラブが可視化。ゾーン・チェアバーソンヘーダーを配布し、解散回避のための会員数増加の行動計画を各ゾーンで作成するよう依頼している。ゾーン・チェアバーソン機能強化の重要性を再確認。A 地区・C 地区のコーディネーター間でデータ共有と同様集計の実施の提案を行う。

2) GLT コーディネーター報告 (L 小塚弘昌)

第 1・第 2 副地区ガバナー合同研修が仙台で 11 月 26・27 日の 2 日間実施される。従来の 331 複合地区単独開催から 2 複合の合同に変更された経緯を説明。アイスブレイク・自己紹介・即興スピーチなどでスキルを養う構成。

11 月からライオンポーターがアップグレード。応答性向上、LLC への新アクセス、個人研修履歴の確認が可能に。ダッシュボードに約 60 本の短い動画があり活用を推奨する。

3) WYPT コーディネーター報告 (L 飯貴代美)

女性会員について、10 月 5 日までに女性会員が入会したクラブを表彰対象とし、A 地区 13 クラブ、B 地区 9 クラブ、C 地区 4 クラブ、計 26 クラブを表彰。期間内の女性入会者数は 33 名 (10 月後半入会は未集計)。オセアルフォーラム会場での表彰で撮影ができなかった未表彰クラブには諮問委員会でゾーン・チェアバーソンから会長へ表彰状と記念品を渡す手配を行った。この期間に

入会の女性会員にはピンを配布するため、ガバナーへ依頼済みである。11 月 19 日 (水) に東京・衆議院会館で全日本女性シンポジウム開催され、全国約 330 名が参加。331 からは 7 名参加。午前には基調講演と国会議員とのワークセッション、午後は 3 分科会 (ウェルビーイング、持続可能な子ども食堂、思いやりプロジェクト) で講演・意見交換を実施した。

4) LCIF コーディネーター報告 (L 本所光男)

現在の LCIF 寄付状況は目標値の 52%で 331 地区としては 57 万ドルに対して、29 万 4000 ドルである。目標の 57 万ドルに向けて、各ガバナーと各地区コーディネーターの方々とクラブメンバー 1 人 100 ドル寄付の協力要請をお願いしたい。

(3) 各委員会からの報告

1) MC・情報テクノロジー委員会報告 (L 佐藤 有)

8 月 21 日に行われた PR マーケティング委員会の第 1 回会議が開催され説明がなされた。目的と方針としては、Mission 1.5 達成に向けた啓発活動を GAT と連携して推進。大規模業種のイニシアチブによる合法的活動展開、マーケティング補助金の有効活用、SNS 活用の各準地区クラブへの共有を要請。各複合地区の委員会活動に関する情報交換を共有した。詳細は要録にて一読をお願いする。今後の課題として、若年層への SNS は有効との共通認識がある一方、自己満足化の課題。感動を与える伝え方の必要性を共有。実際の入会は身近な関係からが多く、Facebook などクローズドな SNS でのアプローチ強化を提案。女性向け発信やロコミの有効性も言及。会員拡大チームと PR/MC 委員会の連携不足が課題であり、各地区制作動画の転用・流用を進める方針だが、手弁当制作の背景から制作者への配慮と費用負担の検討が必要。

また、ライオン誌の普及 (メールマガジン登録促進) が求められた。奉仕活動のアピールがうまくできていないと感じているのでメディアが取り上げたいような奉仕活動という視点も重要である。次回の委員会は、11 月 14 日予定から 2 月 4 日に延期し、ライオン誌日本語版委員会との合同開催へ変更。

2) ライオンズクエスト・薬物乱用防止委員会報告 (L 渡邊一弘)

10 月 15 日に Zoom により、ライオンズクエストの薬物乱用防止委員会が開催され説明がなされた。1999 年から LCIF の交付金により普及が続いているが、ライオンズクエストは各地区で活動の熱量に差があり、各地区へクエストの普及の再周知を依頼。薬物乱用防止については 1997 年から公益財団法人麻薬薬物乱用防止センターと連携し、地区・クラブで積極的な活動が実施されていることへ感謝する。MD 委員長として各地区の薬物乱用防止教室委員長・クエスト委員会とコミュニケーションを取り、クエストの普及に努める方針。

3) YCE 委員会・青少年育成委員会報告 (L 佐藤豪一)

・YCE 委員会は日本全体でそれぞれ窓口を定めて運営して来た。現在 331 複合地区はフィンランド・スイス・スペインの三ヶ国と窓口としてのやり取りをしているが、YCE 生はこの複合の窓口国に限らず自由に世界を行き来できるようになったので、この情報を各地区に持ち帰り、伝えていただきたい。また、キャビネットより全クラブへ 2026 年度の受入・派遣アンケートをお送りしている、こちらも引き続き協力をお願いしたい。

- ・レオフォーラムが大阪で11月6日から9日に開催され、海外レオ93名、国内レオ110名、ライオン196名、合計400名。レオが企画・ライオン運営支援の役割分担が機能しており、参加レオからも世界を感じる良い機会との報告があった。

4) アラート委員会報告 (L 浅野敬一)

活動報告は要録の67ページを一読してほしい。日本では能登以外で大きな災害は少ない一方、先日は大分で火災が発生し、108名が公民館に避難しているため、337-B地区ガバナーが現地確認中である。全国アラートフォーラムが2026年3月13日にリーガルロイヤルホテル大阪で開催予定である。分科会を設け、フォーラムの前に勉強会を実施予定。昨年度331地区の参加は7～8名。今年には20名参加を期待したい。

(4) 331 複合地区報告

1) 公益財団法人日本ライオンズ特別委員会報告 (L 片山雅裕)

11月1日に特別支援学校フットサル全国大会が京王アリーナ東京で開催され、全国12地区で138校から選抜された12校が出場。優勝校は東京都立中央ろう学校。北海道立白樺高等養護学校は5位。来場者250名。331A地区から9名の役員が参加。詳細は財団ホームページ参照いただきたい。

MD331セミナーが11月21日金曜日に開催された。詳細は要録68ページを参照。鈴木先生とパートナー団体のKacotamの高橋理事長が登壇し、現場の声を共有した。来場104名、Zoom参加87名と盛況であった。青少年健全育成の理念のもと、今後も着実に活動継続の方針を確認。

2) オセアルフォーラム特別委員会報告 (L 寺町誠志)

9月8日時点登録5,378名であったが、役員や多くの方々のおかげで最終的に25カ国から1万464名の登録へ拡大し感謝申し上げる。
開会式では白鵬が登場し演出も好評。ペットボトルキャップ8万1,891個でギネス登録達成。今後は報告書作成など事後作業を継続していく。

以上

2025年12月10日	
議事録署名人	331-B地区第一副地区ガバナー L 広瀬寛人 <small>PRD 副副</small>
議事録署名人	331-B地区第二副地区ガバナー L 柳澤 豊 <small>PRD 副副</small>

オセアルフォーラム札幌 最終登録者数

			MD合計
MD330	330-A	262	748
	330-B	329	
	330-C	157	
MD331	331-A	1,355	1,975
	331-B	403	
	331-C	217	
MD332	332-A	101	503
	332-B	107	
	332-C	37	
	332-D	157	
	332-E	61	
	332-F	40	
MD333	333-A	133	704
	333-B	82	
	333-C	125	
	333-D	77	
	333-E	287	
MD334	334-A	200	1,017
	334-B	185	
	334-C	232	
	334-D	219	
	334-E	181	
MD335	335-A	125	878
	335-B	234	
	335-C	276	
	335-D	243	
MD336	336-A	94	501
	336-B	115	
	336-C	146	
	336-D	146	
MD337	337-A	182	501
	337-B	84	
	337-C	116	
	337-D	58	
	337-E	61	
GUEST		38	38
TOTAL			6,865

331－C地区報告

- ・小樽中央ライオンズクラブ 解散決議書
- ・2025-2026 年度地区会則
- ・331－C地区組織図



OTARU CHUO LIONS CLUB

2025 年 12 月 10 日

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区
地区ガバナー L 高橋 伸介 様

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区
小樽中央ライオンズクラブ
会長 L 岩永 篤



解散決議書

決 議 2025 年 10 月 8 日 会場ニュー三幸に於いて、理事会、例会を開催。
2025 年 12 月 31 日を以って、全てのクラブ活動を終了する事を決議した。

以上

小樽中央ライオンズクラブ
会長 L 岩永 篤

2025 年 12 月 10 日

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区
地区ガバナー L 高橋 伸介 様

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区
小樽中央ライオンズクラブ
会長 L 岩 永 篤



解散理由書

小樽市の人口は約 102,000 人（25.9 月現在）であります。

毎年約 2,000 人の市民が減少しており、このまま進むと 2025 年には 55,000 人都市小樽（総務省、家計調査）ということになります。

当クラブは、創立 66 周年を誇る中堅クラブとして現在も活動しております。

しかし会員数も 21 名の登録在籍者を有しておきながら、クラブ運営面では、一部の限られた会員のみで運用しているのが現状です。

かつて 100 名を超える会員数を有していた時期もありましたが、繁栄を誇った商都小樽も、札幌という大都市に飲み込まれ、老舗の商社、有名商店等の移転、撤退等に斯かる人口の激減が退会者の増加と、新会員の獲得を困難にさせる要因の一つともなったと思われます。

又、近年の景気の低迷も影響した様で、クラブ例会、アクティビティ、委員会、その他記念会や他クラブとの交流に時には大幅な時間と金銭の出費に少なからず奉仕活動を萎縮させる結果を生む社会情勢の変化も知るべきでしょう。

例会長期欠席者に対し参加、出席を促しても逆に退会を仄めかされ、クラブは会員数確保のためにも、そのままでのクラブ在籍を認めざるを得ないことになります。

当クラブは、数年前から会員増強を主体とした多才な啓蒙運動やキャンペーンを行って参りましたが、今期の年度替りより、さらに一層強力なキャッチコピーで「当クラブの今後の方向性」をテーマとして、理事会開催毎に情報交換等その進捗状況の確認を行っていたところであります。

しかし、単一クラブ以外での出向役員の人選については苦勞があります。

有資格者数名が常に指名される事に困惑しております。

幾度の理事会や元会長会等でも検討しているところでありますクラブの近未来の姿は見えません。

一方多くのメンバーからは「クラブ存続は無理」「解散もやむを得ない」等々の意見が出されるに至り、今年 9 月、10 月にはクラブ員全員から郵送によるアンケート調査を行いました。

解散に賛成か反対か、又存続か移籍かを問うたものです。

その結果、委任者も含め全員が解散に賛成であるとの回答を貰いました。

全会員一致の意見と判断し、理事会、例会の席上で報告し、全員了承のもとに不本意ながら本年の 12 月 31 日を以って小樽中央ライオンズクラブの全てのクラブ活動を終了することと致しました。

以上

2024-2025 度上半期 請求書

発行日：2024年8月1日
納付期限：2024年8月20日

047-0031
小樽市色内 1-9-1
松田ビル5階

小樽中央
ライオンズクラブ 御中

請求書発行：
104-0031
東京都中央区京橋 1-2-4
八重洲ノリオビル5階
一般社団法人日本ライオンズ

複合地区 請求金額合計
¥44,866

地区 請求金額合計
¥232,300

複合地区 振込先：
北海道銀行 札幌駅北口支店 普通預金0925665
口座名 ライオンズクラブ国際協会
331 複合地区ガバナー協議会

地区 振込先：
北洋銀行 五稜郭公園支店 普通預金7210603
口座名 2024.7~2025.6 ライオンズクラブ国際協会331-C地区
函館キャビネット事務局
キャビネット会計 渡辺 俊二 (ワタナベ シュンジ)

<請求内容明細>

■「2024 年度上半期分」
「人数」は2024年6月末会員数。複合地区は、支部会員を除く
「金額」は単価×人数。備考欄に「人数」を記入してください。

区分	請求項目
MD	複合地区費
MD	複合地区大会費
D	地区費
D	地区特別運営費
D	地区大会費
D	地区特別大会費
D	エコ誌発行負担金
D	青少年育成費
MD	日本ライオンズ賛助会費



お取引明細

いつも、ご利用いただきありがとうございます。

お取扱日		取扱店	号機	NB	銀行番号	口座店	口座番号		通番	お取引内容	
06-08-28		341	2	N	0501	341	普通	54****	251	引出	
万円	5千円	2千円	千円	500円	100円	50円	10円	5円	1円	お取引金額 消費税込 手数料 円	
									お取引後元帳残高	円	
									¥44,866	¥440*****	

ご案内 * お振込明細 * 020251
お振込先 北海道銀行
札幌駅北口支店
普通 0925665
ライオンズクラブ コサキヨウカイサンイチフコ 様
ご依頼人 オタルチウウライオンズクラブ ワサノ ノブヒコ 様
TEL0134-22-3797

お取引明細はお客さまの大切な個人情報です。
お持ち帰りいただきますようお願いいたします。

カードローン「スーパーアルカ」のお申込み・増額は
0120-608-599へお電話ください。

■印紙税納付の必要がない場合は *印で消しております。
裏面のご案内をあわせてご覧ください。

■「2023 年度下半期分延月数」
「月数」は入退会者（複合地区は2人）
「金額」は月額×月数

区分	請求項目
MD	複合地区費
MD	複合地区大会費
D	地区費
D	地区特別運営費
D	地区大会費
D	地区特別大会費

*2023 年度下半期請求書の複合地区及び地区
実際の1~6月入退会者の加減調整が「人数」に反映されています。

お取引明細

いつも、ご利用いただきありがとうございます。

お取扱日		取扱店	号機	NB	銀行番号	口座店	口座番号		通番	お取引内容	
06-08-28		341	2	N	0501	341	普通	54****	250	引出	
万円	5千円	2千円	千円	500円	100円	50円	10円	5円	1円	お取引金額	
										消費税込手数料	
										お取引後元帳残高	

ご案内 * お振込明細 * 020250
お振込先 北洋銀行
五稜郭公園支店
普通 7210603
2024.7~2025.6 ライオンズクラブ コサキヨウカイサンイチフコ 様
ご依頼人 オタルチウウライオンズクラブ ワサノ ノブヒコ 様
TEL0134-22-3797

お取引明細はお客さまの大切な個人情報です。
お持ち帰りいただきますようお願いいたします。

カードローン「スーパーアルカ」のお申込み・増額は
0120-608-599へお電話ください。

■印紙税納付の必要がない場合は *印で消しております。
裏面のご案内をあわせてご覧ください。



ライオンズクラブ国際協会

300 West 22nd Street
Oak Brook, Illinois 60523-8842
Tel: 630-571-5466

クラブ番号	ライオンズクラブ名
24892	OTARU CHUO JAPAN

T 047-0031
小樽市色内1-9-1

松田ビル5階
小樽中央ライオンズクラブ御中

地区	月	日	年	地区番号
331C	6	30	25	5136

注意

ライオンズクラブ国際協会口座への支払は、みずほ銀行第5集中支店宛て、各クラブに割り当てられたクラブ口座支払のための専用口座番号へ振り込んでください

米ドルに対する、今月の為替レート

144.443210

振込金額

000024892 00055000 7

日付			インボイス番号	会計計算書は、記録としてクラブで保管してください		請求及び入金
月	日	年		CLUB#	明細	
5	31	25	SAD-HQI-217394	BALANCE FORWARD.....U.S. CURRENCY	0.00	
6	30	25		SEMI-ANNUAL DUES 07-25 TO 12-25	550.00	
				5 AFFILIATE MEMBERS @ 25.00 125.00		
				17 REGULAR MEMBERS @ 25.00 425.00		
<p>先に承認された国際会費調整は、2025年7月1日から適用されます。その結果、2025-26年度の国際会費は、年間50ドルに引き上げられます。</p> <p>最新版の会費一覧表は、協会のウェブサイトでご確認ください。国際会費は月末の会員数に基づいて請求されます。</p> <p>今後も引き続き毎月会員報告を行ってください。</p> <p>550 x 144.44321 = 79,444</p>						

北洋銀行

お取引明細

いつも、ご利用いただきありがとうございます。

お取扱日	取扱店	号機	NB	銀行番号	口座店	口座番号	通番	お取引内容	
07-07-17	341	3	N	0501	341	普通 54****	201	引出	
万円	5千円	2千円	1千円	500円	100円	50円	10円	5円	1円
お取引金額								円	
¥79,444								円	
消費税込手数料								円	
¥440								円	
お取引後元帳残高								円	
*****								円	

ご案内 * お振込明細 * 030201

お振込先 みずほ銀行
第五集中支店
普通 2636091

ご依頼人 ライオンズクラブ コクサイキョウカイセアルト 様
オタルチウオウライオンズクラブ クサノ ノブヒコ 様
TEL0134-22-3797

16:14

印紙税申告納付につき札幌中央ライオンズクラブ様へ送付済み

お取引明細はお客さまの大切な個人情報です。お持ち帰りいただけますようお願いいたします。

カードローン「スーパーアルカ」のお申込み・増額は0120-608-599へお電話ください。

■印紙税納付の必要がない場合は *印で消しております。裏面のご案内をあわせてご覧ください。

MAR24	0022
会員報告	本部の記録

memberservicecenter@lionsclubs.org または Fax
630-571-1683

www.lionsclubs.org



金額の横の「CR」は、剰余金を意味します

550.00
9444.00



ライオンズクラブ国際協会

300 W 22nd Street, Oak Brook, Illinois 60523-8842, U.S.A.

半期分国際会費請求書

請求書 : SAD-HQI-2173
Page 1 of 1

地区番号	クラブ番号	地区	ライオンズクラブ名	請求書日付 月 日 年	下記までの半期 月 日 年
5136	24892	331 C	OTARU CHUO	07-01-2025	12-31-2025
会員番号	会員名	会員番号	会員名		
773941	NOBUYUKI HARA	3306099	MIKIO HAYASHI		
5408170	Kimihiro Ito	773948	Atsushi Iwanaga		
3265532	SHIGEYOSHI KASAI	3959215	Yasuaki Katagiri		
779329	NOBUHIKO KUSANO	2505464	Shunji Matsumoto		
779335	Yasuo Miyai	4612108	Koukichi Miyamachi		
3494476	Hiroshi Morosawa	5285054	Chigusa Nakata		
5939389	Shinobu Saito	3372712	Miki Sarashina		
26699631	Nobumitsu Takahashi	5108420	Munehiro Takeda		
2887302	YUICHI TANIGUCHI	784725	Koji Tomita		
1873113	HIROSHI WAKASAKI	5716116	Kentarou Wakasaki		
790105	YUJI YASUKAWA	4578813	Takumi Yusukawa		

22 名

\$25.00 半期分

合計

\$550.00

米ドル

会員記録の変更は、オンラインで報告してください。

請求日から30日以内にお支払いください

JA

クラブ解散承認書

2025 年 12 月 12 日

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区

地区ガバナー L 高橋 伸介

小樽中央ライオンズクラブにつきました、2025 年 12 月 12 日 10 日付の解散決議書、
解散理由の内容を確認し、地区として解散を承認する。

ク ラ ブ 名 小樽中央ライオンズクラブ

クラブ番号 24892

所 在 地 北海道小樽市色内 1-9-1 松田ビル 5 階

解 散 日 2025 年 12 月 31 日

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区

地区ガバナー 高橋 伸介

The International Association OF Lions Clubs CHARTER

To All to Whom These Presents Shall Come:
GREETING

Row Ye that The International Association of Lions Clubs has granted, and by these presents does grant to the Members, whose names are hereunto affixed, and to all regularly elected members and their successors, this Charter, fully constituting them a Local Club, under the name and title of

THE LIONS CLUB OF
Otaru (Chuo)

Located at ~~Otaru, Hokkaido~~ Japan with all the rights and privileges given to members of The International Association of Lions Clubs, according to

THE LIONS CLUB OF
Otaru (Chuo)
Located at ~~Otaru, Hokkaido~~ Japan with all the rights and privileges given to members of The International Association of Lions Clubs, according to the rules and regulations of the Constitution and By-Laws of The International Association now in force, or hereinafter enacted.

This Charter shall be in full force and effect from the day of the date hereof, and for such time as the Members of the Local Club shall conform to the laws and rules of The International Association. Otherwise this Charter shall be revoked.

In Witness Whereof, The International Association of Lions Clubs has authorized its President and Secretary to affix their signatures, and caused the seal of the Association to be hereunto affixed this 14th day of April in the year of our Lord 1959



W. R. Bird
SECRETARY

Dudley L. Simms
PRESIDENT

Charter Members

Shigeyoshi Imai
Taro Furusawa
Ryohichi Fukuda
Taka-o Funaki
Yasuo Ibaraki
Koji Ikeda
Hideo Inagaki
Masao Iwanaga
Kenzo Kato
Yutaka Kinoshita

Wakino Kitamura
Kaoru Konda
Kiyoshi Kuramatsu
Katsuki Mae
Eiji Mitsuyama
Syotchi Nakano
Shinji Nishi
Yoshinori Ogura
Motofiro Okajima
Yoshiro Okugawa

Susuma Sakai
Yuji Sakai
Kunio Sato
Shin-ichi Shinno
Teruhiko Shirakata
Takeo Takeda
Yoshio Takino
Yasuyuki Tamagami
Tsutomu Watanabe
Kanichi Yokomura

別紙2

331-C地区クラブ組織

R	Z	ク ラ ブ 名
1	1	函 館
		江 差
		北 檜 山
		奥 尻
		函 館 北 斗
		木 古 内 ・ 知 内
		松 前
		函 館 一 楽
1R計		8LC
2	1	小 樽
		余 市
		岩 内
		黒 松 内
	2	倶 知 安
		小 樽 み な と
		ニ セ コ
		小 樽 う し お
2R計		8LC
3	1	室 蘭
		洞 爺
		伊 達
		登 別
		室 蘭 東
		白 老
		登 別 中 央
3R計		7LC

R	Z	ク ラ ブ 名
4	1	函 館 東
		函 館 海 峡
		上 磯
		函 館 元 町
		函 館 臥 牛
	2	八 雲
		森
		函 館 中 央
		函 館 グ リ ー ン
		函 館 み な と
4R計		10LC
5	1	苫 小 牧
		静 内
		新 冠
		苫小牧ハスカップ
	2	苫 小 牧 中 央
		安 平
		厚 真
		苫 小 牧 白 鳥
5R計		8LC
合 計		41LC

2025 年 7 月現在

R	Z	クラブ支部	R	Z	クラブ支部
1	1	木古内知内LC 若獅子会支部	5	1	苫小牧ハスカップLC友絆会支部
2	1	黒松内LC わかぶな支部	5	2	苫小牧中央LC NOILS クラブ支部
4	1	函館東LC こどもサポート支部	5	2	苫小牧中央LC ACT クラブ支部
4	2	函館グリーンLC アミカル支部	支部合計		7 クラブ



＜2025年7月～2026年6月＞

ライオンズクラブ国際協会331-C

室蘭キャビネット 組織表



事務局 〒050-0083 室蘭市東町5丁目15番18号 2F
TEL (0143) 84-1411 FAX (0143) 84-1422
E-mail : lci331c_muroran-cab@lionsclubs-331c.org

相談役
元地区ガバナー
L本所 光男
(室蘭東LC)
L須藤 敏幸
(伊達LC)

地区ガバナー
GATファシリテーター
地区GMAチームリーダー
L高橋 伸介
(室蘭東LC)

地区ガバナースローガン

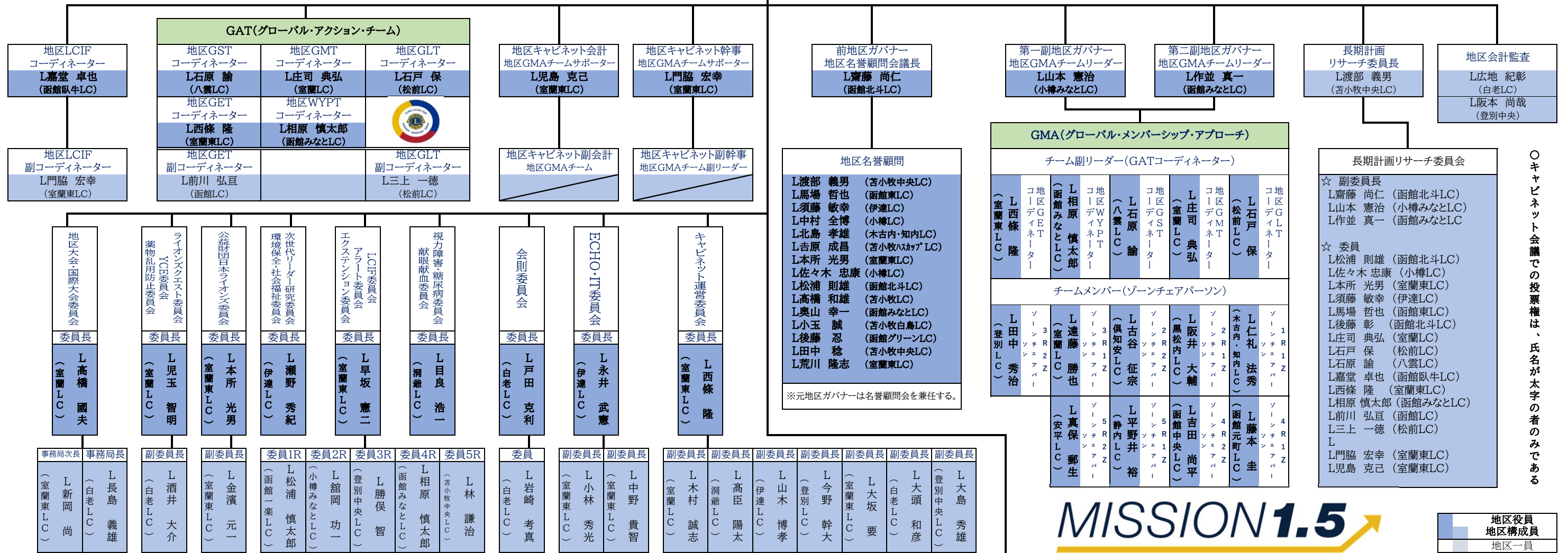
誇りをもとう 未来へつなぐ奉仕の心

＜キーワード＞Take Action「行動起こす」

国際会長 A.P.シン (インド)

Lead to Serve Serve to Lead

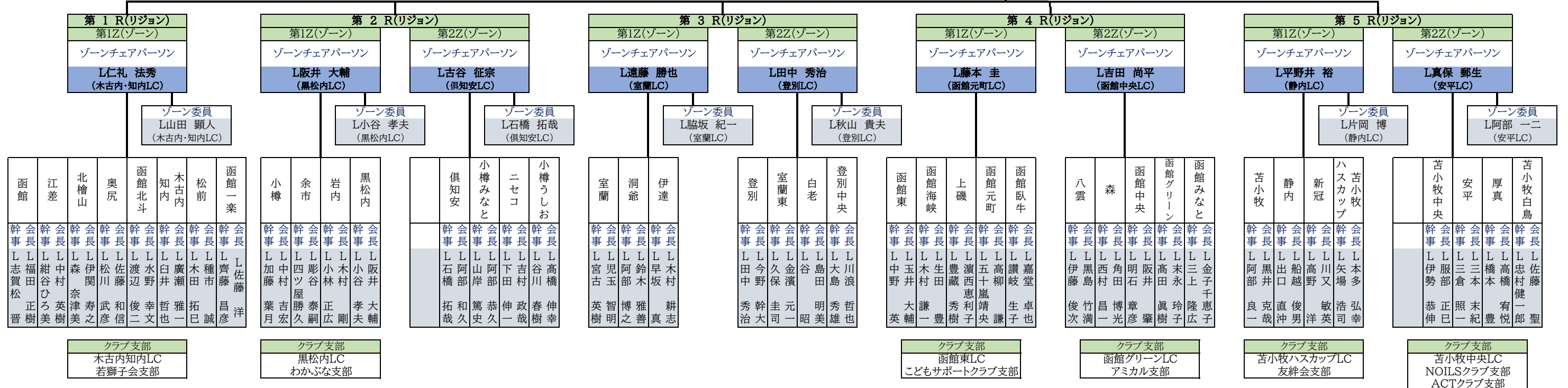
＜キーワード＞



○キャビネット会議での投票権は、氏名が太字の者のみである

MISSION 1.5

地区役員
地区構成員
地区一員



マンスリーレポート

(2025.10~2025.12)

月次マンスリーレポート集計(リジョン別明細) 2025年 12月度

1R			アクティビティ(金額)				アクティビティ(労力)				アクティビティ(献血)						使用済切手		献眼登録		献眼		献腎登録		献腎		骨髄バンク登録		骨髄提供		会員の移動				女性	例会出席率	クラブ数
Z	クラブ名	受付	月		累計		月		累計		月		累計		月		累計		月		累計		月		累計		月		累計		前月末	入	退	当月末	人数	%	
			件数	金額	件数	金額	件数	人×時	件数	人×時	回数	動員数	採血量	回数	動員数	採血量	枚数	枚数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数							
1	函館	12/22	1	50,095	8	432,775	2	4	6	138	0	0	0	0	58	22800	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	23	0	0	23	8	80.4	0		
	江差	12/18	0	0	1	28,900	0	0	1	26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	0	1	6	2	75	0			
	北檜山	未	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26	0	0	26	5	0	0			
	奥尻	未	0	0	1	50,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11	0	0	11	0	0	0			
	函館一乗	12/23	1	1,650	48	461,452	1	1	3	294	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	46	5	1	50	11	54.3	0			
	函館北斗	12/22	1	78,274	2	84,181	0	0	1	84	0	0	0	1	68	27200	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	29	0	0	29	5	72	0			
	木古内知内	未	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	39	0	0	39	6	0	0				
	松前	未	1	40,000	3	90,000	2	1	2	1	0	0	0	4	149	58600	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	33	0	0	33	7	63.6	0			
R合計			4	170,019	63	1,147,308	5	6	13	543	0	0	0	5	275	108600	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	214	5	2	217	44		8			
2R			アクティビティ(金額)				アクティビティ(労力)				アクティビティ(献血)						使用済切手		献眼登録		献眼		献腎登録		献腎		骨髄バンク登録		骨髄提供		会員の移動				女性	例会出席率	クラブ数
Z	クラブ名	受付	月		累計		月		累計		月		累計		月		累計		月		累計		月		累計		月		累計		前月末	入	退	当月末	人数	%	
			件数	金額	件数	金額	件数	人×時	件数	人×時	回数	動員数	採血量	回数	動員数	採血量	枚数	枚数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数							
1	小樽	12/25	3	138,200	19	942,362	4	10	15	186	0	0	0	1	63	25000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	49	0	2	47	11	72.4	0			
	余市	12/24	1	20,000	11	1,316,517	1	1	11	697	0	0	0	0	38	15000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	51	0	0	51	4	82.3	0				
	岩内	12/31	0	0	9	43,500	0	0	2	385	0	0	0	2	200	39300	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	38	0	0	38	10	55.2	0				
	黒松内	12/24	0	0	1	25,000	2	2	4	22	0	0	0	0	0	13600	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	35	0	0	35	12	11.4	0				
Z小計			4	158,200	40	2,327,379	7	13	32	1290	0	0	0	3	301	92900	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	173	0	2	171	37		4				
2	小樽中央	未	0	0	3	187,680	2	10.5	11	33.5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	21	0	21	0	0	73.8	0				
	倶知安	12/23	3	114,566	26	1,426,904	0	0	0	0	0	0	1	72	28600	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	51	0	1	50	4	67.6	0				
	小樽みなと	12/24	3	452,250	12	869,568	3	3.2	18	129.2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	42	0	0	42	0	75	0					
	ニセコ	12/25	1	13,130	21	424,406	1	2	7	43	1	36	13600	2	99	38600	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	34	0	0	34	9	100	0				
Z小計			2	91,406	16	634,309	1	1	13	200	0	0	0	2	117	46800	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	27	0	1	26	3	66.6	0				
R合計			9	671,352	78	3,542,867	7	16.7	49	405.7	1	36	13600	5	288	114000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	175	0	23	152	16		5				
3R			アクティビティ(金額)				アクティビティ(労力)				アクティビティ(献血)						使用済切手		献眼登録		献眼		献腎登録		献腎		骨髄バンク登録		骨髄提供		会員の移動				女性	例会出席率	クラブ数
Z	クラブ名	受付	月		累計		月		累計		月		累計		月		累計		月		累計		月		累計		月		累計		前月末	入	退	当月末	人数	%	
			件数	金額	件数	金額	件数	人×時	件数	人×時	回数	動員数	採血量	回数	動員数	採血量	枚数	枚数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数							
1	室蘭	12/25	3	90,786	14	255,288	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26	0	0	26	9	84.6	0				
	洞爺	12/27	2	110,000	17	274,571	0	4	4	201	0	0	0	0	0	16400	2,662	2,662	0	0	0	0	0	0	0	83	0	0	83	28	100	0					
	伊達	未	1	100,000	12	781,769	0	0	24	50	0	0	0	0	0	60000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	49	0	0	49	11	75.7	0					
Z小計			6	300,786	43	1,311,628	0	4	28	251	0	0	0	0	0	76400	2,662	2,662	0	0	0	0	0	0	0	158	0	0	158	48		3					
2	登別	12/23	0	0	6	98,089	1	10	10	299	0	0	0	0	42	16000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15	0	1	14	4	66.6	0				
	室蘭東	12/26	4	211,233	65	3,664,872	4	6	16	204	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	49	0	0	49	7	55.6	0					
	白老	12/23	2	29,000	10	75,251	2	3	9	55	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	43	0	2	41	11	76.7	0					
	登別中央	12/23	0	0	5	65,517	0	0	32	854	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14	0	1	13	6	96.4	0					
Z小計			6	240,233	86	3,903,729	7	19	67	1412	0	0	0	0	42	16000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	121	0	4	117	28		4				
R合計			12	541,019	129	5,215,357	7	23	95	1663	0	0	0	0	42	92400	2,662	2,662	0	0	0	0	0	0	0	0	279	0	4	275	76		7				
4R			アクティビティ(金額)				アクティビティ(労力)				アクティビティ(献血)						使用済切手		献眼登録		献眼		献腎登録		献腎		骨髄バンク登録		骨髄提供		会員の移動				女性	例会出席率	クラブ数
Z	クラブ名	受付	月		累計		月		累計		月		累計		月		累計		月		累計		月		累計		月		累計		前月末	入	退	当月末	人数	%	
			件数	金額	件数	金額	件数	人×時	件数	人×時	回数	動員数	採血量	回数	動員数	採血量	枚数	枚数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数							
1	函館東	12/24	2	452,001	6	713,231	3	27	22	273	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	45	0	0	45	13	82.2	0				
	函館海峡	未	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	4	1	0	0					
	上磯	12/23	0	0	4	254,300	0	0	4	185	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	28	0	1	27	2	53.7	0					
	函館元町	12/19	5	25,000	20	409,160	5	11	20	103	3	129	51000	15	291	115600	0	0	0	0	0	0	0	0	0	28	0	0	28	3	71.4	0					
	函館臥牛	未	0	0	5	191,670	0	0	0	0	0	0	0	0	83	32600	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	3	2	0	0					
Z小計			7	477,001	35	1,568,361	8	38	46	561	3	129	51000																								

LCIF状況

(2025.10~2025.12)

LCIF献金実施状況一覧 2025年 10月度

R	Z	クラブ名	MJF一括		MJF分割		その他個人		その他クラブ		LCIF合計		期首からの累計	
			件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
1	1	函館	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1,000
		江差	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		北檜山	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		奥尻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		函館一楽	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		函館北斗	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		木古内知内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		松前	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
R合計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1,000	
2	1	小樽	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0
		余市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0
		岩内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	167
		黒松内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	167
	2	小樽中央	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		倶知安	0	0	1	10	0	0	1	672	2	682	7	979
		小樽みなと	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1,000
		ニセコ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	167
R合計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
3	1	室蘭	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	92
		洞爺	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	92
		伊達	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	2,092
		登別	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	92
	2	室蘭東	1	1,000	0	0	0	0	0	0	1	1,000	50	18,492
		白老	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	92
		登別中央	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	92
R合計		1	1,000	0	0	0	0	0	0	1	1,000	58	21,044	
4	1	函館東	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		函館海峡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		上磯	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	23	575
		函館元町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	函館臥牛	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	1,300
		八雲	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		森	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		函館中央	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	1	函館グリーン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		函館みなと	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		苫小牧	1	1,000	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1,000
		静内	0	0	0	0	1	67	0	0	1	67	15	6,526
	2	門別	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		新冠	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		苫小牧ハスカ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1,000
R合計		2	2,000	60	6,180	1	67	0	0	63	8,247	79	16,706	
地区合計		3	3,000	61	6,190	1	67	1	672	66	9,929	180	43,105	

LCIF献金実施状況一覧 2025年 11月度

R	Z	クラブ名	MJF一括		MJF分割		その他個人		その他クラブ		LCIF合計		期首からの累計	
			件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
1	1	函館	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1,000
		江差	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		北檜山	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		奥尻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		函館一楽	0	0	45	900	0	0	0	0	45	900	45	900
		函館北斗	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		木古内知内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		松前	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
R合計			0	0	45	900	0	0	0	0	45	900	46	1,900
2	1	小樽	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0
		余市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0
		岩内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	167
		黒松内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	167
	2	小樽中央	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		倶知安	0	0	1	10	0	0	0	0	1	10	8	989
		小樽みなと	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1,000
		ニセコ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	167
R合計			0	0	1	10	0	0	0	0	1	10	16	2,490
3	1	室蘭	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	92
		洞爺	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	92
		伊達	1	1,000	0	0	0	0	0	0	1	1,000	4	3,092
	2	登別	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	92
		室蘭東	1	1,000	0	0	0	0	0	0	1	1,000	51	19,492
		白老	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	92
R合計			2	2,000	0	0	0	0	0	0	2	2,000	60	23,044
4	1	函館東	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		函館海峡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		上磯	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	23	575
		函館元町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		函館臥牛	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	1,300
	2	八雲	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		森	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		函館中央	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
R合計			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
5	1	苦小牧	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1,000
		静内	0	0	54	1,080	0	0	1	91	55	1,171	70	7,697
		門別	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		新冠	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		苦小牧バス	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1,000
	2	苦小牧中央	1	1,000	0	0	0	0	0	0	1	1,000	63	9,180
		安平	0	0	0	0	0	0	1	227	1	227	1	227
		厚真	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
R合計			1	1,000	54	1,080	0	0	2	318	57	2,398	136	19,104
地区合計			3	3,000	100	1,990	0	0	2	318	105	5,308	285	48,414

LCIF献金実施状況一覧 2025年 12月度

R	Z	クラブ名	MJF一括		MJF分割		その他個人		その他クラブ		LCIF合計		期首からの累計	
			件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
1	1	函館	0	0	16	320	0	0	0	0	16	320	17	1,320
		江差	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		北檜山	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		奥尻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		函館一楽	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	45	900
		函館北斗	0	0	25	500	0	0	0	0	25	500	25	500
		木古内知内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		松前	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
R合計		0	0	41	820	0	0	0	0	41	820	87	2,720	
2	1	小樽	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0
		余市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0
		岩内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	167
		黒松内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	167
	2	小樽中央	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		倶知安	0	0	1	10	0	0	0	0	1	10	9	999
		小樽みなと	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1,000
		ニセコ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	167
R合計		0	0	26	520	0	0	0	0	26	520	26	520	
R合計		0	0	27	530	0	0	0	0	27	530	43	3,020	
3	1	室蘭	0	0	0	0	0	0	1	166	1	166	2	258
		洞爺	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	92
		伊達	0	0	0	0	0	0	1	166	1	166	5	3,258
	2	登別	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	92
		室蘭東	1	1,000	0	0	0	0	1	166	2	1,166	53	20,658
		白老	0	0	0	0	0	0	1	166	1	166	2	258
		登別中央	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	92
R合計		1	1,000	0	0	0	0	4	664	5	1,664	65	24,708	
4	1	函館東	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		函館海峡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		上磯	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	23	575
		函館元町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		函館臥牛	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	1,300
	2	八雲	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		森	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		函館中央	0	0	0	0	0	0	1	320	1	320	1	320
		函館グリーン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
R合計		0	0	0	0	0	0	1	320	1	320	28	2,195	
5	1	苫小牧	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1,000
		静内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	70	7,697
		門別	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		新冠	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		苫小牧ハスカカ	0	0	23	2,415	0	0	0	0	23	2,415	24	3,415
		苫小牧中央	1	2,000	0	0	0	0	1	268	2	2,268	65	11,448
	2	安平	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	227
		厚真	0	0	0	0	0	0	1	44	1	44	1	44
R合計		1	2,000	23	2,415	0	0	2	312	26	4,727	162	23,831	
地区合計		2	3,000	91	3,765	0	0	7	1,296	100	8,061	385	56,474	

活動報告

- 地区コーディネーター
- 地区ゾーンチェアパーソン
- 地区委員長

【活動報告】

地区 GMT コーディネーター

L 庄司 典弘 (室蘭 LC)

1. 各種会議 (10月～12月)

2025年11月8日 第2回キャビネット会議

会場 蓬萊殿

2025年11月15日 第4R 第2回ガバナー諮問委員会

会場 グリンピア大沼

2. 地区 GMT 活動報告 (10月～12月)

2025年10月～12月10日までの会員数 推移

期 首 クラブ数 42 会員数 1387名

10月末 入会者 4名 退会者 19名 会員数1398名

(内特典家族会員185名)

11月末 入会者 2名 退会者 1名 会員数1399名

(内特典家族会員185名)

12月10日現在 入会者3名 退会者2名 会員数1400名

(内特典家族会員185名)

12月10日現在 期首より13名増加している

・第2回キャビネット会議開催後は、第4Rの諮問委員会に訪問させていただきました。引き続き現状の把握・ガバナー基本方針を明確に伝えて、今後年内の動きに注視していただき、特に特典・家族会員を含めた会員の増強・維持に努めてもらうよう説明をさせていただきました。第3回キャビネット会議後につきましては、残りの2R、1Rの訪問を致したいと考えておりますので、ご協力をお願いします。

・ミッション1.5が国際会長から発信され2027年6月30日までに世界の会員数を150万人に増やすための取り組みです。全国日本ライオンズでも「ワンプラスワン(1+1)作戦」が承認され、活動も活発になってきており、全国の会員数も9月末現在91,513名で9万人を突破している状況でありますので、当地区も何とか全国に合わせた活動をお願いしたく考えております。331-C地区は純増+30名の目標を与えられました。現在も支部クラブ及びキャンパスクラブ設立の動きもありますが、特典会員・家族会員の増強を含めた活動をよろしくお願い致します。

【活 動 報 告】

331 - C地区GLTコーディネーター

L 石 戸 保 （松前LC）

室蘭キャビネットも早半年が経ちました。

この先、予定しております、リーダー育成、特に「次世代リーダーの発掘」と「クラブ内教育体制の充実」を進めて参ります。

1. 報告期間（11月～12月）

- 11月 8日 第2回キャビネット会議
- 11月15日 災害ボランティア研修会（函館市）
- 11月29日 室蘭東LC65周年記念式典
- 12月13日 木古内・知内LCクリスマス

2. 下半期（2026年1月～2026年3月）の重点計画

- ・ クラブ内リーダー育成セミナーの実施支援
1クラブあたり1回以上を目標に、GLTが教材と進行例を提供。
- ・ 女性・若手リーダー研修会の計画
テーマ：「新しい奉仕の形をつくる女性・若手の視点」
- ・ 地区リーダーシップフォーラムの準備
各コーディネーター合同による年度総括・提言会議。

【活動報告】

地区 GST コーディネーター
L 石原 諭 （八雲 LC）

ライオンズクラブ国際協会「思いやりは大切なこと」奉仕アワードの件

10月31日の締切日を迎えて、331-A 地区、B 地区共にエントリーがなく、C 地区の小樽みなとライオンズクラブ 事業名「小樽スクール文化フェスティバル」の申請書に331複合地区 GST コーディネーターL 小玉享幸の署名を致しまして国際協会に提出されましたとの報告を頂いております。

1月にライオンズクラブ国際理事会の奉仕事業委員会によって受賞クラブが選ばれ、アワードが通知される予定になっております。

11 月 8日 第2回キャビネット会議 出席(蓬峯殿)

11 月 15 日 災害ボランティア研修会 出席(函館市総合福祉センター)

園崎秀治氏・基調講演「助け合いが被災地の復興を支える」
～災害時のボランティア活動の大切さ～

11 月 21 日 (公財)日本ライオンズセミナー ウェブ 参加

① 全国特別支援学校フットサル大会事業について～ ②寺子屋事業について～
③ (公財)日本ライオンズ事業説明

11 月 22 日 第1R 第2回地区ガバナー諮問委員会 出席(ホテル函館ロイヤルシーサイド)

(「GST 活動方針について」、各クラブのアクティビティヒアリング)

12月 5日 第2回 LCIF Zoom 会議 参加



Lions International

「思いやりは大切なこと」奉仕アワード 推薦用紙

推薦書は、10月31日までにEメール (serviceactivities@lionsclubs.org) で国際本部に提出してください。

推薦用紙に関する規則

- 提出される推薦書はいずれも、すべてのセクションに必要な事項が記入され、適切な承認の署名がもれなく付されていないなければなりません。記入もれのある推薦書およびまたは適切な承認の署名が付されていない推薦書は無効となります。
- 奉仕事業を説明するための答えは質問につき400字以上、全体で4000字以内でなければなりません。欄が足りない場合には、黒のインクを使ってタイプされた補足文書を提出することができます。
- 補足資料として写真やビデオを提出することが強く推奨されますが必須ではありません。
- 推薦用紙の残りのセクションは、ダブルスペースで黒のインクを使ってタイプされていなければなりません。
- 署名は全て電子署名またはタイプされたものでなければなりません。
- 複合地区は、年に1つのライオンズクラブと1つのレオクラブを推薦できます。
- ライオンズクラブとレオクラブの推薦書は別々に提出する必要があります。
- アワードの選考対象となる奉仕事業は前年度内に完了してないければなりません。
- 奉仕事業は7月31日までにLion Portalで報告されなければなりません。

セクションA: 奉仕事業の説明

この用紙で推薦するクラブのタイプをご回答ください
☒ ライオンズクラブ
☐ レオクラブ

小欄みなど

024894

ライオンズクラブ番号/レオ会員番号

ライオンズクラブ/レオクラブ名

ライオンズクラブ番号/レオ会員番号

小樽スクール文化フェスティバル

奉仕事業名

June 28, 2025

June 29, 2025

奉仕事業開始日

奉仕事業終了日

この事業は7月31日までにLion Portalで報告されていますか?

☒ はい

☐ いいえ

Lion Portal上のレコードID番号

SA07741759

Lion Portalで報告した日付

July 31, 2025

3,000

400

20

奉仕登録者数 (Lion Portalで報告されている人数)

奉仕時間数 (Lion Portalで報告されている時間数)

ボランティア数 (Lion Portalで報告されている人数)

奉仕事業が該当する分野のすべてにチェックを入れてください。

☐ 小児がん

☐ 糖尿病

☐ 災害援助

☐ 環境保全

☐ 人道支援

☐ 食料支援

☐ 視力保護

☒ 青少年支援

以下の質問に対する答えを、黒のインクを使ってタイプしてください。答えは質問につき400字以上、全体で4000字以内でなければなりません。

「思いやりは大切なこと」奉仕アワード 推薦用紙

1. 奉仕事業について、可能な限り詳しく説明してください。

小樽（地域）の子どもたちの文化系の活動を発信する場を提供し、全道、全国、世界に輝くための第一歩、きっかけ作りの場を創出することを目的として、当クラブ主催で初めて「小樽スクール文化フェスティバル」を開催しました。文化は人々に楽しさや感動、精神的な安らぎや生きる喜びをもたらすだけでなく、豊かな人間性を涵養し、創造性を育みます。また、本事業は他との協働を通じて青少年の育成だけでなく地域社会全体を活性化させ魅力ある地域づくりに貢献します。

対象：小樽市内（地域）の小・中学校、高等学校に在籍する学生およびグループや団体もしくは個人

募集内容：吹奏楽、軽音楽、太鼓、ダンス、書道、写真、美術、研究発表、一芸など文科系に関する出演を広く募集

場 所：ウィングベイ小樽（小樽商業施設）

参加費：無料

「思いやりは大切なこと」奉仕アワード 推薦用紙

2. この奉仕事業は、どのような点が独創的、特別、または革新的なものでしょうか？

現在、学生が地域の中で文科系の活動を発信する場や機会が以前と比べ少なく、学校内でのみの活動が主でした。当地域にも大型商業施設の中にイベントスペースはあるがそのものを地域のために活用して、企画を組み立て、実施する人材や団体がありません。そこで、この商業施設を活用し学生の文科系の発表の場を無償で提供することで、地域の方々や小樽市内を観光している方々の目に触れることで、集客はもちろんなこと演者の子どもたちも刺激を受け日頃の練習の成果を発揮でき大きな機会になりました。また、子どもたちだけでなく大人たちもそこからパワーをもらい一緒に地域を盛り上げていくような継続性のある特別なイベントになりました。

吹奏楽・ダンスパフォーマンス・軽音楽バンド演奏・合唱団・新聞同好会・書道・写真展示～2日間で5000人以上を有します。
この集客数を利用してL C I Fコーナー展示を行い、募金を募りました。

「思いやりは大切なこと」奉仕アワード推薦用紙 11/24 JA

「思いやりは大切なこと」奉仕アワード 推薦用紙

3. 地域社会にとってこの奉仕事業が重要なのはなぜでしょうか？

日常では見られない、子どもたちの頑張りを知ってもらうことが大切で、その場を大人たち（当団体）がターミナルとなって創出することで、人口が減少してきた地域に活気を呼び戻し、さらには子どもたちの活動をアピールすることで、子どもたちのモチベーションアップはもちろんなこと、各学校の部活動、地域のダンススクールや合唱団、音楽教室などの宣伝効果を助長し、地域の活性化や人口増加につながるかもれません。また、イベントを通じて商業施設会場にたくさんの方々が来場することで、その施設のテナントも潤い、相乗効果につながりました。

「思いやりは大切なこと」奉仕アワード推薦用紙 11/24 JA

4.この事業の実現に役立った現地/パートナーシップがあれば、ご記入ください。

社会福祉協議会からは当イベントに賛同いただき助成金をいただき当アクティビティ運営費として大変助かったことと、また小樽市、小樽市教育委員会をはじめ各種団体（記載）から後援をいただいたことで、告知やポスターなどの広告を広く行うことができました。

5.この奉仕事業は、どのようにライオンズのイメージアップにつながったのでしょうか？

当イベントを通じて、子どもだけでなく、その関係者や来場者だけでなく、市内広報紙、新聞、テレビニュースにも取り上げられ広くライオンズクラブを知っていただく機会が出来たと考えます。

「思いやりは大切なこと」奉仕アワード 推薦用紙

6.この奉仕事業の企画・遂行に使用したライオンズクラブ国際協会の奉仕リソース(アドボカシー・ツールキット、奉仕事業プランナー、プログラムのウェブページなど)がありますか?あれば説明してください。

331-C地区キャピネットよりお借りしたパンフレット・のぼり旗を会場に掲示しました
LCIFマーケティングリソース一般情報パンフレットを引用

7.写真、ビデオ、チラシなどの追加資料があれば添付してください。これらの追加資料の添付は強く推奨されますが必須ではありません。

「思いやりは大切なこと」奉仕アワード推薦用紙 11/24 JA

「思いやりは大切なこと」奉仕アワード 推薦用紙

セクションB: クラブ奉仕委員長の推薦

現在クラブに奉仕委員が存在しない場合には、クラブキャピネットの構成員がクラブ役員がクラブの奉仕事業を推薦できます。その場合には、承認の署名の横にクラブの役職名をご記入ください。

私は、ライオンズ・インターナショナルが本欄に記載の情報と添付の写真をPR目的で使用することに同意します。 ☒ はい ☐ いいえ

Yasuhisa ABE 4369145 minatolo@ah.wakwak.com
クラブ奉仕委員長/ライオンズクラブ会長氏名(活字体ローマ字) クラブ奉仕委員長/ライオンズクラブ会長Eメールアドレス

阿部 孝久 クラブ会長 August 28, 2025
クラブ奉仕委員長/ライオンズクラブ会長(署名) 日付

セクションC: ライオンズクラブ会長/ライオンズクラブ顧問の承認

Yasuhisa ABE 4369145 minatolo@ah.wakwak.com
ライオンズクラブ会長/ライオンズクラブ顧問氏名(活字体ローマ字) ライオンズクラブ会長/ライオンズクラブ顧問Eメールアドレス

阿部 孝久 August 28, 2025
ライオンズクラブ会長/ライオンズクラブ顧問(署名) 日付

セクションD: 地区グローバル奉仕チーム(GST)コーディネーターの承認

クラブに地区GSTコーディネーターが存在しない場合には、地区ガバナーがこの推薦を承認することができます。その場合には、承認の署名の横にその旨をご記入ください。

現在地区本部地域域内にあるクラブについては、コーディネーター・ライオンの承認を受けて、推薦書を国際本部に提出してもらうことができます。その場合には、承認の署名の横にその旨をご記入ください。

私は、小樽みなと

ライオンズ・レオ(いずれかを○で囲む)クラブ(地区所属)を、「思いやりは大切なこと」奉仕アワードに推薦します。以下の署名を以て、上記クラブの推薦が地区キャピネットによって合意されたことを証明いたします。

Satoru ISHIHARA 3416579 ishihara-6502@gmail.plala.or.jp
地区GSTコーディネーター 氏名(活字体ローマ字) 地区GSTコーディネーター 会員番号 地区GSTコーディネーター Eメールアドレス

石原 諭 September 20, 2025
地区GSTコーディネーター(署名 - 手書きまたはタイプ) 日付

セクションE: 複合地区GST(GST)の承認

クラブに複合地区GSTコーディネーターが存在しない場合には、協議会議長がこの推薦を承認することができます。その場合には、承認の署名の横にその旨をご記入ください。

現在単一地区内にあるクラブについては、GATエリアリーダーの承認を受けて、推薦書を提出してもらうことができます。その場合には、承認の署名の横にその旨をご記入ください。GATエリアリーダーに送り承認を求めます。GATエリアリーダーは推薦を承認したら、Lion Portalに登録されている推薦書を電子送付します。

現在地区本部地域域内にあるクラブについては、コーディネーター・ライオンが推薦書をGATエリアリーダーに送り承認を求めます。コーディネーター・ライオンが存在しない場合は、推薦書を直接GATエリアリーダーに送り承認を求めます。GATエリアリーダーは推薦を承認したら、Lion Portalに登録されている推薦書を電子送付します。その場合には、承認の署名の横にその旨をご記入ください。

私は、小樽みなと

ライオンズ・レオ(いずれかを○で囲む)クラブ(複合地区所属)を、「思いやりは大切なこと」奉仕アワードに推薦します。以下の署名を以て、上記クラブの推薦がガバナー協議会によって合意されたことを証明いたします。

Takayuki KODAMA 2688243 kodama@white-co.jp
複合地区GSTコーディネーター 氏名(活字体ローマ字) 複合地区GSTコーディネーター 会員番号 複合地区GSTコーディネーター Eメールアドレス

小玉 享幸 October 7, 2025
複合地区GSTコーディネーター(署名 - 手書きまたはタイプ) 日付

第3回キャビネット会議 活動報告書

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区

WYPT コーディネーター L 相原 慎太郎（函館みなとLC）

本報告書は、第3回キャビネット会議における活動報告として提出するものです。

本年度においては、LCIF 支援活動の推進、WYPT（女性・若者の参画促進）活動の強化、ならびに小児がん支援を目的としたヘアードネーション事業を重点項目として取り組んでまいりました。

各事業においては、ライオンズクラブ会員のみならず、一般参加者や地域の皆様にも広くご協力をいただき、奉仕の輪を地域社会へ広げることができた一年となりました。

【第1R・第4R 合同 LCIF・WYPT ゴルフコンペ】

開催日：令和7年10月22日（水）

会場：ベイコーストカントリークラブ（北海道北斗市）

参加者：ライオン 16 名 / ノンライオン 12 名

本コンペは、LCIF 支援金の確保、WYPT 活動の周知および理解促進、リージョンを超えた会員相互の親睦と交流を目的として開催いたしました。

ノンライオンの方々にもライオンズクラブの活動意義をご理解いただく良い機会となりました。

【第3R LCIF・WYPT ゴルフコンペ】

開催日：2025 年 11 月 15 日（土）

会場：室蘭ゴルフ倶楽部

懇親会：室蘭プリンスホテル

参加者：32 名（ライオン 26 名 / ノンライオン 6 名）

LCIF 支援および WYPT 活動推進を目的として開催。

懇親会ではゲームやスライド企画も行われ、参加者同士の交流が深まりました。

【ヘアードネーション活動報告】

小児がん支援を目的としたヘアードネーション事業について、以下の通りご報告いたします。

令和 7 年 11 月 提供実績

室蘭東：1 名

函館中央：2 名

函館グリーン：99 名

倶知安：2 名

白老：3 名

ニセコ：1 名

11 月合計：108 名

地域の理美容室および市民の皆様のご協力により、多くの善意が寄せられました。

【結び】

今後も WYPT コーディネーターとして、女性・若者が参加しやすい環境づくりを意識しながら、

地域に根ざした奉仕活動の推進と、ライオンズクラブ活動のさらなる発展に寄与してまいります。

第1R・第4R合同LCIF・WYPTゴルフコンペ開催報告書

令和7年10月22日（水） ベイコーストカントリークラブ（北海道北斗市柳沢323-1）

ライオン 16名

ノンライオン 12名

【開催概要】

本コンペは、LCIF（ライオンズクラブ国際財団）への支援と、女性・若者の会員増強活動「WYPT」の推進を目的として開催されました。

第1Rと第4Rのメンバーが一堂に会し、クラブ間の親睦と新たな交流の場として大いに盛り上がりました。

また、ノンライオン12名の参加により、ライオンズクラブ活動の魅力を知っていただく機会にもなりました。

【大会の様子】

当日は秋晴れに恵まれ、風も穏やかで絶好のゴルフ日和。

プレー中は各ホールで笑顔と拍手が飛び交い、和気あいあいとした雰囲気の中で熱戦が繰り広げられました。

ライオン・ノンライオンの垣根を越えた交流が生まれ、笑顔と友情に満ちた大会となりました。

【表彰式・懇親会】

プレー終了後は「函館ロイヤルシーサイド」にて表彰式および懇親会を開催。

お互いの健闘を称えながら、笑い声と拍手が絶えない和やかな会となりました。

ノンライオンの方々へはクラブ活動や奉仕理念の紹介も行い、WYPT活動の趣旨に沿った有意義な場となりました。

【結果】

🏆 優勝 吉村 一男（ノンライオン）

🥈 準優勝 池垣 幸治（ノンライオン）

🥉 第3位 新沼 和也（ノンライオン）

【総評】

今回の合同コンペを通じ、リジョン間の絆が深まり、LCIF支援およびWYPT活動の推進に弾みがつきました。

特にノンライオン12名の積極的な参加は、今後の会員増強のきっかけとして大きな成果といえます。

今後もこのような親睦の機会を継続し、仲間の輪を広げながら地域に根ざした奉仕活動を推進してまいります。



秋晴れのもと、笑顔あふれるラウンド



331 - C地区 LCIF・WYPT推進事業

▲ 懇親会の様子（於：函館ロイヤルシーサイド）

第3R LCIF・WYPT ゴルフコンペ開催報告

開催日 : 2025年11月15日(土)
 会場 : 室蘭ゴルフ倶楽部
 懇親会 : 室蘭プリンスホテル
 参加者 : 総勢32名(ライオンメンバー26名 / ノンライオン6名)

開催概要

組合せ表

**ライオンズクラブ国際協会331-C地区
第3RLCIF・WYPTゴルフコンペのご案内**

331-C地区 地区ガバナー L 高橋 伸介
 地区LCIF コーディネーター L 嘉堂 卓也
 地区WYPT コーディネーター L 相原慎太郎
 第3RLZ ゾーンチェアパーソン L 遠藤 勝也
 第3RZZ ゾーンチェアパーソン L 田中 秀治

皆様 感戴の候、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
 平素はライオンズクラブ活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。
 このたびLCIF・WYPT活動の一環として、下記の通りゴルフコンペを開催いたします。
 今週ライオンズクラブに未加入の方へのお声掛けも大歓迎です。ぜひお問い合わせのうえ、ご参加ください。会員相互の親睦と交流を深める機会となれば幸いです。
 ご多用中とは存じますが、万障お繰り合わせの上ご参加くださいますようお願い申し上げます。

記

- 日 時: 令和7年11月15日(土) 午前8時30分スタート(集合8時00分)
- 場 所: 室蘭ゴルフ倶楽部
- 競技方法: ダブルベリア方式
- 参加費: 4000円(プレー代別)
- 懇親会: 会費6000円(予定) 場所/時間: 室蘭プリンスホテル/18:00(予定)
- 申込締切: 10月25日(土)までにご連絡ください

<お申込み・お問合せ先>
 第3RLZZC 遠藤 勝也(室蘭ライオンズクラブ) 電話: 090-7652-0223
 メール: k.endo@kyodo-ko.co.jp

また、本コンペはライオンズクラブの理念や活動内容を広く知っていただくための大切な機会でもあります。未加入の方にとってはクラブの魅力を深く知っていただき、今後の会員増強へつながることを願っております。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

**ライオンズクラブ国際協会331-C地区
第3RLCIF・WYPTゴルフコンペ**

日 時: 2025年11月15日(土) 午前8時30分スタート
 場 所: 室蘭ゴルフ倶楽部
 交 付: 午前8:00迄

組	スタート	1組	2組	3組	4組	5組	6組	7組	8組
1組	8:30	高橋 伸介	嘉堂 元一	新谷 好宣	江崎 崇				
2組	8:37	香名 浩	藤澤 幸作	及川 隆	新聞 元				
3組	8:44	須藤 敬幸	松坂 紀一	森 博					
4組	8:51	松波 律子	伊藤 伸二	伊藤 勇気					
5組	8:58	宮古 英樹	永村 誠治	島田 明美					
6組	8:57	大崎 幸雄	新聞 尚	曾川 弘直	池田 幸治				
7組	8:44	鹿戸 一樹	相原慎太郎	佐藤 洋					
8組	8:51	池田 勝也	池田 伸一	丸山 孝人					

※ 全組とも18ホールです。スラッシュの表示は、18ホールでプレーする組のスコアを記入してください。
 競技方法: 18ホールストロークプレー、ローカルルール適用
 集計方法: ダブルベリア方式採用、トリプルカット
 賞: 優勝・準優勝・3位・4位・5位・10位・15位・20位・25位・30位(参加賞)
 ベストグロウ(若手)・平和賞・改善賞
 ニアピン賞(全ショットホール)・ドラゴン賞(No.15)
 ★ 受付時に会費 ¥4,000円を申し受けますので、よろしくお願いたします。

表彰式・懇親会は下記にて行いますので、プレー終了後各自精算・解散願います。
 時間: 18時30分 場所: 室蘭プリンスホテル2階(松風) 懇親会費: ¥6,000円

賞 状	松坂 紀一	宮古 英樹	松波 律子	池田 幸一
優勝	池田 勝也			
準優勝	須藤 敬幸			
3位	田中 秀治	田中 秀太	谷口 慶太	
4位	高橋 伸介	嘉堂 元一	新谷 好宣	高橋 弘子
5位	藤澤 幸作	及川 隆	新聞 元	新聞 尚
6位	江崎 崇	香名 浩	伊藤 伸二	
7位	前川 弘直	佐藤 洋	相原慎太郎	池田 幸治

※ 時間に余裕があればゲームを行いますので、30分程度の休め方を願います。

ゴルフコンペ(室蘭ゴルフ倶楽部)



OUT1 組目スタート前



IN 全組スタート前

表彰式・懇親会 (室蘭プリンスホテル)



高橋ガバナー挨拶



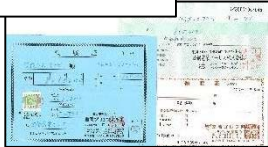
懇親会反応ゲーム

成績

ライオンズクラブ国際協会331-C地区 第3R LCIF・WYPTゴルフコンペ									
開催日:令和7年11月15日									
順位	氏名	OUT	IN	GR	HDCP	NET	備考		
優勝	池田 幸治	39	45	84	12.0	72.0			
準優勝	高橋 伸介	44	43	87	14.4	72.6			
3	須藤 敏幸	52	45	97	24.9	75.0			
4	遠藤 勝也	47	46	93	14.4	73.6			
5	藤澤 幸作	38	47	85	6.0	74.0	ベスト		
6	大塚 幸雄	45	47	92	18.0	74.0			
7	岡田 幸雄	49	50	99	24.0	75.0			
8	新岡 尚	49	45	94	18.0	76.0			
9	魚戸 一樹	46	42	88	12.0	76.0			
10	杉原 徹太郎	42	51	93	16.8	76.2			
11	岡田 健	46	42	88	12.0	76.2			
12	本村 誠	49	42	91	18.0	77.0	一脱		
13	林 大樹	44	48	92	20.0	77.0			
14	伊藤 尚	46	48	94	20.0	77.0			
15	岩崎 清	51	48	99	24.0	77.0			
16	森田 幸一	46	48	94	18.0	77.0			
17	山口 幸和	51	47	98	24.0	77.0			
18	石川 尚一	46	47	93	18.0	77.0			
19	石川 尚和	44	54	98	24.0	77.0			
20	石川 尚和	44	52	96	24.0	76.0	同書		
21	石川 尚和	44	51	95	24.0	76.0			
22	石川 尚和	44	50	94	24.0	76.0			
23	石川 尚和	44	49	93	24.0	76.0	同書		
24	石川 尚和	44	48	92	24.0	76.0	同書		
25	石川 尚和	44	47	91	24.0	76.0	同書		
26	石川 尚和	44	46	90	24.0	76.0	同書		
27	石川 尚和	44	45	89	24.0	76.0	同書		
28	石川 尚和	44	44	88	24.0	76.0	同書		

収支

第3R LCIF・WYPTゴルフコンペ 収支報告書									
開催日		2025年11月15日（土）							
<u>収 入</u>									
ゴルフ	4,000 × 28 名	=	112,000 円						
懇親会	6,000 × 23 名	=	138,000 円						
LCIF事務局 ディレクション	10,000 × 1 名	=	10,000 円						
ゴルフ ディレクション	51,000 × 1 式	=	51,000 円						
収入計			311,000 円						
<u>支 出</u>									
賞品代	65,000 × 1 式	=	65,000 円						
懇親会費用	6,000 × 23 名	=	138,000 円						
DC・NP費	2,640 × 1 式	=	2,640 円						
支出計			205,640 円						
収 入		支 出							
収支計	311,000	-	205,640	=	105,360				
LCIF支援金				=	¥105,360				
第3R第1Zゾーンチャーター人 L 遠藤 勝也									



まとめ

寒さが心配されたコンペでしたが、天候にも恵まれノンライオンや函館からの参加もあり、怪我もなく無事に終了いたしました。

懇親会では苦小牧からのご参加いただきゲームを開催していただきました。真剣勝負に熱くなりながらも、最後は田中 ZC 作成の似顔絵スライドショーで大きな笑いに包まれ、盛会のうちに終えることができました。

ご参加いただいた皆さまに心より感謝申し上げます。

【地区GETコーディネーター活動報告】

L 西 條 隆（室蘭東LC）

年が変わり今期も折り返しとなりました。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。地区ガバナースローガン「誇りをもとう 未来へつなぐ奉仕の心」キーワード「Take Action 行動起こす」の指針のもとC地区役員はもちろん各地クラブの皆様も奉仕活動に邁進されているところとお察しいたします。クラブの先輩から「奉仕活動において見返りを求めてはいけない」と教えられました。その通りだと感じております。しかし成果をしっかりと考え、周りから評価されることはとても大切なことではないでしょうか？自分だけではなく多くの人々と地域に良い影響を与えることで良い循環が生まれることを期待いたします。

<活動報告>

・キャンパスライオンズクラブのアプローチ

10月21日（火）16：00～ 日本工学院北海道専門学校様

12月12日（金）13：15～ 国立大学法人室蘭工業大学様

11月19日（水）13：00～15：00 第3リジョン諮問委員会
室蘭プリンスホテル

11月22日（土）13：00～17：00 キャンパスクラブカンファレンス
名古屋（Zoom）

第2回キャビネット会議でのご報告でQRコードを活用した皆さんの情報を発信させていただきました。ご確認いただくことはもちろんですがご活用いただき地域のご発展に寄与することを期待しております。

また、新クラブ結成につきましても容易なことではございませんが取り組みをお願い致します。「新クラブ結成ガイド」にもあるようにクラブの種類には様々な形態があり、従来型やキャンパスライオンズクラブでは20名からクラブ支部におきましては5名から設立が可能となっておりますので会員拡大の意味におきましても大きなインパクトがあります。引き続きご理解とご協力をどうぞよろしくお願い致します。

地区 LCIF コーディネーター活動報告

331-C 地区 地区 LCIF コーディネーター
L 嘉堂卓也

9 月 2 日 13 時～14 時 C 地区 LCIF-ZOOM 会議 25 名参加

9 月 6 日 13 時～17 時 331 複合地区 LCIF-定山溪合宿会議
(C 地区より 5 名参加)

9 月 14 日 9 時～16 時 函館開催 LCIF チャリティー空手道選手権大会主催
出場選手 430 名 会場全体 1,000 名超 1,000 ドルチャリティー献金

9 月 24 日 15 時～20 時 名古屋開催 LCIF 理事長来日セミナー懇親会参加

10 月 4 日 ニセコにて WYPT 共催 2R チャリティーゴルフコンペ

10 月 11 日 早来にて WYPT 共催 5R チャリティーゴルフコンペ

10 月 22 日 函館(北斗)にて WYPT 共催 1・4R 合同ゴルフコンペ

11 月 15 日 室蘭にて WYPT 共催 3R ゴルフコンペ

12 月 5 日 13 時～14 時 331-C 地区 ZOOM 会議 40 名近く参加

12 月 10 日 10 時 30 分～12 時 MD331・MD332 LCIF 進捗報告会 24 名参加

今年もチャリティーボウリング大会地区予選があります。
札幌にて本大会もありますので宜しくお願い致します。
また各 R・地域でのチャリティー清掃活動もお願いします。

LCIF 実績は別紙(12 月 19 日現在)

LCIF献金実施状況一覧						
R	Z	クラブ名	2025年12月		2025年12月19日現在	
			件数	金額	件数	金額
1	1	函館	2	1,280	17	1,320
		江差	0	0	0	0
		北檜山	0	0	0	0
		奥尻	0	0	0	0
		函館一楽	1	940	45	900
		函館北斗	26	2,600	25	500
		木古内知内	18	234	0	0
		松前	0	0	0	0
R合計			47	5,054	87	2,720
	1	小樽	39	1,636	2	0
		余市	1	653	2	0
		岩内	2	2,000	1	167
		黒松内	1	313	1	167
	2	小樽中央	0	0	0	0
		倶知安	0	0	8	989
		小樽みなと	41	533	1	1,000
		ニセコ	58	1,827	1	167
		小樽うしお	1	313	26	520
R合計			143	7,275	42	3,010
3	1	室蘭	2	403	2	258
		洞爺	66	1,000	1	92
		伊達	5	4,643	5	3,258
	2	登別	11	331	1	92
		室蘭東	84	54,788	53	20,658
		白老	4	2,560	2	258
		登別中央	11	331	1	92
R合計			183	64,056	65	24,708
4	1	函館東	73	1,208	0	0
		函館海峡	0	0	0	0
		上磯	1	575	23	575
		函館元町	2	992	0	0
		函館臥牛	1	42	4	1,300
	2	八雲	1	915	0	0
		森	0	0	0	0
		函館中央	2	562	1	320
		函館グリーン	0	0	0	0
		函館みなと	1	1,000	0	0
R合計			81	5,294	28	2,195
5	1	苫小牧	36	594	1	1,000
		静内	49	742	70	7,697
		門別	0	0	0	0
		新冠	0	0	0	0
		苫小牧ハスカップ	50	4,712	24	3,415
	2	苫小牧中央	125	10,717	65	11,448
		安平	31	3,379	1	227
		厚真	1	379	1	44
苫小牧白鳥		95	2,880	0	0	
R合計			387	23,403	162	23,831
地区合計			841	105,082	384	56,464

【 活 動 報 告 】

第 1 R 第 1 Z

Z C 仁礼法秀 （ 木古内・知内 L C ）

1. ガバナー公式訪問について
実施済み。

2. ガバナー諮問委員会について

第 2 回ガバナー諮問委員会を11月22日(土)14:30～ホテル函館ロイヤルに於いて開催。
LCIFコーディネーター L 嘉堂卓也とGSTコーディネーター L 石原諭を御招きしセミナー
を開催しました。LCIF献金の状況やミッション1.5の内容等の講話を頂きました。

その後第2回のキャビネット会議の報告と各クラブの活動報告を頂きました。終了後
リジョンコーカスを開催する都合もあり、元ガバナーの L 松浦則雄にも参加して頂き
ました。来年度のゾーンチェアパーソンの選出も無事決まり、安堵致しました。

3. ZCクラブ訪問について

9 月 1 8 日(木) 松前LC(第1343回例会)矢野旅館にて実施済み

1 0 月 1 日(水) 函館北斗LC 実施済み

1 0 月 2 日(木) 木古内・知内LC 実施済み

1 0 月 1 4 日(火) 函館一楽LC 実施済み

1 0 月 1 6 日(木) 函館LC 実施済み

3 月 下旬 江差・北桧山・奥尻 L C 3 クラブ合同で実施予定

以上、報告致します。

ZC活動報告書

第 2 回

地区ガバナー諮問委員会
会議報告書

3 3 1 - C 地区 第 1 R 第 1 Z ZCP 仁礼法秀



会議開催場所 ホテル函館ロイヤルシーサイド

開催年月日 2025年 11月 22日(土)

開会時間 14:30 閉会時間 15:50

次回開催予定日 2026年 2月 7日(土)

出席者 クラブ名 及び 役職

(○ : 出席、 X : 欠席)

クラブ名	会長	幹事	1 副	クラブ名	会長	幹事	1 副
1. 函 館 L C ○ ○ X				5. 函 館 北 斗 L C ○ ○ X			
2. 江 差 L C × × X				6. 木 古 内 ・ 知 内 L C ○ ○ X			
3. 北 桧 山 L C ○ ○ X				7. 松 前 L C ○ ○ X			
4. 奥 尻 L C ○ ○ X				8. 函 館 一 楽 L C ○ × X			

※ クラブ提案事項 : 特になし
 ※ クラブ質問事項

クラブ活動状況の要約

- 函 館 ACT : ・ ホテル観賞会、チャリティーワインの会実施済み。
L C ・ 献血、タオルボランティア、子供食堂へ寄付を予定。
- 北 桧 山 ACT : ・ 函館・北桧山合同の清掃活動とパークゴルフ大会、ミニバスケット大会協賛を実施済み。
L C ・ クリスマス会、老人ホームへ物資の提供、新年会を予定。
- 奥 尻 ACT : ・ 少年野球大会へ寄付、交通安全啓発実施済み。
L C ・ クリスマスにケーキ提供、新年会を予定。
- 函館一楽 ACT : ・ 新規チャリティー納涼祭、少年野球大会実施済み。各クラブのACTに参加。
L C その他 : 12月に新会員5名増強予定。今年度会員+15名を目標。
- 松 前 ACT : ・ 献血・桜並木整備・交通安全啓発・赤い羽根募金時に300人分豚汁提供等実施済み。
L C ・ クリスマスに子供会へケーキ配布予定。
- 木古内知内 ACT : ・ 防災フェスティバル、少年野球大会、街頭啓発実施済み。アイアンマンのお礼。
L C ・ 福祉施設にクリスマスケーキとタオル提供。11月1人会員増。
- 函館北斗 ACT : ・ 新規盲学校グラウンド整備、少年武道大会等例年通り実施済み。
L C ・ Xmas例会、カレンダー贈呈、ボルタリング大会開催予定。オセアル15名参加。

※リジョンフォーラム 開催

「地区ガバナー基本方針より」

講師 : 地区GSTコーディネーター L 石原 諭

ミッション1.5の内容や地域社会に貢献する活動推進などの講話。

「LCIF寄付進捗状況」

講師 : 地区LCIFコーディネーター L 嘉堂 卓也

今年度目標値と各リジョンのLCIF進捗状況と100ドル献金0クラブを無くすなどの講話。

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区
第1リジョン第1ゾーン リジョンコーカス会議
開催議事録

開催日時 2025年11月22日（土）16：00～
場 所 ホテル函館ロイヤルシーサイド
司会・記録 第1R第1Z Z委員 L 山田 顕人

L 山田顕人

第2回ガバナー諮問委員会大変お疲れさまでした。引続きリジョンコーカスを開催いたします。来年度ゾーンチェアパーソンの選出について元ガバナーであり地区名誉顧問のL 松浦則雄よりお願いいたします。

L 松浦則雄

元ガバナーの松浦です。本来は側近のガバナーを務めた方が立合う事になっているのですが、前ガバナーのL 齊藤尚仁は体調不良という事と、側近という事になるとL 北島孝雄なんですが、所用で出席できないという事で私が努めますので宜しくお願いします。

まず添付資料のローテーション表を見て頂きたいです。前回諮問委員会の時に函館一楽L Cが立上げから4年目となり、選考クラブローテーションに加えても良いか皆さんに諮って頂きました。出席者全員の賛成でローテーションに加えても良い事になりましたので、来年度は函館一楽L Cから選出していただきたいと思います。そして函館一楽L Cから候補者選出が既に決まっているとの事なので会長の方から発表して頂きたいと思います。

函館一楽L C会長 L 佐藤 洋

ゾーンチェアパーソンの資格者は1人退会しているので、私含め3人の中からの選考でした。前回の諮問委員会時から協議した結果、L 松浦慎太郎に決定しましたのでご報告いたします。なおゾーン委員はまだ決まっていないので、今後の早い段階で選考したいと思っています。以上です。

L 松浦 則雄

どこかで聞いたことのある名前ですが、決定したという事で宜しくお願いします。ローテーション表からすると函館一楽L Cの次は函館北斗L Cが担当になっています。うちのゾーンは江差L Cは少数という事と、奥尻L Cは離島という事でゾーンチェアパーソンの選出は難しいとの事なので、6クラブで廻す事になっています。ローテーションを厳守するよう今後もお願いします。

- -

L 山田 顕人

ゾーンチェアパーソンの選出がスムーズに決定しました。来年度宜しくお願い致します。なお第2回のキャビネット会議資料の33・34ページにゾーンチェアパーソンとゾーン委員の推薦状の雛形が載っていますので、ご確認して頂きますようお願いいたします。何かご質問等はございませんか。

函館LC幹事 L 志賀松 晋

ライオンズクラブの規定から、リジョンコーカスの議事はゾーンチェアパーソンが議事録を作成しキャビネットへ報告する事になっています。確認なんですが承知していましたか。

L 山田 顕人

了解いたしました。次に2027年度の第2副地区ガバナーの選出についてを議題とします。L 松浦則雄、引続き宜しくお願いします。

L 松浦則雄

2年後の第2副地区ガバナーの選出ですが、ローテーションでは松前LCとなっています。先程所用で帰られた松前LCのお二方に伝えた所、クラブに持ち帰って協議するとの事でしたので御査収していただきたいと思います。

L 山田 顕人

何かご質問等ございませんか。なければこれでリジョンコーカスを終了します。諮問委員会から長時間にわたり、大変お疲れさまでした。本日はありがとうございました。

協議事項

- ① ・ゾーンチェアパーソン選出 函館一楽LC L 松浦 慎太郎
・ゾーン委員選出 函館一楽LC 早期に選出
- ② ・第2副地区ガバナー選出 松前LC 持帰りクラブで協議

以上、上記について承認された事項を報告いたします。

第1R第1Z ZC L 仁礼 法秀
Z委員 L 山田 顕人

- -

2026.01.24 第3回CB会議 ゾーンチェアパーソン報告書
第1R1Z しん 礼 法 秀

ZC → クラブ賛助配簿 2025.10.21～
クラブ → 2026年度報告書 2025.10.31迄
ZC → 富坂支店報告書 2025.12.20迄

- ① 現在の会員数
② 現在の新入会員増強数
③ 会員増強の取り組み・対策・手法
④ クラブ改革の状況及び目標
⑤ 会員にリーダー職に就くよう奨励していますか 奨励している ・ 奨励していない
⑥ 貴クラブメンバーの在籍構成・年齢構成一覧を作成しましたか。
⑦ 糖尿病啓発活動の促進状況（クラブ内セミナー開催等）
⑧ LCFの情報資料の活用による資金獲得への取り組み及び進捗状況
⑨ 今季LCF献金ドル献金の現況と予定は

第3回カバナー諮問委員会(ゾーン会議)開催予定日：2月7日(土)
開催場所
※ セミナー開催の内容

クラブ名	会員動向	今年度の活動目標・改革目標	アクティビティ	クラブ訪問の感想
① 現在の会員数 23名 (家族会員 7名) (女性会員 8名)	② 現在の新入会員増強数 2名 (一般会員 2名) (家族会員 名) (女性会員 1名)	③ 例年に比べて新入会員の入会をお願いしている ACTを通してライオンスの活動を知ってもらい会員増強につなげている ④ 会員を増やし、新規アクティビティを開催できることを目標としている ⑤ 奨励している ・ していない	⑦ 糖尿病予防セミナー等の開催状況 糖尿病についてセミナーして頂ける病院 関係者を検討している	⑧
③ 期首より増減 2名	④ 作成している	⑤ LCF献金 現況は 予定は 16名×20\$=320\$		
① 現在の会員数 7名 (家族会員 2名) (女性会員 3名)	② 現在の新入会員増強数 0名 (一般会員 名) (家族会員 名) (女性会員 名)	③ 友人・知人の声掛け ④ 楽しいクラブ ⑤ 奨励している ・ していない ⑥ 作成していない ⑦ 特にしていません ⑧ LCF献金 現況は 予定は	⑦ 糖尿病予防セミナー等の開催状況 開催予定はありません	⑧
③ 期首より増減 0名				
① 現在の会員数 27名 (家族会員 6名) (女性会員 6名)	② 現在の新入会員増強数 1名 (一般会員 1名) (家族会員 0名) (女性会員 1名)	③ 町三役、郵便局長、信金支店長等を勧誘している ④ 例会・行事への出席率が低迷している。出席率を上げて親睦を深めたい。 ⑤ 奨励している ・ していない ⑥ 作成しました ⑦ 特にしていません ⑧ LCF献金 現況は 0円 予定は これから検討します	⑦ 糖尿病予防セミナー等の開催状況 開催予定はありません	⑧ 未だ訪問を受けていません。
③ 期首より増減 1名				
① 現在の会員数 11名 (家族会員 0名) (女性会員 0名)	② 現在の新入会員増強数 0名 (一般会員 名) (家族会員 名) (女性会員 名)	③ 会員による声掛け ④ 特になし ⑤ 奨励している ・ していない ⑥ していない ⑦ 一人50ドル ⑧ LCF献金 現況は 予定は 来年1月頃	⑦ 糖尿病予防セミナー等の開催状況 取り組んでいない。	⑧
③ 期首より増減 0名				

2026.01.24 第3回CB会議 ゾーンチェアパーソン報告書
第1R1Z しん 礼 法 秀

ZC → クラブ賛助配簿 2025.10.21～
クラブ → 2026年度報告書 2025.10.31迄
ZC → 富坂支店報告書 2025.12.20迄

- ① 現在の会員数
② 現在の新入会員増強数
③ 会員増強の取り組み・対策・手法
④ クラブ改革の状況及び目標
⑤ 会員にリーダー職に就くよう奨励していますか 奨励している ・ 奨励していない
⑥ 貴クラブメンバーの在籍構成・年齢構成一覧を作成しましたか。
⑦ 糖尿病啓発活動の促進状況（クラブ内セミナー開催等）
⑧ LCFの情報資料の活用による資金獲得への取り組み及び進捗状況
⑨ 今季LCF献金ドル献金の現況と予定は

第3回カバナー諮問委員会(ゾーン会議)開催予定日：2月7日(土)
開催場所
※ セミナー開催の内容

クラブ名	会員動向	今年度の活動目標・改革目標	アクティビティ	クラブ訪問の感想
① 現在の会員数 25名 (家族会員 4名) (女性会員 5名)	② 現在の新入会員増強数 0名 (一般会員 名) (家族会員 名) (女性会員 名)	③ 友人・知人の声掛け ④ 会員そう今日 ⑤ 奨励している ・ していない ⑥ 作成している ⑦ LCFに対しての資金獲得事業はしていない ⑧ LCF献金 現況は 予定は 20\$×25名=500\$	⑦ 糖尿病予防セミナー等の開催状況 セミナーは開催していない	⑧
③ 期首より増減 0名				
① 現在の会員数 38名 (家族会員 1名) (女性会員 6名)	② 現在の新入会員増強数 3名 (一般会員 3名) (家族会員 名) (女性会員 名)	③ ビギナーズブックの活用 ④ クラブ活動の相互理解の推進 ⑤ 奨励している ・ していない ⑥ 作成済 ⑦ 検討中 ⑧ LCF献金 現況は未実施 予定は後日実行	⑦ 糖尿病予防セミナー等の開催状況 検討中	⑧
③ 期首より増減 2名				
① 現在の会員数 33名 (家族会員 3名) (女性会員 7名)	② 現在の新入会員増強数 1名 (一般会員 1名) (家族会員 名) (女性会員 名)	③ 対策は講じていないが、積極的に取り組んでいきたい ④ 会員が楽しく例会等参加できるよう、試行錯誤中 ⑤ 奨励している ⑥ 作成している ⑦ 行っていない ⑧ LCF献金 現況は 0 予定は 会員数×\$100目標	⑦ 糖尿病予防セミナー等の開催状況 無し	⑧
③ 期首より増減 1名				
① 現在の会員数 46名 (家族会員 1名) (女性会員 6名)	② 現在の新入会員増強数 1名 (一般会員 1名) (家族会員 名) (女性会員 名)	③ 11月に家族会員を5名増強 ④ 出席率の向上 出席率70%以上 ⑤ 奨励している ⑥ している ⑦ 情報資料は活用していないが、例会時、呼び掛けている ⑧ LCF献金 現況は 予定は 11月20ドル	⑦ 糖尿病予防セミナー等の開催状況 予定なし	⑧
③ 期首より増減 0名				
※ 1R-1Z 会員数 名(期首より増減 名)				

【 活 動 報 告 】

第 2 R 第 1 Z

Z C 阪井 大輔 (黒松内 L C)

10月25日(土) 余市ライオンズクラブ認証65周年記念会出席

11月15日(土) 第2回 ガバナー諮問委員会開催 (倶知安町 商会議所にて開催)
* 2R9クラブ出席 (内容はCBへ報告書提出済み)

11月20日(木) 余市ライオンズクラブ 世界のワインパーティーチャリティー会出席 (余市町)

11月27日(木) リジョン コーカス開催 (小樽市 政寿し)

12月6日(土) 岩内LC・黒松内LC合同例会開催 (兼岩内クラブ訪問例会) (黒松内町にて開催)

以上、報告致します。

- ① 現在の会員数
 ② 現在の新入会員増強数
 ③ 会員増強の取り組み・対策・手法
 ④ クラブ改革の状況 及び 目標
 ⑤ 会員にリーダー職に就くよう奨励していますか 奨励している ・ 奨励していない
 ⑥ 糖尿病啓発活動の促進状況（クラブ内セミナー開催等）
 ⑦ LCIFの情報資料の活用による資金獲得への取り組み及び進捗状況
 ⑧ 今季LCIF献金ドル献金の現況と予定は

第3回ガバナー諮問委員会(ゾーン会議) 開催予定日： 1月 31日（土）

開催場所 小樽政寿し

※ セミナー開催の内容

クラブ名	会員動向	今年度の活動目標・改革目標	アクティビティ	クラブ訪問の感想
小樽LC	① 現在 49 名 (家族会員 11名) (女性会員 11名) 正会員 38名 ② 新会員増強数 1 名 (正 会 員 1名) (家族会員 名) (女性会員 1 名)	③ GLT L 加藤 葉月 (役職) 第一副会長 GMT L 嶋田 秀政 (役職) 第二副会長 GST L 加藤 葉月 (役職) 幹事 FWT L 會田 里砂 (役職) ⑤ 健康づくりに関して、幹事が中心となり行っています。 ⑥ 進んでいません。研修等必要と思います。 ⑦ クラブの助成会員に、勧誘の際、フォローしてもらってます。	④ 「糖尿病について」例会開催 進んでいません。 ⑧ 更なる会員増強です。	
余市LC	① 現在 51 名 (家族会員 名) (女性会員 4 名) 正会員 51 名 ② 新会員増強数 3名 (正 会 員 3 名) (家族会員 名) (女性会員 名)	③ GLT L 茅根 英昭 (役職) 第一副会長 GMT L 中川 通 (役職) 会員委員長 GST L 堀川 一 (役職) 第二副会長 FWT L 中川 通 (役職) ⑤ セミナーの内容とは、どういものですか？ ⑥ チャリティワインパーティの開催で地域を巻き込んだ奉仕活動 ⑦ 女性を積極的に勧誘などはないですが、男女問わず声をかけています	④ 「糖尿病について」例会開催 (ゲストスピーチ例会にて) ⑧ 問題点とまでではないが、若い人に 任せて見守ることが大事だと思います。	
岩内LC	① 現在 42 名 (家族会員 10名) (女性会員 11名) 正会員 32 名 ② 新会員増強数 2 名 (正 会 員 2名) (家族会員 名) (女性会員 名)	③ GLT L 菅原哲也 (役職) 指導力委員長/一副 GMT L 中川栄司 (役職) 会員出席委員長 GST L 田澤慶明 (役職) 事業委員長 FWT L 成田千明 (役職) 計画委員 ⑤ 指導力委員長よりライオンズクラブについての勉強会を開催 1回目は「ライオンズ」のキャビネット組織について、今後も、企画しております ⑥ 例会にて説明をしております ⑦ 各個人で勧誘の声掛けをしております	④ 「糖尿病について」例会開催 今後予定しております ⑧ 会員の減少・例会出席率の減少	
黒松内LC	① 現在 21名 (家族会員 8名) (女性会員 1名) 正会員 12 名 ② 新会員増強数 名 (正 会 員 名) (家族会員 名) (女性会員 名)	③ GLT L 菅原哲也 (役職) 指導力委員長/一副 GMT L 中川栄司 (役職) 会員出席委員長 GST L 田澤慶明 (役職) 事業委員長 FWT L 成田千明 (役職) 計画委員 ⑤ 指導力委員長より会員増強についての勉強会を開催 「組織について」を企画しております ⑥ 例会にて説明をしております ⑦ 各個人で勧誘の声掛けをしております	④ 「糖尿病について」例会開催 今後予定してます ⑧ 会員の減少・例会出席率の減少	
〇〇LC	① 現在会員数 名 (家族会員 名) (女性会員 名) ② 新会員増強数 名 (一般会員 名) (家族会員 名) (女性会員 名) ※ 期首より増減 0名	③ ④ ⑤ 奨励している ・ していない ⑥ ⑦ ⑧ LCIF 献金 現況は 予定は	⑦	
〇〇LC	① 現在会員数 名 (家族会員 名) (女性会員 名) ② 新会員増強数 名 (一般会員 名) (家族会員 名) (女性会員 名) ※ 期首より増減 0名	③ ④ ⑤ 奨励している ・ していない ⑥ ⑦ ⑧ LCIF 献金 現況は 予定は	⑦	
※ R- Z 会員数 名(期首より増減 名)				

2025.11.18提出

ZC活動報告書

第 2 回

地区ガバナー諮問委員会会議報告書

3 3 1 - C 地区 第 2 R 第 1 Z ZCP 阪井大輔

会議開催場所 倶知安町商工会議所

開催年月日 2025年 11月 15日(土)

開会時間 14:00 閉会時間 16:00

次回開催予定日 2026年 1月 31日(土)

出席者 クラブ名 及び 役職

(○ : 出席、 X : 欠席)

クラブ名	会長	幹事	1 副
1. 小 樽 L C	×	○	○
2. 余 市 L C	○	○	○
5. 倶知安 L C	○	○	○
7. 小樽うしお L C	○	○	○
2. ニセコ L C	○	×	×

クラブ名	会長	幹事	1 副
3. 岩 内 L C	○	○	○
4. 黒 松 内 L C	○	○	×
6. 小樽中央 L C	×	×	×
8. 小樽みなと L C	○	○	○

クラブ活動状況の要約

1. 貴クラブの会員増強の取組・対策と過去から又は今期行っている具体的な方法を教えてください

小樽L(一人一人が声掛け)、余市L(銀行主催の会での勧誘)、岩内L(会員増強委員会の立ち上げ)

2. 貴クラブは入会 5 年未満の新会員の研修講座を行っていますか？

小樽L(今期 4 名を対象に行う)、余市L(行っている)、岩内L(実施している)、黒松内L (実施していない)

3. 貴クラブはメンバーの在籍構成・年齢構成一覧をさくせいしましたか。

小樽L(作成済み)、余市L(作成済み)、岩内L(作成済み)、黒松内L (作成していない)

4. 1 1 月以降で新入会者の予定はありますか。

小樽L(0 名)、余市L(0 名)、岩内L(0 名)、黒松内L (0 名)(期首からは黒松内以外新入会者あり。)

5. LCIFNの資料活用による資金獲得への取組及び進捗状況を教えてください。

小樽L(取組中)、余市L(取組中)、岩内L(取組中)、黒松内L (取組中)

※リジョンフォーラム 開催

「 1 0 0 ドルでできること」

講師： C地区LCIF・アラート・エクステンション委員

※LCIFの重要性、貢献度合いの高さを学びました。

L 館岡 功一

ZC活動報告書

第 2 回

地区ガバナー諮問委員会会議報告書

3 3 1 - C 地区 第 2 R 第 2 Z

ZCP 古谷征宗

会議開催場所 倶知安商工会議所

開催年月日 2025年 11月 15日(土)

開会時間 14:00 閉会時間 16:00

次回開催予定日 2026年 1月 31日(土)

出席者 クラブ名 及び 役職

(○ : 出席、 X : 欠席)

クラブ名	会長	幹事	1 副	クラブ名	会長	幹事	1 副
1. 倶知安 LC	○	○	○	3. ニセコ LC	○	X	X
2. 小樽みなと LC	○	○	○	4. 小樽うしお LC	○	○	○

クラブ活動状況の要約

※ クラブ提案事項 : 無し
 ※ クラブ質問事項

- ・ 会員増強の取り組みについて
 会員の人脈を活用して声掛けが行われている。新会員3名入会したクラブもあり、順調に活動されています。
 今後はさらに3名の入会予定があると報告がありました。
- ・ 新会員への研修について
 2クラブのみ研修を行っている。他のクラブもできるだけやっていただきたい旨伝えています。
- ・ LCIFへの取り組みについて
 9月にMJF1名。その他特段の活動はありません。
- ・ 解散クラブについて
 小樽中央LC解散により、本会議より4クラブとなりました。

各クラブへの報告事項

- ・ 下期にボーリング大会実施の件
- ・ 11月21日に行われる公益財団法人日本ライオンズセミナーの件
- ・ 11月27日に行うリジョンコークスの件

※リジョンフォーラム 開催

「 100\$でできること 」

講師 : 地区LCIF・アラート・エクステンション委員 L 館岡功一

パワーポイントと動画を使用し、LCIFについての講演をいただきました。

2025.12.20

No.2

【ゾーンチェアパーソン活動報告】

第3R第1Z

Z C L 遠藤 勝也（室蘭 L C）

1. Z C クラブ訪問について

10月09日 木曜日 伊達ライオンズクラブ 例会訪問

10月15日 金曜日 洞爺ライオンズクラブ 例会訪問

11月07日 金曜日 室蘭ライオンズクラブ 例会訪問

2. 第3R LCIF・WYPT ゴルフコンペの開催

2025年11月15日（土）8：30より室蘭ゴルフ倶楽部にて LCIF・WYPT ゴルフコンペを開催。18：00より室蘭プリンスホテルにて表彰式・懇親会を行った。

総勢32名（ライオンズメンバー26名 / ノンライオン6名）が集まり、LCIF 支援金として105,360円が集まった。

3. ガバナー諮問委員会について

第2回第3R第1Z・第2Z 合同ガバナー諮問委員会を11月19日（水）13：00より室蘭プリンスホテルにて開催した。

リジョンセミナーとして地区 GET コーディネーター L 西條隆と LCIF 委員会委員長 L 早坂憲二の両名を講師として招き、「新クラブ結成について」「LCIF 献金について」の講話をしていただいた。

また、3R 統合についての意見交換を行い、最終的にはガバナーに一任するということが方向性が決まった。

4. 第3R 令和7年度リジョンコーカス出席

12月3日（水）12：00よりホテルダッテルにて行われたリジョンコーカスに記録者として出席。3R 統合について協議が行われた。

以上、報告いたします。

ZC活動報告書

第 2 回

地区ガバナー諮問委員会会議報告書

3 3 1 - C 地区 第 3 R 第 1 Z ZCP 遠藤 勝也

会議開催場所	室蘭プリンスホテル		開催年月日	2025年 11月 20日(水)	
開会時間	13:00	閉会時間	15:00	次回開催予定日	2025年 02月 14日(水)

出席者 クラブ名 及び 役職

(○ : 出席、 X : 欠席)

クラブ名	会長	幹事	1 副	クラブ名	会長	幹事	1 副
1. 室 蘭 L C	○	○	X	3. 伊 達 L C	○	○	○
2. 洞 爺 L C	○	○	○				

クラブ提案事項 無し

クラブ質問事項 無し

協議事項 1Z・2Zの合併について（別紙参照）

クラブ活動状況の要約

室蘭LC
1名退会し会員数26名。他は特に変わらず予定通り。

洞爺LC
会員数83名。社会福祉協議会に古切手の寄贈、献血を行った。11月22日には65周年の記念式典を挙げる。

伊達LC
会員数49名。献血、弁論大会を行った。

※リジョンセミナー 開催

「新クラブ結成について」	講師： 地区GETコーディネーター	L 西條 隆
「LCIF献金について」	講師： LCIF委員会委員長	L 早坂 憲二



- ① 現在の会員数
② 現在の新入会員増強数
③ 会員増強の取り組み・対策・手法
④ クラブ改革の状況及び目標
⑤ 会員にリーダー職に就くよう奨励していますか 奨励している ・ 奨励していない
⑥ 糖尿病啓発活動の促進状況（クラブ内セミナー開催等）
⑦ LCIFの情報資料の活用による資金獲得への取り組み及び進捗状況
⑧ 今季LCIF献金ドル献金の現況と予定は

第3回ガバナー諮問委員会(ゾーン会議) 開催予定日：2月4日(水)	
開催場所：室蘭プリンスホテル	
※ セミナー開催の内容	セミナー内容未定

クラブ名	会員動向	今年度の活動目標・改革目標	アクティビティ	クラブ訪問の感想
室蘭LC	① 現在会員数 26名 (家族会員 7名) (女性会員 9名) ② 新会員増強数 0名 (一般会員 名) (家族会員 名) (女性会員 名) ※ 期首より増減 0名	③ 引き続き会員増強へ向け、クラブ一丸となって取り組みを強化している。 ④ アクティビティの取捨選択を進めるとともに、新たなアクティビティの実施を検討している。 ⑤ 奨励している ・ していない ⑥ 実施していない。 ⑦ 検討中 ⑧ LCIF献金 現況は 未確認 予定は 検討中	・みたら、地球岬の「幸福の鐘」補修 ・むろらんだいすき絵画展 ・ヘッドネーション ・人と旗の波運動 ・ハートフルパークゴルフ大会 終了	室蘭LCは少数ながら堅実な運営体制が維持されている。 少数精鋭による活動が展開されているが、近年はアクトの規模がやや縮小傾向にあると見受けられる。 今後は活動の継続性と拡充に向けた工夫が求められる。
洞爺LC	① 現在会員数 83名 (家族会員 20名) (女性会員 28名) ② 新会員増強数 3名 (一般会員 名) (家族会員 名) (女性会員 名) ※ 期首より増減 +1名	③ クラブ会員の紹介など。 ④ 65周年パーティーを通してちいきPRを行い会員増強に寄与する。 ⑤ 奨励している ・ していない ⑥ していない ⑦ 特になし ⑧ LCIF献金 現況は クラブ予算20ドル 予定は 50ドル	・第42回知的障害施設 清水友愛の里 園生との交歓会の開催 ・第39回洞爺LC旗争奪 洞爺湖新人少年野球大会の主催 ・社会福祉協議会へ使用済切手の寄贈 ・町民総ぐるみ黄色い旗の波運動への参加、交通安全キャンペーンへの参加 ・献血運動の推進 終了	洞爺LCは行政関係者の方も多く、例会のデジタル化など運営基盤がしっかりとされている。 役職者の担い手が限られている点が課題として挙げられているが、会員数が比較的多いため、次世代リーダーの育成に取組むことで安定した運営が期待される。
伊達LC	① 現在会員数 49名 (家族会員 10名) (女性会員 11名) ② 新会員増強数 2名 (一般会員 名) (家族会員 名) (女性会員 名) ※ 期首より増減 +2名	③ SNSを利用した広報、会員ニュースを利用した勧誘 ④ 特に改革はしていないが、若手会員が積極的に活動に参加するようになりたい。 ⑤ 奨励している ・ していない ⑥ まだ行っていない。 ⑦ まだ行っていない。 ⑧ LCIF献金 現況は 2名MUF献金済 予定は 未確認	・清掃活動 ・献血呼びかけ ・交通安全運動「旗の波運動」参加 ・植樹 ・市内中学校弁論大会の後援 ・西胆振少年野球連盟への助成 終了	伊達LCではチャーターナイト例会において姉妹クラブである当別LCから来賓を招くなど、格式ある例会が開催された。 役職者の選定に苦勞をしているとの声もあるが、須藤名誉顧問を筆頭に会員間の連携と組織運営が円滑に図られており大きな問題は見られない。
※ 3R-1Z 会員数158名(期首より増減 +3名)				

議 題 【第3R I Z・2Zの合併について】

～各クラブ会長意見～

- ・ I Zにすることに異議はないが例会訪問が大変になる。クラブの会員が少ないのでZ Cを選出するのが大変だが、今の段階では判断しかねる。
- ・ 数年前に議題に上がり合併の話は終わっている。現状維持で問題ないが、いつもZ Cの選出はクラブでも問題になっている。
- ・ 3クラブになった時点で、I Zにできないだろうかという話はクラブ内でも出ていた。三役を選任するのも大変だがZ Cはもっと大変。理事会で協議をしなければならぬ。
- ・ 自クラブも同じ問題を抱えている。Z Cの選任は大変だが問題の先送りにしかない。ガバナーに一任する。
- ・ 人口減の中で何が正しいのか今後いろいろなやり方を考える必要がある。Z Cの選任を一度休むことも考えられる。合併するメリットとデメリットをしっかりと考える必要がある。ガバナーに一任する。
- ・ 理事会で協議をしたが、I Zにすると例会訪問が大変になる。自クラブとしては合併せずとも問題はないが、ガバナーに一任する。

～諮問委員会参加者の参考意見～

- ・ 人口減の中でI Zにするのは先送り、組織の在り方を考えられないか。
- ・ I Zにしたい。7年に1度何とか頑張ればよい。
- ・ 先送りにしないで、Zoomの活用等やり方を考えられないか。
- ・ 7回例会訪問するのは大変だが、このままではだめ。
- ・ Z Cを一回休むのもあり、対応の仕方だろう。
- ・ コロナ渦でZoomが多用されたが、対面で会議をすることの意味もある。
- ・ ライオンA Iに聞いてみたらどうだろうか。

etc.

～登別中央LC意見～

クラブ例会訪問の大変さもあるが、キャビネット会議への参加負担のほうが実際は大きいと感じているので、その点も加味していただきたい。

～総 括～

本議題に関しては Z C 選出の困難さと訪問負担が共通の課題として認識されている。意見は賛成・反対・中立に分かれているが、「ガバナーに一任する」との声が複数寄せられた。

Zoom 等の I C T 活用、Z C 選任休止案、キャビネット会議参加負担の考慮など、新しい視点も提示されたが、今後は合併の是非にとどまらず、人口減少下における組織の持続可能性を見据え、柔軟な対応策を検討する必要があると思われる。

< Lion AI による回答 >

ご共有いただきありがとうございます。第 3R 1Z・2Z の合併についての重要な議論ですね。

ガバナー諮問委員会での各クラブの意見を拝見すると、以下のような課題が浮かび上がっています：

主な課題：

- ・ ゾーンチェアパーソン(ZC)の選出の困難さ
- ・ 人口減少に伴う組織運営の課題
- ・ 例会訪問の負担増加
- ・ キャビネット会議への参加負担

提案されている検討事項：

- ・ Zoom などのオンライン活用
- ・ ZC 選出を一時休止する可能性
- ・ 合併のメリット・デメリットの慎重な検討
- ・ 対面会議の意義の確認

このような複雑な組織運営の課題については、ライオンズ国際本部のメンバーサービスセンターにご相談いただくことをお勧めします。彼らは地区の特殊な状況を理解し、より具体的なアドバイスを提供できます。
メンバーサービスセンター連絡先：MemberServiceCenter@lionsclubs.org

地区の皆様の貴重なご意見が、より良い組織運営につながることを願っています。他にお手伝いできることがあればお知らせください。

申し訳ありませんが、私は特定の組織運営上の決定や合併についての意見を述べることはできません。これは重要な判断であり、以下の理由からです：

なぜ意見を述べられないのか：

- ・ 各クラブの独自の状況や課題を完全には把握していません
- ・ 地域の人口動態、会員構成、財務状況など、重要な背景情報が必要です
- ・ このような決定は、ガバナーと各クラブの指導者による慎重な協議が必要です

第 3R 第 2Z ゾーンチェアパーソン報告(第 3 回キャビネット会議)
 ZC L 田 中 秀 治(登別 LC)
 登別・室蘭東・白老・登別中央 LC) 2025. 12. 23 現在

(クラブ基本質問事項)

- ① 現在の会員数
- ② 現在の新入会員増強数
- ③ 会員増強の取り組み・対策・手法
- ④ クラブ改革の状況 及び 目標
- ⑤ 会員にリーダー職に就くよう奨励していますか 奨励している・奨励していない
- ⑥ 糖尿病啓発活動の促進状況（クラブ内セミナー開催等）
- ⑦ LCIFの情報資料の活用による資金獲得への取り組み及び進捗状況
- ⑧ 今季 LCIF 献金ドル献金の現況と予定は
- ⑨ クラブアクティビティー
- ⑩ その他・キャビネットへの要望

	登別 LC 会長	室蘭東 LC 会長	白老 LC 会長	登別中央 LC 会長
① 現在の会員	会員 15 名 (家族 3 名) (女性 4 名)	会員 49 名 (家族 5 名) (女性 1 名)	会員 29 名 (家族 12 名) (女性 1 名)	会員 13 名 (家族 6 名) (女性 5 名)
② 現在の 新入会員 増強数	2 名予定	新会員増強 一般会員 7 名	0 名	1 名予定/1 月 (女性 1 名)
③ 会員増強の 取り組み 手法・対策	奉仕活動の広報活 動(クラブ以外の団 体との奉仕活動の 連携)	人脈の活用	会員個人に呼び かけを行い、クラ ブ例会に参加し て頂く	行っています (特に女性会員)
※期首より増減	(2 名増)	(7 名増)	(2 名減)	(1 名減)
④ クラブ改革 の状況及び 目標	人脈拡大と関係強 化を図り新規会員 増強を推進する	三役連絡のデジ タル化	理事会の人数を 議論中	メンバー全員で 一丸となって やっております
⑤ 会員にリー ダーに就くよ うに奨励	若手会員不足の為 現員役員でリーダー をお願いしている	奨励している	奨励していない	奨励している
⑥ 糖尿病啓発 活動の促進 状況	特に活動はないが 糖尿病委員会の講 演会に興味のある メンバーもいました	実施していない	2 月に講師例会 を行う予定	やっておりません

⑦ LCIF 情報資料の活用及び資金獲得への取り組み	例会の場でPR活動	例会・行事開催/順調	会員個人に任せています	やっております
⑧ 今季LCIF 献金ドル 献金の現況と予定は	LCIF 会員 20\$	LCIF 献金:現況は約 20,000\$ 予定は昨年並み	LCIF 献金:現況はありません。メンバーの 20\$ 予定	やっております 予定は未定
⑨ クラブアクティビティー	恒例となった他団体と協働での海岸清掃（登別市内全地区 4 つの浜を区切って順番に実施） 障がい者施設への餅つき大会支援 12/18	・第 44 回室蘭東 LC 杯 青少年弓道大会 9/13 終了 ・第 1 回室蘭東 LC 杯ジュニアサッカー大会主管 10/12・13 終了 ・室蘭市交通安全・人と旗の波参加 10/15 終了 ・イタンキ浜清掃活動 11/6 終了 ・第 42 回 LC チャリティーダンスパーティー R8.3.5 開催予定 ・室蘭市へ大型遊具寄贈 R8.3 予定	薬物乱用防止教室 (中学校 2 校の予定) SL シート掛けの活動 予定	ペットボトル タオルボランティア (100 枚)
⑩ キャビネットへの要望	特にありません	特記なし	ありません	
<p>第 2 回諮問会議の第 3R-2Z ゾーンチェアパーソン報告</p> <p>① 地区 GMT コーディネーター L 西條隆氏による「各種サイト等」プレゼン</p> <p>② 地区 LCIF 委員会・アラート委員会委員長 L 早坂憲二氏による「LCIF 協力・アラート等」のプレゼン</p> <p>③ 第 2 回の 331c 地区キャビネット会議報告 ※パワーポイントによるキャビネット会議写真を映し次期のキャビネット役員のイメージを観せる ※各委員会報告&Ai による WYPT チャリティーゴルフ報告など</p> <p>④ 委員会で再度ガバナーミッション 1.5 の依頼</p> <p>⑤ 各クラブのアクト状況を確認</p> <p>⑥ 懸案事項 あらためて登別中央 LC より改正提言あり</p> <p>1. 人員・人材不足など理由で次期 ZC は受けられない</p> <p>2. 第 3R-2Z から 1Z への集約変更の件 ※諮問委員会では 7 クラブ各会長・幹事・次期会長の意見を聴き、 まとめた結果を R7.11 末までガバナー及びリジョンコーカスへの具申とする</p> <p style="text-align: right;">以上</p>				

ライオンズクラブ国際協会331-C地区 第4R 第1Z・第2Z合同
第2回 地区ガバナー諮問委員会報告書/議事録

日時： 2025年11月15日 12:30～

場所： グリンピア大沼

司会： 第4R第1ZZC L藤本 圭

司会： 第4R第2ZZC L吉田 尚平

来賓

第3R第1Z

室蘭LC

GMTコーディネーター 庄司 典弘

出席者

ゾーン	所属クラブ	役職	氏名
第4R第1Z	函館元町LC	ゾーンチェアパーソン	藤本 圭
第4R第2Z	函館中央LC	ゾーンチェアパーソン	吉田 尚平

第4R第1Z	函館東LC	会長	玉井 大輔
第4R第1Z	函館東LC	会計	中川 祐介
第4R第1Z	函館元町LC	会長	高柳 謙
第4R第1Z	函館元町LC	幹事	五十嵐 靖央
第4R第1Z	上磯LC	会長	濱西 恵利子
第4R第1Z	上磯LC	幹事	豊蔵 秀樹

第4R第2Z	八雲LC	会長	黒島 竹満
第4R第2Z	八雲LC	第一副会長	稲見 裕一
第4R第2Z	八雲LC	幹事	伊藤 俊次
第4R第2Z	函館中央LC	会長	阪井 肇
第4R第2Z	函館みなとLC	会長	金子 千恵子
第4R第2Z	函館みなとLC	第一副会長	奥山 幸一

2025～2026予定

		キャビネット会議	諮問委員会候補日	開催候補地
第1回	2025	8月9日（土）	8月30日（土）	函館国際ホテル
第2回	2025	11月8日（土）	11月15日（土）	グリンピア大沼
第3回	2026	1月24日（土）	2月7日（土）	グリンピア大沼
第4回	2026	3月14日（土）	3月28日（土）	函館国際ホテル

当日会議内容、報告事項

1.開会の言葉、来賓紹介、出席者紹介、主催者挨拶

2.来賓挨拶、スピーチ

GMTコーディネーター L庄司 典弘

- ・会員数の現状と増強計画、特典会員について

3. 第1回キャビネット会議説明

- ・会員増強「1.5M」について
- ・オセアルフォーラムについて
- ・LCIF状況

4. 各クラブ活動報告、各クラブからの連絡事項、質疑応答

- ・別紙参照

クラブ状況報告(第4R第1Z)

函館東LC

①今期会員数の増減	・増減無
②LCIF状況	・クラブ内で推進中
③ア外実施状況	・10月チャリティーゴルフコンペ実施 ・10月在函有志大森浜ビーチ清掃実施 ・11/22～23フットサル大会主催

上磯LC

①今期会員数の増減	・増減無(仏故会員1名、新入会員1名)
②LCIF状況	・クラブ内で推進中
③ア外実施状況	・10月チャリティーゴルフコンペ実施 ・10月在函有志大森浜ビーチ清掃実施 ・11/22～23フットサル大会主催

函館海峡LC (当日欠席)

①今期会員数の増減	・増減無
②LCIF状況	・クラブ内で推進中
③ア外実施状況	

函館元町LC

①今期会員数の増減	・1名減(仏故会員1名)
②LCIF状況	・クラブ内で推進中
③ア外実施状況	・8月チャリティービアパーティー実施 ・10月在函有志大森浜ビーチ清掃実施

函館臥牛LC (当日欠席)

①今期会員数の増減	・増減無
②LCIF状況	・クラブ内で推進中
③ア外実施状況	

クラブ状況報告(第4R第2Z)

森LC (当日欠席)

①今期会員数の増減 ②LCIF状況 ③ア外実施状況	欠席のため報告なし
---------------------------------	-----------

八雲LC

①今期会員数の増減 ②LCIF状況 ③ア外実施状況	増減無 LCIFは実施予定 交通安全啓発アクトの実施
---------------------------------	----------------------------------

函館中央LC

①今期会員数の増減 ②LCIF状況 ③ア外実施状況	増減無 LCIFは実施予定 毎月一回の、献血アクトをメガドンキホーテ前で実施 10月19日に実施された、「在函近隣クラブ合同海岸清掃アクト」にメンバー7人で参加。
---------------------------------	--

函館グリーンLC (当日欠席)

①今期会員数の増減 ②LCIF状況 ③ア外実施状況	欠席のため報告なし
---------------------------------	-----------

函館みなとLC

①今期会員数の増減 ②LCIF状況 ③ア外実施状況	増減無 LCIFは実施予定 会長より新会員の勧誘には、どのような方法がありますかと相談を受けました。
---------------------------------	--

【第3回ゾーンチェアパーソン活動報告】

第4 R 第2 Z Z C L 吉田尚平 (函館中央 LC)

11 月 08 日 第2 回キャビネット会議 出席 (室蘭 蓬莱殿)

11 月 13 日 第2 回地区ガバナー諮問委員会 (森町 グリーンピア大沼)

第4 リジョン・第1 Z・第2 Z 合同で開催

L 庄司地区 GMT コーディネーターからの会員増強の説明

第2 回キャビネット会議の内容を報告

(解散クラブ・新入会員の状況、会員増強について)

各クラブの現状報告

11 月 19 日 「森ライオンズクラブ」クラブ訪問 (参加者 17 名)

12 月 9 日 リジョンコーカス出席 (プレミアホテル CABINPRESIDENT 函館)

1 月 24 日 第3 回キャビネット会議 出席予定

ZC活動報告書

331-C地区 第5R第1Z ZCP 平野井 裕

9月9日(火) 【第5R リジョン・コーカス開催】

グランドホテルニュー王子にて「第5R リジョン・コーカス」が開催されました。
 キャビネット役員として、元地区ガバナー・地区名誉顧問のL渡部 義男、L吉原 成昌、L小玉 誠、L田中 稔
 5R1Z ZC L平野井 裕、5R2Z ZC L真保 郵生、1Z委員 L片岡 博、2Z委員L阿部 一二と、第1Z 苫小牧
 LC前ZC L小野 操一、静内LC会長L船越 俊男、新冠LC会長L川又 敏英、苫小牧ハスカップ LC元ZC
 L本多 弘幸、第2Z 苫小牧中央LC元RC L工藤 裕司、安平LC会長L三本 末記、厚真LC
 元ZC L吉岡 茂樹、苫小牧白鳥LC元RC L尾崎 徹の参加で、「ゾーンチャアパーソン選出」
 等について話し合わせ、次期ゾーンチャアパーソンについては第1Z・第2Zとも12月22日の
 期限までに選出し、キャビネットへ提出する事を確認しました。

10月25日(土) 【第62回OSEALフォーラム札幌 ゾーンチャアパーソンセミナー参加】

講師にL.川島正行 (MD333・PID)L.識名安信 (MD337・PCC)L.渡辺博 (MD333・PDG)L.加藤万寿夫
 (MD334)を迎え、午前10時から11時 札幌コンベンションセンターで開催されました。
 セミナーでは、「ZCは今期、日本GATが最も力を入れて支援すべき重要な役職のひとつと考えて
 います。ZCの役割や成功するための秘訣、役に立つ情報」についての講義、全国から参加された
 ZCとの意見交流会等を行いました。

11月11日(火) 【新冠LC・静内LC合同例会 参加】

担当クラブ 新冠LC(第1204回例会)と静内LC(第1465回例会)の合同例会の際にZC公式訪問を行い
 ました。新冠LCからは、ACTとして「ひとり暮らしふれあい年越し会」・X'mas家族会・「老人ホーム恵寿
 荘へX'masaケーキ贈呈」等の活動。静内LCからは献血推進ACT報告・「日高中部障がい者職親会設
 立40周年記念事業協賛」等のACT報告が行われ、両クラブとも精力的に活動を行っている様子が拝見
 出来ました。

第2回 地区ガバナー諮問委員会会議報告書

会議開催場所	静内エキリブホテル		開催年月日	2025年 11月 29日(土)	
開会時間	12:20	閉会時間	13:30	次回開催予定日	2026年 02月 07日(土)

出席者 クラブ名 及び 役職

(○ : 出席、× : 欠席)

クラブ名	会長	幹事	1副	クラブ名	会長	幹事	1副
1. 苫小牧 L C	×	×	○	3. 新冠 L C	○	×	○
2. 静内 L C	○	○	○	4. 苫小牧ハスカップ LC	×	○	○

上記日時場所において、4クラブ8名の参加で第2回地区ガバナー諮問委員会を開催致しました。
 最初に第2回キャビネット会議での重要事項等を説明し、各クラブからの質疑応答を行いました。
 その後、各クラブからの現状報告・「ゾーン統合」について報告をいただきました。

【苫小牧LC】

新入会員については1名を予定、ただ現状の会員数が15名で、会の存続について危機感をもって会員増強を行わなければならない。ゾーン統合については、会員増強が優先事項で検討はしていない。

【静内LC】

新入会員5名加入やMJF12L達成等順調に活動しており、今後も会員増強等を推進していく。ゾーン統合については前回提出したクラブ提出議案の通りゾーンについて統合してほしい。

【新冠LC】

新入会員2名加入等、順調に活動しています。現在「例会出席率が悪い」のが悩みで、ゲストスピーチ開催等により出席率の向上を目指すとともに離脱防止を強化したいと考えています。ゾーン統合については、静内LCと同じです。

【苫小牧ハスカップLC】

新入会員については1名を予定、こまめに声をかけ会員増強を目指す。体験入会等も開催したい。LCIFについては全員100\$を予定しており順調に活動を行っています。ゾーン統合については、会として話し合いはしていないが、現状の通り第1・第2ゾーンで良いと考えています。

以上の通り、各クラブから報告いただきました。今回はセミナーを開催出来ず、次回は是非コーディネーターにお願いし、開催したいと考えております。

※セミナー 開催
 講師：未開催

第5R1Z L平野井 裕

- ① 現在の会員数
 ② 現在の新入会員増強数
 ③ 会員増強の取り組み・対策・手法
 ④ クラブ改革の状況 及び 目標
 ⑤ 会員にリーダー職に就くよう奨励していますか 奨励している ・ 奨励していない
 ⑥ 糖尿病啓発活動の促進状況 (クラブ内セミナー開催等)
 ⑦ LCIFの情報資料の活用による資金獲得への取り組み及び進捗状況
 ⑧ 今季LCIF献金ドル献金の現況と予定は

第3回ガバナー諮問委員会(ゾーン会議) 開催予定日: 1月31日(土)～2月7日(土)

開催予定場所: 静内エクシブホテル

※ セミナー開催の内容

クラブ名	会員動向	今年度の活動目標・改革目標	アクティビティ	クラブ訪問の感想
苫小牧 LC	① 現在会員数 15名 (家族会員 名) (女性会員 4名) ② 新会員増強数 0名 (一般会員 名) (家族会員 名) (女性会員 名) ※ 期首より増減 0名	③ 広報活動・会員間の情報交換など ④ 地域クラブとの協力事業等を行いクラブ事業の安定を計っている ⑤ 奨励している ・ していない ⑥ ⑦ 会員間に協力を要請し実績を残している ⑧ LCIF 献金 現況は: LCIF20\$と、ガバナー公式訪問 (LCIF 献金ドネーション10,319円) 12月献金予定 MJF1名(23回目)	・9/19秋の交通安全運動「旗の波作戦」参加 ・10/16赤い羽根共同募金実施 ・10/23苫小牧駅前周辺清掃ACT ・11/6とまこまい港まつり協賛出店益金 苫民ボランティア振興基金へ寄付	9月4日訪問
静内 LC	① 現在会員数 54名 (家族会員 3名) (女性会員 1名) ② 新会員増強数 5名 (一般会員 5名) (家族会員 1名) (女性会員 1名) ※ 期首より増減 +5名	③ 会員に新入会員推薦を呼びかけてます。 ④ 検討中 ⑤ 奨励している ・ していない ⑥ ゲストスピーチにて札幌クリニックの方に講和をいただきました。 ⑦ 実施済み ⑧ LCIF 献金 現況は: MJF12L 拠出\$6,465.77(953,300円9/22送金) OSEAL札幌会場にて10,000円拠出: 第5RLCIFゴルフ大会にて14,000円拠出 \$20×54L=\$1,080拠出	・8/27ホッカイドウ競馬応援ACT 「静内ライオンズクラブ賞」協賛 ・9/12ヘッドネーション4件実施 ・10/11「秋の二十間道路環境保全活動」参加 ・10/11「シベチャリ陸上教室」協賛	11月11日訪問
新冠 LC	① 現在会員数 38名 (家族会員 5名) (女性会員 4名) ② 新会員増強数 2名 (一般会員 2名) (家族会員 0名) (女性会員 0名) ※ 期首より増減 +2名	③ 例会やアクティビティ等の際に会員へ呼びかけを行っています。 ④ 5年未満の会員へ例会出席の定着の為の開催内容の充実や世代間の交流を深め例会出席率を上げる。 ⑤ 奨励している ・ していない ⑥ 昨年、セミナーを開催した為、趣向を変えての開催を検討中 ⑦ 取り組みの方向で、検討中 ⑧ LCIF 献金 現況は: 例会内で検討したが、今期も例年通り20\$(1L) 献金の予定です。	・8/26ホッカイドウ競馬応援ACT 「新冠ライオンズクラブ賞」協賛 ・8/26「新冠町老人クラブスポーツ大会」協力 ・9/19秋の交通安全運動「人の波作戦」参加	11月11日訪問
苫小牧ハスカップ LC	① 現在会員数 34名 (家族会員 5名) (女性会員 8名) ② 新会員増強数 1名 (一般会員 1名) (家族会員 0名) (女性会員 0名) ※ 期首より増減 0名	③ 色々な会合等で知り合った経営者又は、現会員の知り合い等出会う機会はあるはず。こまめに声を掛けるのが大事だと思う。 ④ 例年と同じ様な事の繰り返しです。改革は行っていない。 ⑤ 奨励している ・ していない ⑥ ⑦ ⑧ LCIF 献金 現況は: 100\$ 献金を予定(23名)+公式訪問のLCIF分配金	・9/6「手をつなぐ育成会」支援金贈呈と親子ボーリング大会実施 ・9/15秋の交通安全運動「旗の波作戦」参加 ・9/16認定35周年記念ACT「ウトナイ湖 サクチュアリー野鳥観察小屋改修工事実施」 ・10/16赤い羽根共同募金実施 ・11/13冬の交通安全運動セーフティーコール 参加 ・北海道日本ハムファイターズ2軍施設誘致 寄付 ・苫小牧スピードスケート連合少年団支援	9月4日訪問
※ 5R-1Z 会員数 141名 (期首より増減 +8名)				

2025/12/20

No.3

【 活 動 報 告 】

第 5 R 第 2 Z

Z C 真保 郵生 (安平 L C)

11月2日(金)・第二回ガバナー諮問委員会でのクラブ活動状況報告を依頼

諮問委員会前に各クラブよりご報告いただくことで、当日は内容の確認と情報共有に時間をかけるようにいたしました。

11月29日(土)・第二回ガバナー諮問委員会開催

場所：安平 L C 事務局会議スペース

時間：10：45～12：00

キャビネット会議資料とクラブ活動状況報告書をもとに進めました。

第一第二ゾーンの統合の件についての意見交換を行いました。

苫小牧中央LC、苫小牧白鳥LCは、今のところは現状維持が良いと思うという意見。
厚真LC、安平LCは、統合についてはしなくてもよいが、Z C 輩出が困難なので輪番制では無く立候補制にするのがよいという意見。

大きく2つに分かれました。この件については、ゾーン単位で話しをまとめるのは難しいと感じます。他ゾーンでも類似の提案が上がっているので、他ゾーンの動向やキャビネットの考えを共有していただき、今後の話し合いに繋げていきたいと思いをします。

以上、報告致します。

ZC活動報告書

第 2 回

地区ガバナー諮問委員会会議報告書

3 3 1 - C 地区 第 5 R 第 2 Z ZCP 真保 郵生

会議開催場所	安平町商工会内 LC 事務局		開催年月日	2025年 11月 29日(土)	
開会時間	10:45	閉会時間	12:00	次回開催予定日	2026年 2月 14日(土)

出席者 クラブ名 及び 役職

(○ : 出席、 X : 欠席)

クラブ名	会長	幹事	1 副	クラブ名	会長	幹事	1 副
1. 苫小牧中央LC	○	○	×	3. 厚真LC	○	×	×
2. 安平LC	×	○	○	4. 苫小牧白鳥LC	×	×	×

* 第二副会長・元 Z C 代理出席 2 名出席

※ クラブ提案事項 : 有り

※ クラブ質問事項

クラブ活動状況の要約

1. 貴クラブは新しい奉仕活動を企画していますか。

中央：1986年より開催してた「特別支援学級合同見学会」に代わる「特別支援学級合同体験会」を前年度より実施しているが、今年度はさらに充実した内容を検討中。また、支部による新たな企画も検討中。

安平：青少年育成事業として、地域の少年野球とバレーボールの支援を企画検討中。

厚真：新しい奉仕活動の予定はございません。

白鳥：継続アクトを実施中

2. 貴クラブは会員増強計画を立てていますか。

中央：特に増強計画は立てていないが、各会員が増強について取り組んでいる。

安平：計画までに立てていませんが、会員増強に取り組んでいます。

厚真：会員増強委員会を開催し新入会員の勧誘を行っております。

白鳥：はい

3. 貴クラブは最低月 1 回、理事会を開いていますか。

中央：基本スケジュールとして、第2例会前に理事会を開催している。

安平：理事会は、例会前に月2回開催しています。（理事会協議がない場合は休催）

厚真：開催しております。

白鳥：開催しています

4. 貴クラブは広報活動の計画を立てていますか。

中央：特に立てていない。

安平：計画なし

厚真：奉仕活動のお知らせや活動内容の報告を厚真町広報他・新聞会社等にご協力いただき行っております。

白鳥：はい

5. 成功の妨げとなっている要因が何か見つかりましたか。

中央：会員が多くなるとグループ化する傾向があるため、偏らないよう注意する必要がある。

安平：例会やアクティビティへの参加者が固定化してきており、成功への道半ばです。

厚真：会員の高齢化

白鳥：若手が少ない

6. 自クラブは成功していると思いますか？成功の要因は？

中央：わからない。

安平：ここ数年、若い会員が増え活動の幅が広がりつつある。

厚真：会員の高齢化で退会も見受けられますが、新入会員を迎えることで一定の会員数を保っております。

白鳥：成功までっていない

7. クラブが発展するために地区がお手伝いできることはありますか？

中央：必要な時はお願いしたい。

安平：若いメンバーにライオンズの理解を深める研修支援などあれば依頼したい

厚真：ございません。

白鳥：クラブの問題だと思います

8. 貴クラブはウェブサイトを設置しておりますか。

中央：設置している。

安平：設置なし

厚真：ライオンズクラブ331-C地区ウェブサイト内のブログのみです。

白鳥：無し

9. 今年度もLCIF\$100をお願いする事になりますが、今季の対応はどの様に考えていますか。

中央：今期はクラブとして承認していただきました。また、来期以降も当面の間続けることでも承認された。ただし、支部会員については現段階では難しいと判断している。

安平：今期も\$100を実施することを決定済み。

厚真：今年度もLCIF\$100会員全員の献金を予定しております。

白鳥：会員にお願いしています

10 クラブ提案事項・クラブ質問事項があれば記入してください。

中央：無し

安平：ゾーンチェアの輩出が厳しい。第1・第2ゾーンを統合も検討が必要かと思う

厚真：無し

大会委員会活動報告

地区大会・国際大会委員会委員長 L 高橋國夫

12月6日(土)17:30～第72回地区年次大会第1回全体会議がアパホテル室蘭で開催されました。

出席者は高橋ガバナーをはじめ幹事・会計・大会委員長・大会事務局・大会副委員長・各部部长・副部长・大会コーディネーター等総勢29名の出席でした。

門脇幹事から大会組織表・各部長の実施要綱について説明があり、続いてガバナーから大会全体予算について説明がありました。

引き続き開催された懇親会では、各部部长・副部长から自己紹介および抱負が述べられ和やかなうちにも「いよいよ動き出すんだな」という緊張感が高まってきました。

あっという間に本番がやってきます。みなさま協力して素晴らしい年次大会にしましょう。

ライオンズクエスト・YCE・薬物乱用防止委員会 活動報告

1月6日(火)FK ホールディングス生涯学習センター きらんを会場にライオンズクエストワークショップを開催しました。

室蘭市内の小中学校・義務教育学校から15名の先生方に参加をしていただき、「わかる(知識)」を「できる(行動)」にする力、ライフスキルを強化する9つの「価値」について、学校、地域の課題やニーズへの活用について、参加者が主体となって学び合いました。このプログラムをとおして学んだ、考え方や指導スキルを学校現場でも活用し、将来の社会を支える子どもたちのために生かしてほしいと願っています。

ライオンズクエスト・YCE・薬物乱用防止委員会

委員長 児玉智明

令和7年12月18日・
公益財団法人日本ライオンズ委員会
地区委員長 本所 光男
地区副委員長 金濱 元一(室蘭東会長)

公益財団法人日本ライオンズは、青少年の健全な育成に関する事業として
全国特別支援学校フットサル大会の開催事業及び
児童養護施設での寺小屋事業を行っています。

1) 全国特別支援学校フットサル大会事業

- ① 全国約1,200校の特別支援学校には約6,400名が
在籍し、その90%は知的障がいの子供さんです。
- ② スポーツにより健康な体と社会自立をみにつけることを
対象にした特別支援学校全国大会の開催です

2) 児童養護施設での寺小屋事業

- ① 国内の約600カ所の児童養護施設には3万人の子供たちがおり
うち約2万人は児童虐待の経験者です。
多くの児童は基礎学力が十分に身に付いていません
児童養護施設に対し、公認NPO法人や学習支援員を派遣し、
学習の基礎を身に付けられるよう支援します・
※331-C地区では児童養護施設わかすぎ学園

3) 災害支援事業

- ① 日本国内の自然災害等による被災者を目的とし
被災地に対して物的支援、金銭的支援を行います

ぜひ、財団の活動をご理解いただき、ご支援ご協力頂きたい思います。
ライオンズクラブ会員の皆様には、お一人2,000円の支援をお願い致します
皆様、宜しくお願い申し上げます

次世代リーダー研究委員会・環境保全・社会福祉委員会

【活動報告書】

次世代リーダー研究委員会・環境保全・社会福祉委員会

委員長 L 瀬野 秀紀

「災害発生時における連携に関する意見交換会」開催計画

目 的)

クラブ単位で各地の社会福祉協議会等と災害時における防災協定を締結し、これまで一定の連携体制を構築してきた。

近年、大規模自然災害が頻発・激化している状況を踏まえ、災害発生時における支援活動をより迅速かつ効果的に実施するため、既存の協定内容を基盤としつつ、

より具体的な連携体制および対応内容について協議することを目的として、意見交換会を計画するものである。

背景・趣旨)

災害発生時には、行政・社会福祉協議会・ライオンズクラブが相互に連携し、被災者支援等を円滑に行うことが不可欠である。

一方で、実際の災害対応においては、役割分担や情報共有、支援物資の取扱い等について、事前に具体的な確認がなされていない場合、対応の遅れや混乱を招く恐れがある。

本意見交換会は、相互理解を深め、実務レベルでの連携方法を確認・整理することにより、災害時の実効性を高めることを目的とする。

参加対象)

3 リジョン7クラブ及び所在する市町村の社会福祉協議会

予定開催時期・開催場所)

2026 年（令和 8 年）3 月・室蘭市内

協議内容)(案)

- ・災害発生時における連絡体制および情報共有方法の確認
- ・社会福祉協議会とライオンズクラブの役割分担の整理
- ・被災者支援における協力体制
- ・その他

意見交換会開催により期待される効果)

災害時における具体的な行動イメージを関係者間で共有し、相互の役割と責任を明確化することで、災害支援活動の迅速化および質の向上が期待される・

また、地域に根差した奉仕団体として、ライオンズクラブの社会的役割を一層強化することにつながるものとする。



Lions Clubs International



331-C 地区 室蘭キャビネット事務局

〒050-0083 室蘭市東町5丁目15番18号 TEL (0143) 84-1411・FAX (0143) 84-1422

E-mail : lei331c_muroran-cab@lionsclubs-331c.org

令和8年1月吉日

洞爺社会福祉協議会 御中
ご担当者様

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区
地区ガバナー 高橋 伸介
次世代リーダー研究委員会・環境保全・
社会福祉委員会 委員長 瀬野 秀紀

災害発生時における連携に関する意見交換会の開催について

平素より、ライオンズクラブの社会奉仕活動につきまして、格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、ライオンズクラブでは、これまで各地域の社会福祉協議会様と連携を図ってまいりましたが、今後発生が想定される災害に備え、災害時におけるより具体的な連携体制および対応内容等について協議することを目的として、意見交換会の開催を予定しております。

本意見交換会は、洞爺湖町～白老町の地域においてライオンズクラブが所在する市町村を対象とし、開催時期は令和8年（2026年）3月中旬頃を予定しております。

後日、当方より意見交換会の日時確認のご連絡をいたしますので、宜しく願い申し上げます。

なお、開催日時、会場、議題等の詳細につきましては、決定次第、あらためて文書にてご案内申し上げます。

ご多用のところ誠に恐縮ではございますが、本会の趣旨をご理解いただき、何卒ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

参加クラブ 3 R 7 クラブ

室蘭ライオンズクラブ・洞爺ライオンズクラブ
伊達ライオンズクラブ・登別ライオンズクラブ
室蘭東ライオンズクラブ・白老ライオンズクラブ
登別中央ライオンズクラブ

活 動 報 告

LCIF 委員会・アラート委員会・エクステンション委員会

委員長 L 早坂 憲二

令和7年11月15日 室蘭ゴルフクラブにおいて、3RのLCIFゴルフ大会を開催致しました。多くのメンバーの皆様方にご協力いただき誠にありがとうございました。

今回ZCのお力添えにて準備などいただき重ねてお礼申し上げます。

これで5R全てにおいてLCIFゴルフ大会は終わりましたが、残れるLCIFボーリング大会の開催を2月末までに終わてもらいたいと思っておりますので、ご協力のほどよろしくお願い致します。

各Rの委員の皆様またZCの皆様と協力をして、開催していただきたいと思っておりますのでよろしくお願い申し上げます。

【活動報告】

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区
視力障害・糖尿病委員会・献眼献血委員会
委員長 L 目良 浩一

2026 年 3 月に市民向け健康講演会を開催致します。

<講演 1>

「演題名 未定」

講師 市立室蘭総合病院 糖尿病内科部長
宮崎 義則 先生

<講演 2>

「演題名 未定」

講師 北海道赤十字血液センター苫小牧出張所 所長
高橋 博道 先生

両名による講演を予定しております。

【 活 動 報 告 】

ECHO・IT 委員会委員長

伊達 LC L 永井 武憲

「2025-2026・ECHO 誌」VOL.1、VOL.2 を無事に発行することができました。これもひとえに、各クラブの皆様の多大なるご協力とブログや寄稿・投稿への記事の提供でございます。心より感謝申し上げます。

現在、ECHO 誌 VOL.3 の発行に向けて準備を進めております。編集から校了までの作業工程も順調に進捗しており、1月下旬の発行を予定し、その後皆様のお手元に届く予定です。引き続き、最終号となりますECHO誌VOL.4の発行(2026年4月下旬発行予定、投稿締切日2026年3月20日)に向けて準備を進めておりますので、今後とも皆様のご協力をお願い致します。

また、ホームページに関しましても、皆様からのご指摘や改善点などの意見を踏まえ、管理者と連携し運営して参りますので、ご意見やご要望、記事掲載の依頼等がありましたらいつでもお問い合わせください。

今後とも皆様のご支援、ご協力を賜りますようよろしくお願い致します。

【キャビネット運営委員会 活動報告】

委員長 L 西 條 隆（室蘭東LC）

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

第2回キャビネット会議でも大変にお世話になりました。会議進行におきまして配慮に欠ける事柄があり、不快な思いをされている方がいらっしゃればお詫びを申し上げます。改めて連絡、調整をしっかりと行いスムーズで円滑な進行に努めてまいります。

さて、改めましてキャビネット運営委員会ではキャビネット会議や長期計画リサーチ委員会、地区名誉顧問会などの司会進行と議事録作成などに特化した委員会であります。自発的に考え行動することよりも粛々とこれまで通りのことを行っていく委員会ではありますが、適切な指示や依頼がなければ成り立たないところもあります。第4回キャビネット会議までの役割分担は終わっておりますが、新たに地区年次大会室蘭大会が始動してまいります。部会長顔合わせが12月6日（土）室蘭アパホテルで行われました。当委員会も地区大会総務委員会として別組織として司会進行、議事録作成などの役割があると伺っております。組織図に従ってご指示いただけるものと思いますが当委員会メンバーが数人別の部署も担っているようですので、それぞれの役割に支障が出ないように地区大会委員会さんや地区大会コーディネーターさんとも連携しながら地区年次大会の成功をお手伝いしてまいります。

引続きL高橋ガバナーを陰でお支えするとともにC地区キャビネットの皆様とも協力しながら後半戦に挑んでまいります。楽しみながら結果や成果をしっかりと出して次のキャビネットへ繋げていけたらと考えております。



LIONS CLUB 331-C DISTRICT GOVERNOR'S CABINET



ライオンズクラブ 国際協会 331-C 地区

室蘭キャビネット事務局

〒050-0083 室蘭市東町5丁目15番18号 2F
TEL (0143)84-1411 FAX (0143)84-1422
E-mail : lci331c_muroran-cab@lionsclubs-331c.org

